

投資信託説明書（請求目論見書）

使用開始日 2023.11.16

NZAM 上場投信 TOPIX

追加型投信/国内/株式/ETF/インデックス型

本書により行うNZAM 上場投信 TOPIXの受益権の募集については、委託者である農林中金全共連アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第5条の規定により有価証券届出書を2023年11月15日に関東財務局長に提出しており、2023年11月16日にその効力が発生しております。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

本書は金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書です。

【発行者名】	農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 牛窪 克彦
【本店の所在の場所】	東京都千代田区九段南一丁目6番5号
【縦覧に供する場所】	名称 株式会社東京証券取引所 所在地 東京都中央区日本橋兜町2番1号

《目次》

	頁
第一部 【証券情報】	1
第二部 【ファンド情報】	3
第1 【ファンドの状況】	3
第2 【管理及び運営】	24
第3 【ファンドの経理状況】	34
第4 【内国投資信託受益証券事務の概要】	100
第三部 【委託会社等の情報】	101
第1 【委託会社等の概況】	101

約款

本書は、投資家の請求により交付される投資信託説明書（請求目論見書）です。本書を請求された場合には、投資信託説明書（交付目論見書）に加え、本書の内容をご確認のうえで注文いただきますようお願いいたします。

第一部【証券情報】

(1) 【ファンドの名称】

NZAM 上場投信 TOPIX

(以下「ファンド」という場合があります。)

(2) 【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託（振替内国投資信託受益権）

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託者である農林中金全共連アセットマネジメント株式会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の依頼により、信用格付業者（金融商品取引法第2条第36項に規定する信用格付業者をいう。以下同じ。）から提供され、若しくは閲覧に供された信用格付（金融商品取引法第2条第34項に規定する信用格付をいう。以下同じ。）又は信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

(3) 【発行（売出）価額の総額】

10兆円を上限とします。

(4) 【発行（売出）価格】

100口当たり取得申込受付日の基準価額[※]とします。

原則として、取得申込みが正午までに行われたものを当該取得申込受付日の受付分とします。

※ 基準価額とは、投資信託財産の純資産総額を計算日における受益権総口数で除した額をいいます。なお、ファンドにおいては100口当たりの価額で表示されます。

基準価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社^(注)に問い合わせることにより知ることができます。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口

<フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）

<ホームページアドレス><https://www.ja-asset.co.jp/>

(注) 委託者の指定する第一種金融商品取引業者を「販売会社」ということがあります。（以下同じ。）

(5) 【申込手数料】

販売会社は、当該販売会社が個別に定める申込手数料ならびに当該申込手数料に係る消費税および地方消費税（以下「消費税等」といいます。）に相当する金額を取得申込者から徴収することができるものとします。

詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口

<フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）

<ホームページアドレス><https://www.ja-asset.co.jp/>

(6) 【申込単位】

1ユニット[※]以上1ユニット単位

※ 「ユニット」とは、「対象株価指数」を構成する各銘柄の株式の数の構成比率に相当する比率により構成される各銘柄の株式として委託者が指定するもの（対象株価指数に連動すると委託者が想定する、1単位の現物株式のポートフォリオ）に相当する口数の受益権をいいます。

1ユニットの受益権の口数は、1口の整数倍とし、取得申込受付日に委託者が定めます。

取得申込受付日の3営業日前までに、申込ユニット数に応じた現物株式のポートフォリオを販売会社に提示します。

(7) 【申込期間】

2023年11月16日から2024年5月15日までとします。（継続申込期間）

※ 上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

原則として、次に該当する場合は、受益権の取得申込の受付を停止します。ただし、委託者は、投資信託財産の状況、資金動向、市況動向等を鑑み、投資信託財産に及ぼす影響が軽微である等と判断される場合には、受益権の取得申込みの受け付けを行うことがあります。

1. 対象株価指数の構成銘柄の配当落日および権利落日の各々前営業日から起算して2営業日以内
2. 対象株価指数の銘柄変更実施日および銘柄株数変更実施日の各々前々営業日から起算して3営業日以内
3. 対象株価指数の構成銘柄の株式移転および合併等に伴う新規銘柄の対象株価指数への採用日ならびに存続銘柄の指数用株式数変更日の前営業日
4. 計算期間終了日の3営業日前から起算して4営業日以内（ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、当該計算期間終了日の4営業日前から起算して4営業日以内）
5. この信託が終了となる場合において、償還日の直前5営業日間
6. 上記1. から上記5. のほか、委託者が、運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合その他やむを得ない事情があると認めた場合

(8) 【申込取扱場所】

当ファンドの申込取扱場所（販売会社）については下記の照会先までお問い合わせください。

■照会先

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口

<フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）

<ホームページアドレス><https://www.ja-asset.co.jp/>

(9) 【払込期日】

受益権の取得申込者は、取得申込みにかかる発行価額に相当する有価証券および金銭を、販売会社が指定する日までに販売会社が指定する方法で払込みます。取得申込みにかかる株式等については、販売会社によって、追加信託が行われる日に、受託者の指定するファンド口座に移管されます。金銭については、販売会社によって、追加信託が行われる日に、委託者の指定する口座を経由して、受託者の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10) 【払込取扱場所】

上記「(9) 払込期日」に記載の払込みは、販売会社において行うものとします。販売会社については、上記(8)に同じです。

(11) 【振替機関に関する事項】

ファンドの受益権に係る振替機関は下記の通りです。
株式会社 証券保管振替機構

(12) 【その他】

該当事項ありません。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

当ファンドは、投資信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を「東証株価指数（TOPIX）」（以下「対象株価指数」といいます。）の変動率に一致させることを目的とします。

一般社団法人 投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類は以下の通りです。

商品分類：追加型投信／国内／株式／ETF／インデックス型

属性区分：株式（一般）／年2回／日本／TOPIX

○商品分類および属性区分 一覧表

（当ファンドが該当する部分を網掛け表示しています。定義などの詳細については、一般社団法人 投資信託協会のホームページ<<https://www.toushin.or.jp/>>をご覧ください。）

商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	独立区分	補足分類
単位型投信 追加型投信	国内 海外 内外	株式 債券 不動産投信 その他資産 () 資産複合	MMF MRF ETF	インデックス型 特殊型

商品分類定義

追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。
国内	目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
株式	目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
ETF	投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。
インデックス型	目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。

属性区分表

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	対象インデックス
株式 一般 大型株 中小型株 債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 () 不動産投信 その他資産 () 資産複合 () 資産配分固定型 資産配分変更型	年1回 年2回 年4回 年6回 (隔月) 年12回 (毎月) 日々 その他 ()	グローバル 日本 北米 欧州 アジア オセアニア 中南米 アフリカ 中近東 (中東) エマージング	日経225 TOPIX その他 ()

属性区分定義

株式 (一般)	大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいう。
年2回	目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。
日本	目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
TOPIX	目論見書又は投資信託約款において、TOPIXに連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。

<信託金の限度額>

委託者は、受託者と合意のうえ、金10兆円に相当する有価証券および金銭を限度として追加信託することができます。

委託者は、受託者と合意のうえ、上記の限度額を変更することができます。(信託の目的、金額および信託金の限度額(約款第3条))

<ファンドの特色>

ファンドの目的

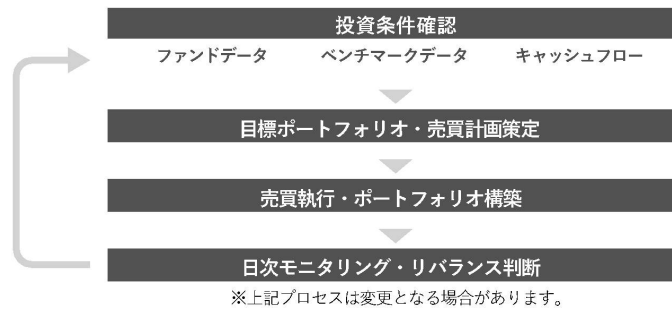
この投資信託は、投資信託財産の一口当たりの純資産額の変動率をTOPIXの変動率に一致させることを目的とします。

ファンドの特色

TOPIXの動きに連動する投資成果をめざし、TOPIXに採用されている銘柄（採用予定を含みます。）の株式を主要投資対象とします。

上記のファンドの目的に沿うよう、投資信託財産の構成を調整するための指図を行うこと（有価証券指数等先物取引等を利用することを含みます。）があります。

<運用プロセスのイメージ図>



TOPIX

- TOPIXは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。

（注）この指数の基準日は1968年1月4日・基準値は100です。

TOPIXの著作権等について

- ・TOPIXの指数値および同指数に係る標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数に係る標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。
- ・J P Xは、同指数の指数値の算出もしくは公表の方法の変更、同指数の指数値の算出もしくは公表の停止または同指数に係る標章または商標の変更もしくは使用の停止を行うことができます。
- ・J P Xは、同指数の指数値および同指数に係る標章または商標の使用に関して得られる結果ならびに特定日の同指数の指数値について、何ら保証、言及をするものではありません。
- ・J P Xは、同指数の指数値およびそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。また、J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。
- ・当ファンドは、J P Xにより提供、保証または販売されるものではありません。
- ・J P Xは、当ファンドの購入者または公衆に対し、当ファンドの説明または投資のアドバイスをする義務を負いません。
- ・J P Xは、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社または当ファンドの購入者のニーズを同指数の指数値を算出する銘柄構成および計算に考慮するものではありません。
- ・以上の項目に限らず、J P Xは当ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても責任を有しません。

当ファンドは、以下の点で、通常の投資信託とは異なる仕組みを有しています。

1 受益権が上場されます

受益権を東京証券取引所に上場しており、取引時間中であればいつでも株式と同様に売買することができます。

- ・売買単位は、10口です。
 - ・売買手数料は、販売会社が個別に定めます。
 - ・取引方法は、原則として株式と同様です。
- ※詳しくは、販売会社へお問い合わせください。

2 取得申込みは有価証券により行われます

受益権の取得申込者は、取得時の「ユニット」を単位として、有価証券による取得申込みを行うことができます。

※「ユニット」とは、受益権取得時に適用される現物株式のポートフォリオで、対象株価指数に連動すると委託会社が想定するもので、委託会社が指定します。

原則として、所定の方法に定められている場合を除き、金銭によって受益権の取得申込みを行うことはできません。

3 受益権と引き換えに有価証券を交付（交換）します

一定口数以上の受益権を保有する受益者は、それに相当する投資信託財産中の有価証券との交換を請求することができます。

通常の投資信託における換金手続きの解約申込みにより、受益権を換金することはできません。

主な投資制限

- 株式への投資割合には、制限を設けません。
- 外貨建資産への投資は、行いません。

分配方針

毎計算期間末（毎年2月、8月の各15日）に、経費等控除後の配当等収益（配当金、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額をいいます。以下同じ。）の全額を分配することを原則とします。ただし、分配金が零となる場合もあります。

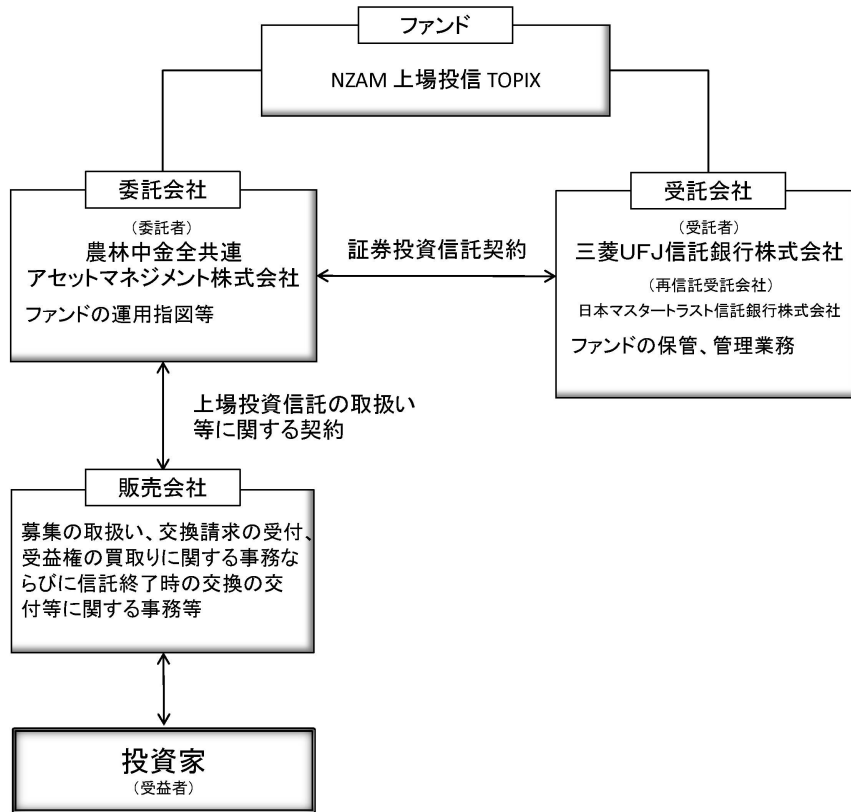
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

- 市況動向や資産規模などによっては、上記の運用が行えないことがあります。

(2) 【ファンドの沿革】

- 2019年1月16日 有価証券届出書の提出
- 2019年2月5日 信託契約締結日、ファンドの設定、運用開始日
- 2019年2月6日 受益権を東京証券取引所に上場

(3) 【ファンドの仕組み】



委託者（委託会社）の概況（2023年8月31日現在）

- ① 資本金の額
1,466百万円
- ② 沿革
 1993年9月28日 農中投信株式会社設立
 10月8日 証券投資信託委託業の免許取得
 10月13日 営業開始
 1996年8月20日 投資顧問業務の登録
 9月30日 投資一任業務認可取得
 10月1日 エヌケイユー投資顧問株式会社と合併し、同日付で「農中投信投資顧問株式会社」へ商号変更
 2000年10月1日 「農林中金全共連アセットマネジメント株式会社」へ商号変更
 2007年9月30日 金融商品取引業の登録

③ 大株主の状況

株主名	住所	持株数 (株)	持株比率 (%)
農林中央金庫	東京都千代田区大手町1丁目2番1号	19,551	66.66
全国共済農業協同組合連合会	東京都千代田区平河町2丁目7番9号	9,779	33.34

(注) 農林中央金庫が保有する株式は普通株式19,550株および議決権を有しないA種優先株式1株であり、全国共済農業協同組合連合会が保有する株式は普通株式9,778株および議決権を有しないB種優先株式1株です。

なお、議決権保有比率の状況は次のとおりです。

農林中央金庫	66.66%
全国共済農業協同組合連合会	33.34%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

運用の基本方針（約款第19条）※

委託者は、投資信託財産の運用にあたっては、次に掲げる運用の基本方針に従って、その指図を行います。

1. この信託は、投資信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象株価指数の変動率に一致させることを目的として、対象株価指数に採用されている銘柄（採用予定を含みます。）の株式を組入れることを原則とします。
2. 上記1.の基本方針に沿うよう、投資信託財産の構成を調整するための指図を行うこと（有価証券指数等先物取引等を利用することを含みます。）があります。
3. 市況動向や資産規模などによっては、上記の運用が行えないことがあります。
4. 投資信託財産の効率的な運用に資するため、投資信託財産に属する株式の貸付けを行うことができるものとします。

※ 「約款第〇条」とは、信託約款の条項等と対応しております。（以下同じ。）

(2)【投資対象】

a. 投資の対象とする資産の種類（約款第17条）

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）
 - イ. 有価証券
 - ロ. デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第23条に定めるものに限ります。）
 - ハ. 金銭債権
 - ニ. 約束手形
2. 次に掲げる特定資産以外の資産
 - イ. 為替手形

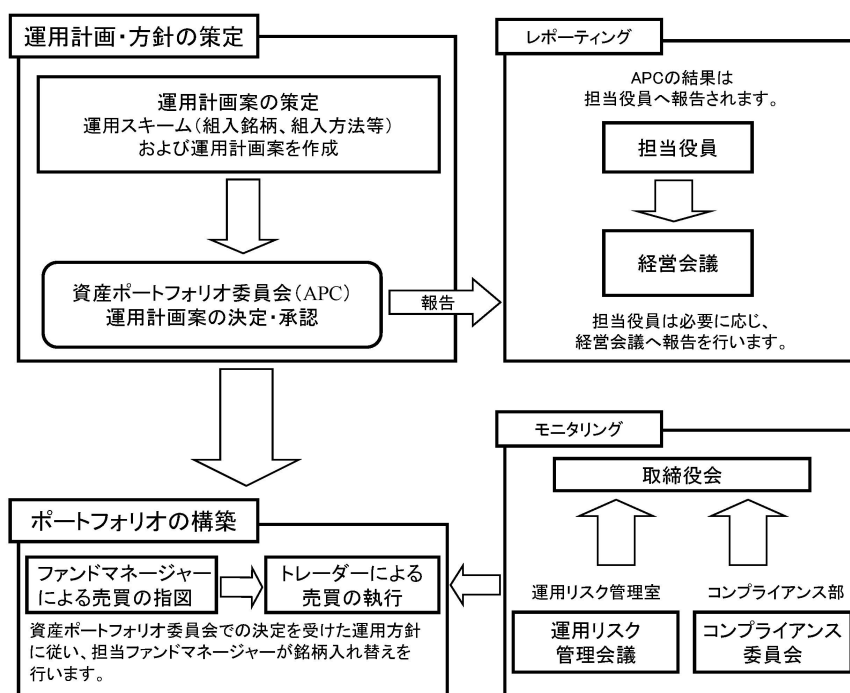
b. 運用の指図範囲（約款第18条）

- ① 委託者は、投資信託財産を、主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。
 1. 株式
 2. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）
- ② 委託者は、投資信託財産を、上記①に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。
 1. 預金
 2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
 3. コール・ローン
 4. 手形割引市場において売買される手形

(3)【運用体制】

1. 運用体制

当ファンドは、以下の投資プロセスに基づいた組織的運用を行います。



<資産ポートフォリオ委員会（APC）>

原則月1回以上開催し、ファンドの運用計画を決定（承認）します。

2. ファンドの運用に携わる人員等

部署	人員
運用部	100名程度 (うち 投資判断に携わる者 80名程度)
トレーディング部	10名程度
コンプライアンス部	10名程度
運用リスク管理室	5名程度

3. ファンドの関係者に対する管理体制等

委託者は、ファンドの関係法人である受託会社について、その財務状況、管理体制、法令遵守体制等について定期的にモニタリングを行うとともに、必要に応じ適宜ヒアリング等を実施します。

※ 運用体制は、本書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(4) 【分配方針】

a. 収益分配方針（約款第20条）

- ① 毎計算期末（原則として2月、8月の各15日。）に、経費等控除後の配当等収益（配当金、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額をいいます。以下同じ。）の全額を分配することを原則とします。ただし、分配金が零となる場合もあります。
- ② 売買益（評価益を含みます。）からの分配は行いません。
- ③ 収益の分配にあてなかった利益については、約款第19条の規定に基づいて運用を行います。

b. 収益の分配（約款第35条）

- ① 投資信託財産から生じる配当等収益と前期から繰り越した分配準備積立金は、約款第33条各号の諸費用、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、前期から繰り越した負数の分配準備積立金があるときはその全額を補てんした後、その残額を受益者に分配することができます。ただし、収益分配金額の調整のためその一部または全部を投資信託

財産内に留保したときは分配準備積立金として積み立て、次期以降の分配にあてることができます。なお、諸費用、信託報酬等および負数の分配準備積立金を控除しきれないときは、その差額を負数の分配準備積立金として次期に繰り越します。

- ② 毎計算期末に投資信託財産から生じた次の1. に掲げる利益の合計額は、次の2. に掲げる損失を控除し、繰越欠損金があるときは、その全額を補てんした後、次期に繰越します。
1. 有価証券売買益（評価益を含みます。）、先物取引等取引益（評価益を含みます。）、追加信託差益金、交換（解約）差益金
 2. 有価証券売買損（評価損を含みます。）、先物取引等取引損（評価損を含みます。）、追加信託差損金、交換（解約）差損金

（5）【投資制限】

a. 株式への投資制限（約款第19条）

株式への投資割合には、制限を設けません。

b. 投資する株式等の範囲（約款第22条）

- ① 委託者が投資することを指図する株式は、金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場をいいます。以下同じ。）に上場されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当により取得する株式等については、この限りではありません。
- ② 第1項の規定にかかわらず、上場予定の株式で目論見書等において上場されることが確認できるものについては、委託者が投資することを指図することができるものとします。

c. 外貨建資産への投資制限（約款第19条）

外貨建資産への投資は、行いません。

d. 先物取引等の運用指図（約款第23条）

委託者は、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします。

e. デリバティブ取引等に係る投資制限（約款第19条）

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

f. 株式の貸付けの指図および範囲（約款第24条）

- ① 委託者は、投資信託財産の効率的な運用に資するため、投資信託財産に属する株式を貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、投資信託財産で保有する株式の時価合計額を超えない範囲内で貸付けることの指図をすることができるものとします。
- ② 上記①に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- ③ 委託者は、株式の貸付けにあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

g. 株式売却等の指図（約款第27条）

委託者は、投資信託財産に属する株式の売却等の指図ができます。

h. 再投資の指図（約款第28条）

委託者は、前条（上記g.）の規定による売却代金、株式の清算分配金、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

i. 信用リスク集中回避のための投資制限（約款第19条）

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

j. **デリバティブ取引に係る制限**（金融商品取引法第42条の2第7号、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号）

委託者は、運用財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ金融商品取引業者等が定めた合理的な方法により算出した額が当該運用財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引（新株予約権証券、新投資口予約権証券又はオプションを表示する証券若しくは証書に係る取引及び選択権付債券売買を含む。）を行い、又は継続することを内容とした運用を行わないものとなっております。

k. **同一の法人の発行する株式**（投資信託及び投資法人に関する法律第9条及び同法施行規則第20条）

委託者は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信託につき、投資信託財産として有する当該株式に係る議決権（株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法（平成17年法律第86号）第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含む。）の総数が、当該株式に係る議決権の総数に100分の50の率を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、投資信託財産をもって取得することを受託者に指図しないこととなっております。

3【投資リスク】

(1) 投資リスク

当ファンドの取得申込者には、慎重に投資判断を行うために、当ファンドの投資目的、リスクおよび留意事項を認識することが求められます。当ファンドは、株式など値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、受益者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。また、投資信託は、預貯金と異なります。

当ファンドが有する主なリスクは以下のとおりです。

① 株価変動リスク

一般に、株式は国内外の景気、政治、経済、社会情勢等の影響を受け、また、個別企業の業績や株式市場全体の動向を反映して価格が大きく変動します。

ファンドに組入れている株式の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが投資する企業が業績悪化や倒産等に陥った場合は、その企業の株式の価格が大きく下落しあるいは無価値となるため、ファンドに重大な損失が生じることがあります。

② 乖離リスク

当ファンドは、対象株価指数との連動性をより高めるよう運用を行いますが、主として次の要因により対象株価指数の動きと乖離が生じます。

イ. 対象株価指数の構成銘柄異動、その他一部の交換の場合等によってポートフォリオの調整が行われる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、売買手数料などの取引費用を負担すること

ロ. 追加設定の一部が金銭にて行われた場合、および組入銘柄の配当金や権利処理等によって信託財産に現金が発生すること

ハ. 対象銘柄の売買価格と評価価格に価格差が生じる場合があること

ニ. 対象株価指数が加重平均であるため、個別銘柄の組入比率を同指数構成銘柄の時価総額構成比率と全くの同一の比率とすることができないこと

ホ. 先物取引を利用した場合、先物価格と対象株価指数との間に価格差があること

ヘ. 信託報酬等のコスト負担があること

※ 対象株価指数と基準価額の乖離要因は上記に限定されるものではありません。

③ 流動性リスク

市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合、有価証券等を売買する際に市場実勢から期待される価格で売買できず、不測の損失を被るリスクがあります。

④ 有価証券の貸し付けにおけるリスク

有価証券の貸付等において、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になるリスクがあります。この場合、貸し付けた有価証券が返還されず、不測の損失を被る可能性があります。

(2) その他の留意事項

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。
- ファンドが組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。
- ファンドの市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まります。したがって、市場価格は基準価額とは必ずしも一致するものではありません。

(3) 投資リスクに対する管理体制

① フロントにおけるリスク管理体制

フロント部門（運用部）では、担当ファンドマネージャーが、リスクモデルによるトラッキング・エラー（市場全体の動きとファンドが乖離するリスク）の水準を管理しています。また、日々のトラッキング・エラー管理（ポジションリスク管理およびパフォーマンス管理等）を行い、資産ポートフォリオ委員会で決められた方針の範囲内となるよう、管理を行うとともに、直属管理者が状況をモニタリングしています。

② ミドルにおけるリスク管理体制

ミドル部門（運用リスク管理室）は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行いフロント部門を牽制することにより、受益者の負託に応える適正な運用プロセスを構築しています。

具体的には、信託財産の運用者として、適切なファンドの運用責任を果たす観点から、市場リスクをはじめとする各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理、および組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証・報告しています。また、不正な取引から顧客の利益を保護し、ファンド運用の適正性を確保する観点から、ファンドが法令等のルールに従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、コンプライアンス委員会においてこれらの遵守状況を報告・審議しています。

[運用リスク管理会議]

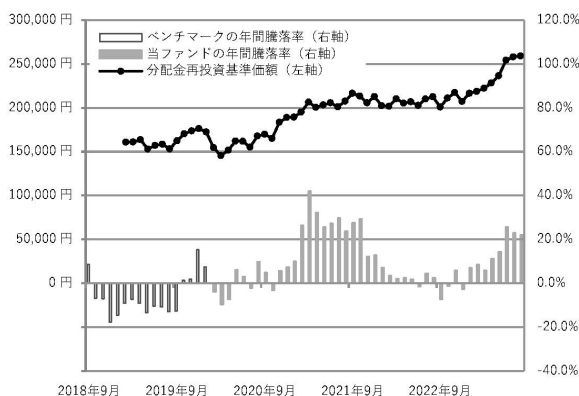
原則として月1回開催し、運用リスクや運用パフォーマンスの状況ならびに、コンプライアンス委員会において報告される事項を除く、法令、協会ルール、信託約款、契約細則等の遵守状況の検証および、運用計画と実績の検証結果について報告・審議を行います。その結果は取締役会に報告されます。

[コンプライアンス委員会]

原則として年4回開催し、ファンドの法令等（法令、協会ルール、信託約款等）の遵守状況など運用の適切性確保に関することについて報告・審議を行います。その結果は取締役会に報告されます。

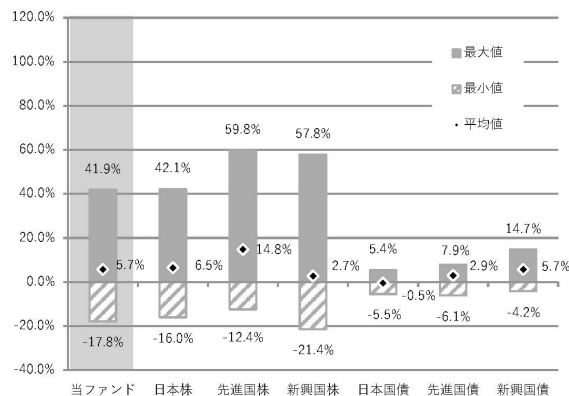
※ 投資リスクに対する管理体制は、本書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

当ファンドの年間騰落率及び 分配金再投資基準価額の推移



- * 2018年9月～2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率及び分配金再投資基準価額の推移について表示したものです。
なお、2020年1月までは、ベンチマークの騰落率を表示しております。
- * 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されていますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

当ファンドと他の代表的な資産クラスとの 騰落率の比較



- * 2018年9月～2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。
なお、2020年1月までの年間騰落率については、当ファンドのベンチマークを用いて算出しております。
 - * すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
 - * 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
 - * 各資産クラスの指数
日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (税引前配当込み、円ベース)
新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (円換算ベース)
日本国債：NOMURA-BPI 国債
先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)
新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス (円ベース)
- (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

- 東証株価指数 (TOPIX) の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社 (以下「J P X」といいます。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。
- 「NOMURA-BPI 国債」は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は同社に帰属します。なお、同社は、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
- 「MSCI コクサイ・インデックス」、「MSCI エマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権及びその他知的財産権はすべて MSCI Inc. に帰属します。
- 「FTSE 世界国債インデックス (除く日本)」、「FTSE 新興国市場国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。
同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

販売会社は、当該販売会社が個別に定める申込手数料ならびに当該申込手数料に係る消費税等に相当する金額を取得申込者から徴収することができるものとします。

詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
<フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
<ホームページアドレス><https://www.ja-asset.co.jp/>

申込手数料は、商品および投資環境の説明や情報提供、ならびに事務手続き等に係る費用の対価として、販売会社に支払われます。

(2)【換金（解約）手数料】

① 交換手数料

販売会社は、受益権の交換または買取りに際して、当該販売会社が個別に定める手数料ならびに当該手数料に係る消費税等に相当する金額を受益者から徴収することができるものとします。

詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
<フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
<ホームページアドレス><https://www.ja-asset.co.jp/>

交換手数料は、ファンドの交換等に関する事務手続き等に係る費用の対価として、販売会社に支払われます。

② 信託財産留保額 ありません。

(3)【信託報酬等】

信託報酬等の額および支弁の方法

① 委託者および受託者の信託報酬（消費税等に相当する金額を含みます。）の総額は、計算期間を通じて毎日、次の1. の額に2. の額を加算して得た額とします。

1. 投資信託財産の純資産総額に年率0.0825%（税抜0.075%）以内の率を乗じて得た額とします。

なお、委託者と受託者の配分については下記のとおり（税抜）とします。
(年率)

委託者	受託者	合計
0.047%	0.028%	0.075%

2. 投資信託財産に属する株式の貸付に係る品貸料（貸付株式から発生する配当金相当額等を含まないものとします。）に55%（税抜50%）以内の率を乗じて得た額。

ただし、株式の貸付けにあたって担保として現金を受け入れた場合には、当該品貸料に、当該現金の運用により生じたとみなし得る収益を加算し、貸付けの相手方に支払う当該現金に対する利息額を控除して得た額（当該額が負数のときは零とします。）に55%（税抜50%）以内の率を乗じて得た額とします。

なお、委託者と受託者の配分は4：1とします。

※ 信託報酬の委託者への配分は、ファンドの運用と調査、受託会社への指図、目論見書など法定書面等の作成、基準価額の算出等への対価です。

※ 信託報酬の受託者への配分は、運用財産の管理、委託者からの指図の実行への対価です。

- ② 信託報酬は、毎計算期末または信託終了のとき投資信託財産中から支弁するものとします。

(4) 【その他の手数料等】

- ① 投資信託財産の組入有価証券を売買する際に発生する売買委託手数料、当該売買委託手数料に係る消費税等に相当する金額および先物取引・オプション取引等に要する費用は、投資信託財産中から支弁します。
- ② 投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託者の立て替えた立替金の利息および投資信託財産に係る監査費用（消費税等に相当する金額を含みます。）は、受益者の負担とし、投資信託財産中より支弁します。監査費用は、毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産中から支弁します。なお、受益権の上場に係る費用^{※1}および対象株価指数の商標（これに類する商標を含みます。）の使用料^{※2}ならびにこれらに係る消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、投資信託財産中から支弁することができます。
- ※1 本書提出日現在、受益権の上場に係る費用は以下のとおりです。
- ・新規上場料および追加上場料：新規上場時の純資産総額に対して、および追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825%（税抜0.0075%）。
 - ・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大0.00825%（税抜0.0075%）。
- ※2 本書提出日現在、商標使用料は投資信託財産の純資産総額に、年0.033%（税抜0.030%）以内を乗じて得た額
- ③ その他の手数料等については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

(1) から (4) の手数料等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

(5) 【課税上の取扱い】

課税上は特定株式投資信託として取り扱われます。

① 個人の受益者に対する課税

○受益権の売却時

売却時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により税率20.315%（所得税15.315%[※]、地方税5%）が適用されます。（源泉徴収ありの特定口座は、原則として確定申告不要です。）

○収益分配金の受取時

収益分配金については、税率20.315%（所得税15.315%[※]、地方税5%）が適用されます。（原則として確定申告不要です。）

確定申告を行い、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用があります。）を選択することもできます。

○受益権と現物株式との交換時

受益権と現物株式との交換についても受益権の譲渡として、上記「受益権の売却時」と同様の取扱いとなります。

※ 2013年1月1日から2037年12月31日までの間、所得税の税率には復興特別所得税（0.315%）が含まれます。

○損益通算について

売却時および交換時の損失（譲渡損）については、確定申告により上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

○少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

公募株式投資信託は税制上、少額投資非課税制度の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となりますが、2024年1月1日以降は、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が無期限で非課税となります。

ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。また、2024年1月1日以降は、税制上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、非課税の適用を受けることができます。

当ファンドは、2024年1月1日以降のNISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象となる予定ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。なお、分配金の受取方法によっては非課税とならない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

② 法人の受益者に対する課税

○受益権の売却時

通常の株式の売却時と同様に、受益権の取得価額と売却価額との差額について、他の法人所得と合算して課税されます。

○収益分配金の受取時

収益分配金については、税率15.315%(所得税15.315%※、地方税の源泉徴収はありません。)が適用されます。益金不算入制度の適用があります。なお、税額控除が適用されます。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

○受益権と現物株式との交換時

受益権と現物株式との交換についても受益権の譲渡として、上記「受益権の売却時」と同様の取扱いとなります。

※ 2013年1月1日から2037年12月31日までの間、所得税の税率には復興特別所得税(0.315%)が含まれます。

(注意)

- 税制が改正された場合等には、上記の内容(2023年8月31日現在)が変更となることがあります。詳しくは、販売会社、税務署等へお問い合わせください。
- 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

2023年 8月31日現在の運用状況は、以下のとおりです。

表示単位未満の端数が生じる場合には、金額は各々切り捨て、比率は各々四捨五入により記載しております。したがって、表示の合計値が個別数値と一致しない場合もあります。

なお、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)【投資状況】

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	173,390,733,740	97.98
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	3,565,803,545	2.02
合計(純資産総額)		176,956,537,285	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	3,402,530,000	1.92

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

(2) 【投資資産】

① 【投資有価証券の主要銘柄】

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	2,866,800	2,419.00	6,934,789,200	2,515.00	7,210,002,000	4.07
2	日本	株式	ソニーグループ	電気機器	369,400	12,220.00	4,514,068,000	12,145.00	4,486,363,000	2.54
3	日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3,220,700	1,121.50	3,612,015,050	1,163.50	3,747,284,450	2.12
4	日本	株式	キーエンス	電気機器	52,100	59,790.00	3,115,059,000	60,520.00	3,153,092,000	1.78
5	日本	株式	日本電信電話	情報・通信業	16,775,200	164.00	2,751,132,800	168.30	2,823,266,160	1.60
6	日本	株式	日立製作所	電気機器	256,300	9,350.00	2,396,405,000	9,694.00	2,484,572,200	1.40
7	日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	365,900	6,401.00	2,342,125,900	6,681.00	2,444,577,900	1.38
8	日本	株式	三菱商事	卸売業	336,900	7,170.00	2,415,573,000	7,196.00	2,424,332,400	1.37
9	日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	110,700	20,610.00	2,281,527,000	21,575.00	2,388,352,500	1.35
10	日本	株式	三井物産	卸売業	392,100	5,582.00	2,188,702,200	5,432.00	2,129,887,200	1.20
11	日本	株式	武田薬品工業	医薬品	463,400	4,449.00	2,061,666,600	4,508.00	2,089,007,200	1.18
12	日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	397,400	4,960.00	1,971,104,000	5,220.00	2,074,428,000	1.17
13	日本	株式	任天堂	その他製品	329,500	6,294.00	2,073,873,000	6,267.00	2,064,976,500	1.17
14	日本	株式	信越化学工業	化学	434,700	4,559.00	1,981,797,300	4,659.00	2,025,267,300	1.14
15	日本	株式	本田技研工業	輸送用機器	424,400	4,503.00	1,911,073,200	4,703.00	1,995,953,200	1.13
16	日本	株式	第一三共	医薬品	456,100	4,381.00	1,998,174,100	4,299.00	1,960,773,900	1.11
17	日本	株式	伊藤忠商事	卸売業	340,400	5,710.00	1,943,684,000	5,472.00	1,862,668,800	1.05
18	日本	株式	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	743,100	2,311.00	1,717,304,100	2,410.00	1,790,871,000	1.01
19	日本	株式	HOYA	精密機器	110,800	16,265.00	1,802,162,000	16,155.00	1,789,974,000	1.01
20	日本	株式	KDDI	情報・通信業	404,700	4,233.00	1,713,095,100	4,325.00	1,750,327,500	0.99
21	日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	258,200	6,675.00	1,723,485,000	6,545.00	1,689,919,000	0.95
22	日本	株式	東京海上ホールディングス	保険業	508,100	3,106.00	1,578,158,600	3,227.00	1,639,638,700	0.93
23	日本	株式	ダイキン工業	機械	62,800	24,680.00	1,549,904,000	25,225.00	1,584,130,000	0.90
24	日本	株式	オリエンタルランド	サービス業	283,900	5,359.00	1,521,420,100	5,249.00	1,490,191,100	0.84
25	日本	株式	ソフトバンク	情報・通信業	841,400	1,623.00	1,365,592,200	1,670.00	1,405,138,000	0.79
26	日本	株式	村田製作所	電気機器	158,100	8,072.00	1,276,183,200	8,185.00	1,294,048,500	0.73
27	日本	株式	SMC	機械	17,100	70,440.00	1,204,524,000	70,600.00	1,207,260,000	0.68
28	日本	株式	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	190,400	6,116.00	1,164,486,400	5,981.00	1,138,782,400	0.64
29	日本	株式	アステラス製薬	医薬品	494,800	2,213.50	1,095,239,800	2,214.50	1,095,734,600	0.62
30	日本	株式	デンソー	輸送用機器	107,500	9,752.00	1,048,340,000	9,959.00	1,070,592,500	0.61

ロ. 種類別及び業種別の投資比率

種類	国内／外国	業種	投資比率 (%)
株式	国内	水産・農林業	0.08
		鉱業	0.36
		建設業	2.08
		食料品	3.31
		繊維製品	0.41
		パルプ・紙	0.17
		化学	5.87
		医薬品	5.02
		石油・石炭製品	0.45
		ゴム製品	0.67
		ガラス・土石製品	0.67
		鉄鋼	0.98
		非鉄金属	0.64
		金属製品	0.52
		機械	5.43
		電気機器	16.93
		輸送用機器	8.19
		精密機器	2.35
		その他製品	2.25
		電気・ガス業	1.35
		陸運業	2.90
		海運業	0.65
		空運業	0.48
		倉庫・運輸関連業	0.14
		情報・通信業	7.90
		卸売業	6.70
		小売業	4.29
		銀行業	6.47
		証券、商品先物取引業	0.72
		保険業	2.21
		その他金融業	1.14
不動産業	1.85		
サービス業	4.81		
合計			97.98

②【投資不動産物件】

該当事項はありません。

③【その他投資資産の主要なもの】

資産の種類	取引所	資産の名称	買建／ 売建	数量	通貨	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
株価指数先物 取引	大阪取引所	東証株価指数先物	買建	146	日本円	3,342,155,220	3,402,530,000	1.92

(注) 先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

(3) 【運用実績】

① 【純資産の推移】

期別	純資産総額 (円)		1口当たり純資産額 (円)		東京証券取引所 取引価格 (円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第1計算期間末 (2019年 8月15日)	26,906,840,176	27,213,030,996	1,485.11	1,502.01	1,483
第2計算期間末 (2020年 2月15日)	42,050,716,022	42,422,443,292	1,708.15	1,723.25	1,706
第3計算期間末 (2020年 8月15日)	85,053,678,291	85,729,017,488	1,637.25	1,650.25	1,638
第4計算期間末 (2021年 2月15日)	138,812,601,943	139,697,524,223	1,976.49	1,989.09	1,976
第5計算期間末 (2021年 8月15日)	132,236,351,161	133,612,132,358	1,980.02	2,000.62	1,982
第6計算期間末 (2022年 2月15日)	147,342,702,852	148,611,310,285	1,939.63	1,956.33	1,938
第7計算期間末 (2022年 8月15日)	151,137,029,113	152,991,560,762	2,012.95	2,037.65	2,011
第8計算期間末 (2023年 2月15日)	155,041,883,186	156,723,800,054	2,018.78	2,040.68	2,022.5
第9計算期間末 (2023年 8月15日)	176,712,613,170	178,621,767,488	2,332.53	2,357.73	2,331.5
2022年 8月末日	141,959,151,987	—	1,991.25	—	2,002
9月末日	139,042,791,099	—	1,881.73	—	1,888
10月末日	151,409,406,428	—	1,977.07	—	1,955
11月末日	150,785,899,566	—	2,035.23	—	2,035.5
12月末日	146,518,582,756	—	1,942.23	—	1,939.5
2023年 1月末日	150,471,064,741	—	2,027.93	—	2,031
2月末日	155,538,673,538	—	2,025.25	—	2,032
3月末日	147,827,268,078	—	2,059.31	—	2,057.5
4月末日	151,809,756,790	—	2,114.78	—	2,094
5月末日	157,253,823,071	—	2,190.62	—	2,189.5
6月末日	166,148,102,831	—	2,355.97	—	2,355.5
7月末日	181,063,060,919	—	2,391.09	—	2,395
8月末日	176,956,537,285	—	2,375.40	—	2,372

(注) 計算期間末が東京証券取引所の休業日にあたる場合、東京証券取引所取引価格は直前営業日の終値を表示していません。終値がない場合には、その直近値を表示しています。

②【分配の推移】

期	計算期間	1口当たりの分配金（円）
第1計算期間末	2019年 2月 5日～2019年 8月15日	16.90
第2計算期間末	2019年 8月16日～2020年 2月15日	15.10
第3計算期間末	2020年 2月16日～2020年 8月15日	13.00
第4計算期間末	2020年 8月16日～2021年 2月15日	12.60
第5計算期間末	2021年 2月16日～2021年 8月15日	20.60
第6計算期間末	2021年 8月16日～2022年 2月15日	16.70
第7計算期間末	2022年 2月16日～2022年 8月15日	24.70
第8計算期間末	2022年 8月16日～2023年 2月15日	21.90
第9計算期間末	2023年 2月16日～2023年 8月15日	25.20

③【収益率の推移】

期	計算期間	収益率（％）
第1計算期間末	2019年 2月 5日～2019年 8月15日	△5.1
第2計算期間末	2019年 8月16日～2020年 2月15日	16.0
第3計算期間末	2020年 2月16日～2020年 8月15日	△3.4
第4計算期間末	2020年 8月16日～2021年 2月15日	21.5
第5計算期間末	2021年 2月16日～2021年 8月15日	1.2
第6計算期間末	2021年 8月16日～2022年 2月15日	△1.2
第7計算期間末	2022年 2月16日～2022年 8月15日	5.1
第8計算期間末	2022年 8月16日～2023年 2月15日	1.4
第9計算期間末	2023年 2月16日～2023年 8月15日	16.8

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

（４）【設定及び解約の実績】

期	計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第1計算期間末	2019年 2月 5日～2019年 8月15日	18,117,800	—	18,117,800
第2計算期間末	2019年 8月16日～2020年 2月15日	6,499,900	—	24,617,700
第3計算期間末	2020年 2月16日～2020年 8月15日	28,594,200	1,262,731	51,949,169
第4計算期間末	2020年 8月16日～2021年 2月15日	22,102,800	3,820,042	70,231,927
第5計算期間末	2021年 2月16日～2021年 8月15日	7,800,900	11,247,332	66,785,495
第6計算期間末	2021年 8月16日～2022年 2月15日	11,700,800	2,521,778	75,964,517
第7計算期間末	2022年 2月16日～2022年 8月15日	11,702,000	12,584,264	75,082,253
第8計算期間末	2022年 8月16日～2023年 2月15日	13,001,500	11,283,896	76,799,857
第9計算期間末	2023年 2月16日～2023年 8月15日	6,502,000	7,541,765	75,760,092

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

(注)解約口数は交換口数を表示しております。

<参考情報>

交付目論見書の運用実績（2023年8月末現在）

2023年8月末現在

基準価額・純資産の推移



* 分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資して算出。

分配の推移

決算期／年月日	分配金
5期 2021年8月15日	2,060円
6期 2022年2月15日	1,670円
7期 2022年8月15日	2,470円
8期 2023年2月15日	2,190円
9期 2023年8月15日	2,520円
設定来累計	16,670円

* 分配金のデータは、100口当たり、税引前の金額です。

主要な資産の状況

組入上位銘柄

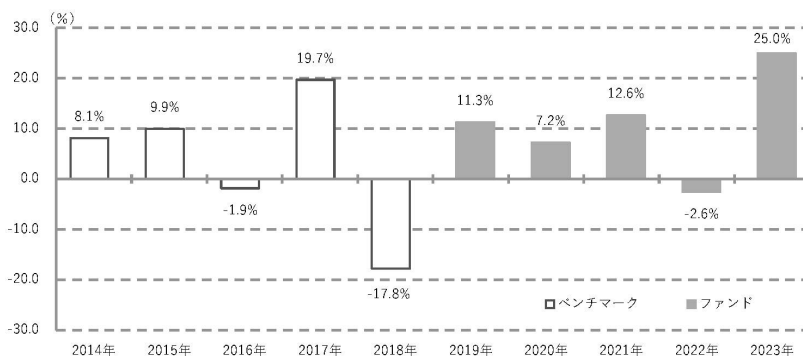
銘柄名	業種	組入比率 (%)
1 トヨタ自動車	輸送用機器	4.1
2 ソニーグループ	電気機器	2.5
3 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.1
4 キーエンス	電気機器	1.8
5 日本電信電話	情報・通信業	1.6
6 日立製作所	電気機器	1.4
7 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.4
8 三菱商事	卸売業	1.4
9 東京エレクトロン	電気機器	1.3
10 三井物産	卸売業	1.2

* 組入比率は、ファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位業種

業種	組入比率 (%)
1 電気機器	16.9
2 輸送用機器	8.2
3 情報・通信業	7.9
4 卸売業	6.7
5 銀行業	6.5
6 化学	5.9
7 機械	5.4
8 医薬品	5.0
9 サービス業	4.8
10 小売業	4.3

年間収益率の推移



- ・ベンチマークは、「TOPIX」です。
- ・ファンドの収益率は、税引前分配金を再投資して算出。
- ・2018年以前は、ベンチマークの収益率を表示。
- ・2019年は設定日（2月5日）から年末までの騰落率、2023年は年初から運用実績作成基準日までの騰落率を表示。

- * このグラフはあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- * ベンチマークはあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。
- * 最新の運用実績は、農林中金全共連アセットマネジメントのホームページでご確認いただけます。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

（1）申込期間

当ファンドは、原則として継続申込期間中の販売会社の営業日に受益権の募集が行われます。
※ 継続申込期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

原則として、次に該当する場合は、受益権の取得申込の受付を停止します。ただし、委託者は、投資信託財産の状況、資金動向、市況動向等を鑑み、投資信託財産に及ぼす影響が軽微である等と判断される場合には、受益権の取得申込みの受け付けを行うことができます。

1. 対象株価指数の構成銘柄の配当落日および権利落日の各々前営業日から起算して2営業日以内
2. 対象株価指数の銘柄変更実施日および銘柄株数変更実施日の各々前々営業日から起算して3営業日以内
3. 対象株価指数の構成銘柄の株式移転および合併等に伴う新規銘柄の対象株価指数への採用日ならびに存続銘柄の指数用株式数変更日の前営業日
4. 計算期間終了日の3営業日前から起算して4営業日以内（ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、当該計算期間終了日の4営業日前から起算して4営業日以内）
5. この信託が終了となる場合において、償還日の直前5営業日間
6. 上記1. から上記5. のほか、委託者が、運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合その他やむを得ない事情があると認めた場合

（2）取得申込

- ① 販売会社は、その取得申込者に対し、約款第7条第1項の規定により分割される受益権の取得の申込に応じることができるものとします。
- ② 受益権の取得申込者は、委託者が指定する一定口数の整数倍の受益権の取得を申し込むものとします。この場合、取得申込みは、対象株価指数を構成する各銘柄の株式の数の構成比率に相当する比率により構成される各銘柄の株式をもって行うものとします。ただし、当該株式の評価額が、一定口数の整数倍の受益権の評価額に満たない場合は、その差額に相当する金銭を支払うものとします。なお、一定口数は、当該銘柄によって構成される、委託者が対象株価指数に連動すると想定する1単位のポートフォリオに相当する口数とします。
- ③ 販売会社は受益権の取得申込者に対し、その申込みの当日（正午を過ぎて申込みを受領した場合は翌営業日）（約款第3条第1項の規定に係る取得については信託契約締結日とします。）を取得申込受付日として当該取得申込を受け付けます。
- ④ 取得申込者が対象株価指数の構成銘柄である株式の発行会社またはその子会社（会社法第2条第3号に規定する子会社をいい、当該発行会社またはその子会社を以下「発行会社等」といいます。）である場合には、上記②の規定にかかわらず、原則として取得申込みに係る当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する金額を当該株式に代えて金銭をもって取得することができるものとします。この場合の個別銘柄時価総額は、上記③の基準価額の計算日における当該発行会社の株式の金融商品取引所の終値（終値のないものについてはそれに準ずる価額とします。）に第1項の取得申込に係る有価証券に含まれる当該発行会社の株数を乗じて得た金額とします。なお、委託者は、当該発行会社の株式を投資信託財産において取得するために必要な経費に相当する金額を徴することができるものとします。
- ⑤ 上記④に該当する場合には、受益権の取得申込者は、販売会社を通じてその旨を委託者に通知するものとします。この通知が取得申込の際に行われなかった場合において、そのことによって投資信託財産その他に損害が生じた場合には、販売会社がすべての責を負うものとします。
- ⑥ 上記①の取得申込者は販売会社に、取得申込と同時にまたは予め、自己のために開設されたこの信託の受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込に係る有価証券ならびに上記②ただし書きおよび上記④に規定する金銭の受渡しまたは支払いと

引き換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録を行うことができます。また、約款第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、取得申込みを受付けた販売会社が、当該取得申込みの受付によって生じる有価証券の委託者への受渡または支払いの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、振替機関等における当該清算機関の名義の口座に口数の増加の記載または記録が行われ、取得申込者が自己のために開設されたこの信託の受益権の振替を行うための振替機関等の口座における口数の増加の記載または記録は、当該清算機関と販売会社（販売会社による清算機関への債務の負担の申込みにおいて、当該販売会社の委託を受けて金融商品取引法第2条第27項に定める有価証券等清算取次ぎが行われる場合には、当該有価証券等清算取次ぎを行う金融商品取引業者または登録金融機関を含みます。）との間で振替機関等を介して行われます。

- ⑦ 上記①から上記⑥の規定にかかわらず、委託者は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合、その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得の申込を中止すること、および既に受け付けた取得の申込の受付を取り消すことができます。

(3) 申込単位

1ユニット※以上1ユニット単位

※ 「ユニット」とは、対象株価指数を構成する各銘柄の株式の数の構成比率に相当する比率により構成される各銘柄の株式として委託者が指定するもの（対象株価指数に連動すると委託者が想定する1単位の現物株式のポートフォリオ）に相当する口数の受益権をいいます。

1ユニットの受益権の口数は、1口の整数倍とし、取得申込受付日に委託者が定めます。

取得申込日の3営業日前までに、申込ユニット数に応じた現物株式のポートフォリオを販売会社に提示します。

(4) 申込手数料

販売会社は、当該販売会社が個別に定める申込手数料ならびに当該申込手数料に係る消費税等に相当する金額を取得申込者から徴収することができるものとします。

詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口 <フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで） <ホームページアドレス> https://www.ja-asset.co.jp/

(5) 申込価額

100口当たり取得申込受付日の基準価額※とします。

原則として、取得申込みが正午までに行われたものを当該取得申込受付日の受付分とします。

※ 基準価額とは、投資信託財産の純資産総額を計算日における受益権総口数で除した額をいいます。なお、ファンドにおいては100口当たりの価額で表示されます。

基準価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口 <フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで） <ホームページアドレス> https://www.ja-asset.co.jp/

2【換金（解約）手続等】

(1) 一部解約

受益者は、自己に帰属する受益権（約款第52条の規定に基づき、受託者が書面決議において重大な約款の変更等に反対した受益者からの請求により買い取った受益権を除きます。）につき、信託期間中において、当ファンドの一部解約の実行を請求することはできません。

(2) 交換申込

- ① 受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託者に対し、当該受益権と当該受益権の投資信託財産に対する持分に相当する有価証券との交換（以下「交換」といいます。）を請求することができます。
- ② 受益者が交換請求をするときは、販売会社に対し、委託者が定める一定口数の整数倍の振替受益権をもって行うものとします。
- ③ 受益者は、2019年3月5日以降において、自己に帰属する受益権につき、その請求の当日（正午を過ぎて請求を受領した場合は翌営業日）を交換請求受付日として、交換を請求することができます。
- ④ 委託者は、交換に際し、投資信託財産に属する有価証券の評価額をもって、それに相当する口数の受益権と交換するものとします。交換に際し、受益権の価額は、交換請求受付日の基準価額とします。この場合において、受益者が交換によって取得する個別銘柄の有価証券は、交換請求受付日における当該有価証券の評価額に基づいて計算された数とし、取引所売買単位（金融商品取引所が定める1売買単位をいいます。）の整数倍とします。
- ⑤ 上記①にかかわらず、委託者は、原則として、次に該当する場合は、受益権の交換請求の受付を停止します。ただし、委託者は、投資信託財産の状況、資金動向、市況動向等を鑑み、投資信託財産に及ぼす影響が軽微である等と判断される場合には、受益権の交換請求の受け付けを行うことがあります。
 1. 対象株価指数の構成銘柄の配当落日および権利落日の各々前営業日
 2. 対象株価指数の銘柄変更実施日および銘柄株数変更実施日の各々前々営業日から起算して3営業日以内
 3. 対象株価指数の構成銘柄の株式移転および合併等に伴う新規銘柄の対象株価指数への採用日ならびに存続銘柄の指数用株式数変更日の前営業日
 4. 計算期間終了日の3営業日前から起算して4営業日以内（ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、当該計算期間終了日の4営業日前から起算して4営業日以内）
 5. この信託が終了となる場合において、償還日の直前5営業日間
 6. 上記1. から上記5. のほか、委託者が、運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合その他やむを得ない事情があると認めた場合
- ⑥ 上記②の販売会社は、振替機関の定める方法により、振替受益権の抹消に係る手続を行うものとします。なお、約款第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、当該販売会社が、振替受益権の委託者への受渡しの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、当該清算機関が振替受益権の抹消に係る手続を行います。当該抹消に係る手続および約款第39条第4項に掲げる交換有価証券に係る振替請求が行われた後に、振替機関は、約款第39条第1項または第2項に定める交換に係る受益権の口数と同口数の振替受益権を抹消するものとし、社振法の規定に従い振替機関等の口座に第1項の交換の請求を行った受益者に係る当該口数の減少の記載または記録が行われます。
- ⑦ 委託者は、約款第39条第1項または第2項の委託者の交換の指図に係る振替受益権については、振替口座簿における抹消の手続および約款第39条第5項に定める抹消の確認をもって、当該振替受益権を受け入れ、抹消したものとして取り扱います。
- ⑧ 販売会社は、当該販売会社が定める手数料および当該手数料に係る消費税等に相当する金額を交換請求者から徴収することができるものとします。
- ⑨ 委託者は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合、その他やむを得ない事情があるときおよび委託者が必要と認めるときは、交換請求の受付の中止、交換請求の受付の取消またはその両方を行うことができます。
- ⑩ 上記⑨により交換請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の交換請求を撤回することができます。ただし、受益者がその交換請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に交換請求を受け付けたものとして計算されるものとします。
- ⑪ 委託者は、上記①の請求を受け付けた場合には、当該請求に係る受益権と、当該受益権の投資信託財産に対する持分に相当する有価証券として委託者が指定するものとの交換を行う

よう受託者に指図します。

- ⑫ 上記⑪の規定にかかわらず、交換の請求を行った受益者が対象株価指数の構成銘柄である株式の発行会社等である場合には、原則として、委託者は、上記⑪の請求に係る受益権の口数から当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する金額に相当する口数を除いた口数の受益権と、当該受益権の持分に相当する有価証券（当該発行会社の株式を除きます。）を交換するよう受託者に指図するものとします。この場合の個別銘柄時価総額は、上記③の基準価額の計算日における当該発行会社の株式の金融商品取引所の終値（終値のないものについてはそれに準ずる価額とします。）に上記①の交換請求に係る有価証券に含まれる当該発行会社の株数を乗じて得た金額とします。なお、委託者は、当該発行会社の株式を投資信託財産において取得するために必要な経費に相当する金額を徴することができるものとします。
- ⑬ 上記⑫に該当する場合には、交換請求を行う受益者は、販売会社を通じてその旨を委託者に通知するものとします。この通知が交換請求の際に行われなかった場合において、そのことによって投資信託財産その他に損害が生じた場合には、販売会社がすべての責を負うものとします。
- ⑭ 受託者は、上記⑥に掲げる手続が行われたことを確認したときには、委託者の指図に従い、振替機関の定める方法により投資信託財産に属する交換有価証券に係る振替請求を行うものとします。ただし、約款第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、上記⑥に掲げる交換の請求を受け付けた販売会社が、振替受益権の委託者への受渡しの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、受託者は、上記⑥に掲げる手続にかかわらず、委託者の指図に従い、振替機関の定める方法により信託財産に属する交換有価証券に係る振替請求を行うものとします。受益者への交換有価証券の交付に際しては、原則として、交換請求受付日から起算して3営業日目から振替機関等の口座に上記①の交換の請求を行った受益者に係る有価証券の増加の記載または記録が行われます。
- ⑮ 委託者は、交換請求受付日の翌営業日以降、交換によって抹消されることとなる振替受益権と同口数の受益権を失効したものとして取扱うこととし、受託者は、当該受益権に係る振替受益権が交換有価証券の振替日に抹消済みであることを確認するものとします。

（3）受益権の買取り

- ① 販売会社は、次に該当する場合は、受益者の請求があるときは、その受益権を買取ります。ただし、次の2.の場合の請求は、信託終了日の2営業日前までとします。
 - 1. 交換により取引所売買単位未満の振替受益権が生じた場合
 - 2. 受益権を上場したすべての金融商品取引所において上場廃止になった場合
- ② 上記①の買取価額は、買取請求受付日の基準価額から、販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を控除した価額とすることができます。
- ③ 販売会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、委託者との協議に基づいて第1項による受益権の買取りを停止することおよびすでに受け付けた受益権の買取りを取り消すことができます。
- ④ 上記③の規定により受益権の買取りが停止された場合には、受益者は買取停止以前に行った当日の買取請求を撤回することができます。ただし、受益者がその買取請求を撤回しない場合には、当該受益権の買取価額は、買取停止を解除した後の最初の基準価額の計算日に買取請求を受け付けたものとして、上記②の規定に準じて計算されたものとします。

3【資産管理等の概要】

（1）【資産の評価】

a. 基準価額の計算方法（追加信託の価額および口数、基準価額の計算方法（約款第8条））

基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除して得た金額をいいます。

b. 主要な投資対象資産の評価方法

ファンドの主要な投資対象資産の評価につきましては、法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって、以下のとおり評価しております。

資産の種類	評価方法
国内上場株式	原則として金融商品取引所における計算日の最終相場で評価しております。

c. 基準価額の算出頻度等

基準価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

なお、基準価額は、日本経済新聞に掲載されます。（ファンド名の表示は「農中東証指数」です。）

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口 <フリーダイヤル>0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで） <ホームページアドレス> https://www.ja-asset.co.jp/

d. 追加信託金および受益権と有価証券の交換の計理処理（約款第37条）

- ① 追加信託に相当する金額（追加信託に係る有価証券の評価額を含みます。）は、当該金額と元本に相当する金額との差額を、追加信託差金として処理します。
- ② 受益権と有価証券との交換にあたっては、交換に係る受益権口数に交換請求の受付日の基準価額を乗じて得た金額と元本に相当する金額との差額を、交換（解約）差金として処理します。

(2) 【保管】

該当事項はありません。

(3) 【信託期間】

信託期間（約款第4条）

この信託は、期間の定めを設けません。ただし、約款第46条第1項、同条第2項、第47条第1項、第48条第1項および第50条第2項の規定により信託を終了させる場合があります。

(4) 【計算期間】

信託の計算期間（約款第31条）

この信託の計算期間は、毎年2月16日から8月15日まで、8月16日から翌年2月15日までとすることを原則とします。ただし、第1計算期間は、信託契約締結日から2019年8月15日までとし、最終計算期間の終了日は約款第4条に定める信託期間の終了日とします。

(5) 【その他】

a. 信託期間の終了

下記の信託約款の条項に規定する場合は、信託期間終了日前に信託契約を解約し、当該信託を終了させる場合があります。

(イ) 信託契約の解約（約款第46条）

- ① 委託者は、信託期間中において、投資信託財産の一部を受益権と交換することにより、2021年8月15日以降の受益権の口数が300万口を下ることとなった場合もしくは、この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- ② 委託者は、信託期間中において次に該当することとなった場合は、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
1. 受益権を上場したすべての金融商品取引所において上場廃止となった場合
 2. 対象株価指数が廃止された場合
 3. 対象株価指数の計算方法その他の変更等に伴って委託者または受託者が必要と認めたこの信託約款の変更が約款第51条第2項に規定する書面決議により否決された場合
- なお、上記1. に掲げる事由によりこの信託契約を解約する場合には、その廃止された日に信託を終了するための手続を開始するものとします。
- ③ 委託者は、上記①の規定に基づいてこの信託契約を解約しようとする場合、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託契約に係る知っている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- ④ 上記③の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ⑤ 上記③の書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- ⑥ 上記③から上記⑤までの規定は、上記②の規定に基づいてこの信託契約を解約するとき、または委託者が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、投資信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記③から上記⑤までの手続を行うことが困難な場合も同じとします。

(ロ) 信託契約に関する監督官庁の命令（約款第47条第1項）

委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い、この信託契約を解約し信託を終了させます。

(ハ) 委託者の登録取り消しなどに伴う取り扱い（約款第48条）

- ① 委託者が監督官庁より登録の取り消しを受けたとき、解散したとき、または業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し、信託を終了させます。
- ② 上記①の規定にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、約款第51条第2項の書面決議において否決された場合を除き、当該投資信託委託会社と受託者との間において存続します。

(ニ) 受託者の辞任および解任に伴う取り扱い（約款第50条）

- ① 受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に違反して投資信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を申立てることができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は、約款第51条の規定に従い、新受託者を選任します。なお、受益者は上記によって行う場合を除き、受託者を解任することはできないものとします。
- ② 委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

b. 約款の変更

約款の変更は、信託約款の下記の条項により行うものとします。

(イ) 信託契約に関する監督官庁の命令（約款第47条第2項）

委託者は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、約款第51条の規定に従います。

(ロ) 信託約款の変更等（約款第51条）

- ① 委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は本条に定める以外の方法によって変更することができないものとしします。
- ② 委託者は、上記①の変更または併合（上記①の変更にあつては、その変更の内容が重大なものに該当する場合に限り、併合事項にあつてはその併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除き、以下、合わせて「重大な約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- ③ 上記②の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ④ 上記②の書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- ⑤ 書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。
- ⑥ 上記②から上記⑤までの規定は、委託者が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- ⑦ 上記①から上記⑥までの規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあつても、当該併合に係る一または複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

c. 金融商品取引所への上場（約款第13条）

- ① 委託者は、この信託の受益権について、金融商品取引所に上場申請を行うものとし、当該受益権は、当該金融商品取引所の定める諸規則等に基づき当該金融商品取引所の承認を得たうえで、当該金融商品取引所が開設する市場に上場されるものとしします。
- ② 委託者は、この信託の受益権が上場された場合には、上記①の金融商品取引所の定める諸規則等を遵守し、当該金融商品取引所が諸規則等に基づいて行う受益権に対する上場廃止または売買取引の停止その他の措置に従うものとしします。

d. その他の契約の変更

<募集等に関する契約>

委託者と販売会社との間の上場投資信託の募集等に関する契約は当事者の別段の意思表示がない限り、1年ごとに自動的に更新されます。

当契約は、当事者間の合意により変更することができます。

その終了または変更は、必要に応じて受益者に対して通知を行う手配をしますが、必ずしも直ちに受益者全員にこれを知らせるものではありません。

e. 運用報告書等

<運用報告書>

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律の規定に基づく運用報告書の作成・交付は行いません。

<有価証券報告書>

委託者は、金融商品取引法第24条第1項の規定に基づき有価証券報告書を作成し、関東財務局に提出します。

<臨時報告書>

委託者は、金融商品取引法第24条の5第4項の規定に基づき臨時報告書を作成し、関東財務局に提出します。

f. 委託者の事業の譲渡および承継に伴う取り扱い（約款第49条）

- ① 委託者は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。
- ② 委託者は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

g. 他の受益者の氏名等の開示の請求の制限（約款第53条）

この信託の受益者は、委託者または受託者に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行うことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

h. 公告（約款第54条）

委託者が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

i. 信託約款に関する疑義の取り扱い（約款第55条）

信託約款の解釈について疑義が生じたときは、委託者と受託者との協議により定めます。

j. 信託事務処理の再信託

受託者は、当ファンドに係る信託事務の処理の一部について、日本マスタートラスト信託銀行株式会社と再信託契約を締結し、これを委託することがあります。その場合には、再信託に係る契約書類に基づいて所定の事務を行います。

4【受益者の権利等】

受益者は「投資信託及び投資法人に関する法律」ならびに信託約款の規定および本書の記載に従い、以下の権利を有するものとします。

（イ）収益分配金に対する請求権および名義登録

受益者は、持分に応じて収益分配金を請求する権利を有します。

- ① 受託者は、計算期間終了日現在において、約款第16条の受益者名簿に名義登録されている者を計算期間終了日における受益者（以下「名義登録受益者」といいます。）とし、収益分配金を当該名義登録受益者に支払います。
- ② 受託者は収益分配金の支払いについて、受益者名簿の作成した者にこれを委託することができます。
- ③ 上記①に規定する収益分配金の支払いは、原則として、毎計算期間終了後40日以内の委託者の指定する日に、名義登録受益者があらかじめ指定した預金口座等に当該収益分配金を振り込む方式により行うものとします。なお、名義登録受益者が約款第16条第3項に規定する金融商品取引所の会員と別途収益分配金の取扱いに係る契約を締結している場合は、当該契約に従い支払われるものとします。
- ④ 受益者が、収益分配金について上記③に規定する支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託者から交付を受けた金銭は、委託者に帰属します。

※（受益者名簿の作成と名義登録（約款第16条））

1. 受託者は、この信託に係る受益者名簿を作成し、受益者について、その氏名または名称、住所および個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条に規定する個人番号をいいます。以下同じ。）または法人番号（同法同条に規定する法人番号をいいます。以下同じ。）（個人番号または法人番号を有しない者にあつては、氏名または名称および住所とします。）その他受託者が定める事項を、受益者名簿に名義登録するものとします。
2. 受託者は、計算期間終了日において、社振法等関係法令、諸規則等に基づき、振替機関より通知を受けた受益権の帰属者を振替機関等の振替口座簿に記載または記録された受益権に係る受益者として、その氏名または名称、住所および個人番号または法人番号（個人番号もしくは法人番号を有しない者または収益の分配につき租税特別措置法第9条の3の2第1項に規定する支払いの取扱者を通じて交付を受ける者にあつては、氏名または名称および住所とします。）その他受託者の定める事項を受益者名簿に登録するものとします。なお、受託者は他の証券代行業社等、受託者が適当と認める者と委託契約を締結し、受益者名簿の作成および受益者名簿への名義登録を委託することができます。

3. 受益者は、この信託の受益権が上場されている金融商品取引所の会員（口座管理機関であるものに限ります。以下同じ。）を経由して上記1.の受益者名簿に名義を登録することを請求することができます。この場合、当該会員は、当該会員が定める手数料および当該手数料に係る消費税等に相当する金額を徴することができるものとします。
4. 上記3.に規定する名義登録は、毎計算期間の末日の翌日から15日間停止するものとします。また、この信託が終了することとなる場合は、信託終了日の直前5営業日間において名義登録を停止するものとします。

(ロ) 信託終了時の交換等

- ① 委託者は、この信託が終了するときは、委託者が別に定める一定口数以上の受益権を有する受益者に対しては、投資信託財産に対する持分に相当する有価証券を当該受益権として振替口座簿に記載または記録されている振替受益権と引換えに交換するものとします。
- ② 上記①の交換は、販売会社の営業所において行うものとします。
- ③ 上記①の交換に係る受益権の評価額は信託終了日の5営業日前の基準価額とします。この場合において、受益者が交換により取得する個別銘柄の有価証券は、信託終了日の5営業日前の日における当該有価証券の評価額に基づいて計算された数とし、取引所売買単位の整数倍とします。
- ④ 対象株価指数に採用されている銘柄の株式の発行会社等である受益者が、上記③の定めによって交換する場合には、委託者は当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する口数の受益権を買取を受託者に指図します。この場合の個別銘柄時価総額は、信託終了日の4営業日前の寄付き以降成行きの方法またはこれに準ずるものとして合理的な売却の方法によって当該株式を売却した額（売却するのに必要な経費を控除した後の金額）とします。
- ⑤ 上記④の規定により投資信託財産が買取った受益権については、上記④の個別銘柄時価総額が確定した日から4営業日目に金銭の交付を行います。
- ⑥ 販売会社は、上記①による交換を行うときは、当該受益者から販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を徴することができるものとします。
- ⑦ 上記①の有価証券の交換は、原則として、交換のための振替受益権の抹消の申請が振替機関に受け付けられたことを受託者が確認した日の翌営業日から起算して3営業日目から行います。
- ⑧ 委託者は、信託終了日の4営業日前の日以降、交換によって抹消されることとなる振替受益権と同口数の受益権（約款第40条の規定により買取りの対象となった受益権を含みます。）を失効したものとして取り扱うこととし、受託者は、当該受益権に係る振替受益権が交換有価証券の振替日に抹消済みであることを確認するものとします。
- ⑨ 上記①および上記③の規定にかかわらず、次の場合には信託終了時の受益権の価額をもとに販売会社を買取りを行うことを原則とします。
 1. 上記①において、受益者の有する口数から有価証券の交換に要した口数を控除した後に残余の口数を生じた場合の残余の口数の振替受益権
 2. 上記①における一定口数に満たない振替受益権（取引所売買単位未満の振替受益権を含みます。）
- ⑩ 販売会社は、上記⑨の買取りを行うときは、販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を徴することができるものとします。
- ⑪ 信託終了に係る金銭は、信託終了日後1ヵ月以内の委託者の指定する日から、信託終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者である販売会社に支払います。なお、販売会社は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託者がこの信託を終了するのと引換えに、信託終了に係る金銭に相当する受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。
- ⑫ 受益者が、信託終了時の交換について、信託終了日から10年間その交換請求をしないときは、その権利を失い、受託者から交付を受けた金銭は、委託者に帰属します。

(ハ) 反対者の買取請求権（約款第52条）

約款第46条に規定する信託契約の解約または約款第51条に規定する重大な約款の変更等を行う場合には、書面決議において当該解約または重大な約款の変更等に反対した受益者は、受託

者に対し、自己に帰属する受益権を、投資信託財産をもって買取るべき旨を請求することができます。

(二) 投資信託財産に関する帳簿書類の閲覧又は謄写請求権（投資信託及び投資法人に関する法律第15条第2項）

受益者は委託者に対し、その営業時間内に当該受益者に係る投資信託財産に関する帳簿書類の閲覧又は謄写を請求することができます。

第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第9期計算期間（2023年 2月16日から2023年 8月15日まで）の財務諸表について、P w Cあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

PwCあらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 山口 健志
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているNZAM 上場投信 TOPIXの2023年2月16日から2023年8月15日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、NZAM 上場投信 TOPIXの2023年8月15日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、経営者に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

1【財務諸表】

NZAM 上場投信 TOPIX

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 2023年 2月15日現在	第9期 2023年 8月15日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,928,944,925	5,014,894,076
株式	150,395,213,740	173,258,925,414
派生商品評価勘定	105,159,840	79,945,740
未収入金	44,432,868	61,283,920
未収配当金	259,999,228	224,179,303
差入委託証拠金	252,720,000	207,705,000
流動資産合計	156,986,470,601	178,846,933,453
資産合計	156,986,470,601	178,846,933,453
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	642,640
前受金	170,010,000	127,120,000
未払収益分配金	1,681,916,868	1,909,154,318
未払受託者報酬	22,833,823	24,305,164
未払委託者報酬	38,328,118	40,797,909
未払利息	4,527	5,719
その他未払費用	31,494,079	32,294,533
流動負債合計	1,944,587,415	2,134,320,283
負債合計	1,944,587,415	2,134,320,283
純資産の部		
元本等		
元本	121,497,373,774	119,852,465,544
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	33,544,509,412	56,860,147,626
(分配準備積立金)	1,498,121	5,428,210
元本等合計	155,041,883,186	176,712,613,170
純資産合計	155,041,883,186	176,712,613,170
負債純資産合計	156,986,470,601	178,846,933,453

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期		第9期	
	自	2022年 8月16日	自	2023年 2月16日
	至	2023年 2月15日	至	2023年 8月15日
営業収益				
受取配当金		1,774,022,145		2,010,744,787
受取利息		16,427		28,338
有価証券売買等損益		693,396,027		21,297,164,805
派生商品取引等損益		173,288,880		997,932,060
その他収益		590,888		835,418
営業収益合計		2,641,314,367		24,306,705,408
営業費用				
支払利息		1,014,866		1,059,479
受託者報酬		22,833,823		24,305,164
委託者報酬		38,328,118		40,797,909
その他費用		31,704,536		32,361,584
営業費用合計		93,881,343		98,524,136
営業利益又は営業損失(△)		2,547,433,024		24,208,181,272
経常利益又は経常損失(△)		2,547,433,024		24,208,181,272
当期純利益又は当期純損失(△)		2,547,433,024		24,208,181,272
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		32,356,904,867		33,544,509,412
剰余金増加額又は欠損金減少額		4,955,270,327		4,988,497,090
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		4,955,270,327		4,988,497,090
剰余金減少額又は欠損金増加額		4,633,181,938		3,971,885,830
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		4,633,181,938		3,971,885,830
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
分配金		1,681,916,868		1,909,154,318
期末剰余金又は期末欠損金(△)		33,544,509,412		56,860,147,626

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。</p>

(重要な会計上の見積りに関する注記)

第8期 (2023年 2月15日現在)	第9期 (2023年 8月15日現在)
当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当計算期間の翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。	同左

(貸借対照表に関する注記)

項目		第8期 2023年 2月15日現在	第9期 2023年 8月15日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	118,780,124,246円	121,497,373,774円
	期中追加設定元本額	20,568,373,000円	10,286,164,000円
	期中一部交換元本額	17,851,123,472円	11,931,072,230円
2.	計算期間の末日における受益権の総数	76,799,857口	75,760,092口
3.	1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	2,018.78円 (201,878円)	2,332.53円 (233,253円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第8期		第9期	
	自 2022年 8月16日 至 2023年 2月15日		自 2023年 2月16日 至 2023年 8月15日	
分配金の計算過程	A. 配当等収益額	1,773,614,594円	A. 配当等収益額	2,010,549,064円
	B. 分配準備積立金額	2,666,872円	B. 分配準備積立金額	1,498,121円
	C. 配当等収益合計額 (A+B)	1,776,281,466円	C. 配当等収益合計額 (A+B)	2,012,047,185円
	D. 経費	92,866,477円	D. 経費	97,464,657円
	E. 収益分配可能額 (C-D)	1,683,414,989円	E. 収益分配可能額 (C-D)	1,914,582,528円
	F. 収益分配金	1,681,916,868円	F. 収益分配金	1,909,154,318円
	G. 次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	1,498,121円	G. 次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	5,428,210円
	H. 口数	76,799,857口	H. 口数	75,760,092口
	I. 100口当たり分配金 (F/H×100)	2,190円	I. 100口当たり分配金 (F/H×100)	2,520円

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第8期 自 2022年 8月16日 至 2023年 2月15日	第9期 自 2023年 2月16日 至 2023年 8月15日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「(重要な会計方針に係る事項に関する注記) 有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3. 金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、コンプライアンス委員会を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第8期 2023年 2月15日現在	第9期 2023年 8月15日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	株式 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 先物取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

第8期(自 2022年 8月16日 至 2023年 2月15日)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	1,106,998,541
合計	1,106,998,541

第9期(自 2023年 2月16日 至 2023年 8月15日)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	20,661,806,745
合計	20,661,806,745

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(株式関連)

第8期 (2023年 2月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	4,417,170,000	—	4,522,380,000	105,210,000
	合計	4,417,170,000	—	4,522,380,000	105,210,000

第9期 (2023年 8月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	3,239,715,000	—	3,319,050,000	79,335,000
	合計	3,239,715,000	—	3,319,050,000	79,335,000

(注) 時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

①株式

(単位：円)

銘柄	株式数	評価額		備考
		単価	金額	
極洋	2,700	3,785.00	10,219,500	
ニッスイ	73,000	766.00	55,918,000	
マルハニチロ	11,000	2,499.00	27,489,000	
雪国まいたけ	4,800	902.00	4,329,600	
カネコ種苗	1,100	1,423.00	1,565,300	
サカタのタネ	8,800	4,000.00	35,200,000	
ホクト	5,700	1,831.00	10,436,700	
ホクリヨウ	200	873.00	174,600	
住石ホールディングス	8,900	353.00	3,141,700	
日鉄鉱業	3,100	4,695.00	14,554,500	
三井松島ホールディングス	3,500	2,780.00	9,730,000	
I N P E X	275,700	2,025.00	558,292,500	
石油資源開発	9,300	4,850.00	45,105,000	
K&Oエナジーグループ	4,900	2,401.00	11,764,900	
ショーボンドホールディングス	9,900	5,903.00	58,439,700	
ミライト・ワン	24,800	1,877.00	46,549,600	
タマホーム	5,200	3,515.00	18,278,000	
サンヨーホームズ	200	720.00	144,000	
日本アクア	4,500	1,084.00	4,878,000	
ファーストコーポレーション	2,500	735.00	1,837,500	
ベステラ	200	1,104.00	220,800	
R o b o t H o m e	15,700	198.00	3,108,600	
キャンディル	400	615.00	246,000	
ダイセキ環境ソリューション	200	1,238.00	247,600	
第一カッター興業	400	1,257.00	502,800	
安藤・間	41,800	1,185.00	49,533,000	
東急建設	22,400	756.00	16,934,400	
コムシスホールディングス	24,500	3,134.00	76,783,000	
ビーアールホールディングス	9,600	381.00	3,657,600	
高松コンストラクショングループ	5,200	2,666.00	13,863,200	
東建コーポレーション	2,400	7,460.00	17,904,000	
ソネック	200	979.00	195,800	
ヤマウラ	5,100	1,236.00	6,303,600	
オリエンタル白石	27,600	312.00	8,611,200	

大成建設	49,000	4,833.00	236,817,000
大林組	186,400	1,270.00	236,728,000
清水建設	147,900	990.30	146,465,370
飛島建設	5,500	1,301.00	7,155,500
長谷工コーポレーション	54,100	1,763.00	95,378,300
松井建設	5,900	747.00	4,407,300
銭高組	200	3,745.00	749,000
鹿島建設	115,400	2,302.50	265,708,500
不動テトラ	5,400	1,857.00	10,027,800
大末建設	600	1,443.00	865,800
鉄建建設	4,900	1,983.00	9,716,700
西松建設	8,900	3,570.00	31,773,000
三井住友建設	43,000	393.00	16,899,000
大豊建設	2,600	3,815.00	9,919,000
佐田建設	5,400	469.00	2,532,600
ナカノフドー建設	5,500	377.00	2,073,500
奥村組	8,800	4,370.00	38,456,000
東鉄工業	6,500	2,691.00	17,491,500
イチケン	200	2,074.00	414,800
富士ピー・エス	5,000	445.00	2,225,000
浅沼組	3,800	3,425.00	13,015,000
戸田建設	62,200	803.90	50,002,580
熊谷組	9,200	3,040.00	27,968,000
北野建設	200	3,025.00	605,000
植木組	400	1,471.00	588,400
矢作建設工業	7,000	1,228.00	8,596,000
ピーエス三菱	5,700	775.00	4,417,500
日本ハウスホールディングス	11,500	362.00	4,163,000
新日本建設	6,700	1,237.00	8,287,900
東亜道路工業	2,000	4,760.00	9,520,000
日本道路	1,300	9,340.00	12,142,000
東亜建設工業	4,300	3,485.00	14,985,500
日本国土開発	15,100	605.00	9,135,500
若築建設	2,300	3,105.00	7,141,500
東洋建設	13,700	1,061.00	14,535,700
五洋建設	73,800	839.30	61,940,340
世紀東急工業	9,100	1,502.00	13,668,200
福田組	1,800	4,560.00	8,208,000
住友林業	45,000	4,014.00	180,630,000
日本基礎技術	5,700	497.00	2,832,900

巴コーポレーション	8,500	524.00	4,454,000
大和ハウス工業	144,000	3,867.00	556,848,000
ライト工業	10,700	1,989.00	21,282,300
積水ハウス	158,000	2,893.00	457,094,000
日特建設	5,500	1,081.00	5,945,500
北陸電気工事	5,700	909.00	5,181,300
ユアテック	11,100	862.00	9,568,200
日本リーテック	4,600	1,245.00	5,727,000
四電工	1,000	2,326.00	2,326,000
中電工	7,100	2,378.00	16,883,800
関電工	27,500	1,253.00	34,457,500
きんでん	38,000	1,964.50	74,651,000
東京エネシス	5,700	967.00	5,511,900
トーエネック	1,100	3,725.00	4,097,500
住友電設	5,400	2,904.00	15,681,600
日本電設工業	9,500	2,118.00	20,121,000
エクシオグループ	23,300	2,872.00	66,917,600
新日本空調	5,200	2,372.00	12,334,400
九電工	12,900	4,346.00	56,063,400
三機工業	11,400	1,619.00	18,456,600
日揮ホールディングス	51,900	1,975.50	102,528,450
中外炉工業	600	2,128.00	1,276,800
ヤマト	5,600	860.00	4,816,000
太平電業	3,500	3,935.00	13,772,500
高砂熱学工業	12,200	2,684.00	32,744,800
三晃金属工業	200	3,940.00	788,000
朝日工業社	1,000	2,331.00	2,331,000
明星工業	11,300	933.00	10,542,900
大気社	6,100	4,540.00	27,694,000
ダイダン	4,800	2,982.00	14,313,600
日比谷総合設備	5,700	2,197.00	12,522,900
フィル・カンパニー	300	763.00	228,900
テスホールディングス	11,200	521.00	5,835,200
インフロニア・ホールディングス	53,900	1,419.50	76,511,050
東洋エンジニアリング	7,100	657.00	4,664,700
レイズネクスト	7,600	1,400.00	10,640,000
ニッポン	16,500	2,060.00	33,990,000
日清製粉グループ本社	47,600	1,788.50	85,132,600
日東富士製粉	500	4,845.00	2,422,500
昭和産業	5,400	2,892.00	15,616,800

鳥越製粉	5,500	640.00	3,520,000
中部飼料	5,900	1,116.00	6,584,400
フィード・ワン	7,000	784.00	5,488,000
東洋精糖	200	2,019.00	403,800
日本甜菜製糖	4,400	1,865.00	8,206,000
DM三井製糖ホールディングス	5,400	2,974.00	16,059,600
塩水港精糖	8,500	238.00	2,023,000
ウェルネオシュガー	3,100	2,172.00	6,733,200
森永製菓	9,400	5,095.00	47,893,000
中村屋	500	3,085.00	1,542,500
江崎グリコ	14,800	3,773.00	55,840,400
名糖産業	2,400	1,653.00	3,967,200
井村屋グループ	4,200	2,312.00	9,710,400
不二家	4,400	2,443.00	10,749,200
山崎製パン	34,900	2,654.00	92,624,600
第一屋製パン	200	396.00	79,200
モロゾフ	1,600	3,650.00	5,840,000
亀田製菓	3,300	4,290.00	14,157,000
寿スピリッツ	5,500	11,760.00	64,680,000
カルビー	23,200	2,685.00	62,292,000
森永乳業	9,200	5,635.00	51,842,000
六甲バター	4,900	1,347.00	6,600,300
ヤクルト本社	37,700	7,664.00	288,932,800
明治ホールディングス	63,900	3,711.00	237,132,900
雪印メグミルク	11,600	2,316.00	26,865,600
プリマハム	6,700	2,414.00	16,173,800
日本ハム	20,600	4,408.00	90,804,800
林兼産業	1,400	552.00	772,800
丸大食品	5,700	1,689.00	9,627,300
S Foods	5,100	3,435.00	17,518,500
柿安本店	1,100	2,456.00	2,701,600
伊藤ハム米久ホールディングス	37,500	753.00	28,237,500
サッポロホールディングス	17,300	4,094.00	70,826,200
アサヒグループホールディングス	120,600	5,570.00	671,742,000
キリンホールディングス	218,200	2,003.00	437,054,600
宝ホールディングス	33,600	1,297.50	43,596,000
オエノンホールディングス	16,600	366.00	6,075,600
養命酒製造	700	1,892.00	1,324,400
コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス	40,900	1,838.00	75,174,200

ライフドリンク カンパニー	1,000	3,865.00	3,865,000
サントリー食品インターナショナル	37,100	4,665.00	173,071,500
ダイドーグループホールディングス	3,000	5,580.00	16,740,000
伊藤園	17,200	4,318.00	74,269,600
キーコーヒー	5,600	2,100.00	11,760,000
ユニカフェ	200	922.00	184,400
ジャパンフーズ	200	1,078.00	215,600
日清オイリオグループ	7,300	4,240.00	30,952,000
不二製油グループ本社	12,300	2,168.00	26,666,400
かどや製油	100	3,455.00	345,500
J-オイルミルズ	6,600	1,784.00	11,774,400
キッコーマン	34,600	7,900.00	273,340,000
味の素	126,100	5,843.00	736,802,300
ブルドックソース	2,200	2,018.00	4,439,600
キューピー	28,100	2,396.50	67,341,650
ハウス食品グループ本社	15,500	3,070.00	47,585,000
カゴメ	22,500	3,327.00	74,857,500
焼津水産化学工業	1,500	1,191.00	1,786,500
アリアケジャパン	5,200	5,126.00	26,655,200
ピエトロ	200	1,823.00	364,600
エバラ食品工業	600	2,951.00	1,770,600
やまみ	100	1,700.00	170,000
ニチレイ	23,900	3,377.00	80,710,300
東洋水産	26,400	5,897.00	155,680,800
イートアンドホールディングス	2,100	2,160.00	4,536,000
大冷	200	1,987.00	397,400
ヨシムラ・フード・ホールディングス	4,900	1,100.00	5,390,000
日清食品ホールディングス	18,200	12,270.00	223,314,000
永谷園ホールディングス	3,100	2,312.00	7,167,200
一正蒲鉾	2,700	745.00	2,011,500
フジッコ	5,700	1,928.00	10,989,600
ロック・フィールド	5,700	1,529.00	8,715,300
日本たばこ産業	318,100	3,103.00	987,064,300
ケンコーマヨネーズ	4,500	1,340.00	6,030,000
わらべや日洋ホールディングス	4,900	2,765.00	13,548,500
なとり	4,500	1,982.00	8,919,000
イフジ産業	200	1,508.00	301,600
ファーマフーズ	7,100	1,698.00	12,055,800
ユーグレナ	33,800	856.00	28,932,800
紀文食品	3,800	1,071.00	4,069,800

ピックルスホールディングス	3,000	1,269.00	3,807,000
ミヨシ油脂	300	1,093.00	327,900
理研ビタミン	4,900	2,262.00	11,083,800
片倉工業	5,700	1,658.00	9,450,600
グンゼ	3,600	4,515.00	16,254,000
東洋紡	21,800	1,013.00	22,083,400
ユニチカ	16,700	210.00	3,507,000
富士紡ホールディングス	1,900	3,460.00	6,574,000
倉敷紡績	4,100	2,262.00	9,274,200
シキボウ	2,500	1,018.00	2,545,000
日本毛織	17,000	1,220.00	20,740,000
ダイトウボウ	14,100	96.00	1,353,600
トーア紡コーポレーション	3,900	410.00	1,599,000
ダイドーリミテッド	9,200	294.00	2,704,800
帝国繊維	5,700	1,756.00	10,009,200
帝人	49,900	1,471.00	73,402,900
東レ	356,600	800.00	285,280,000
住江織物	200	2,265.00	453,000
日本フェルト	5,300	412.00	2,183,600
イチカワ	200	1,383.00	276,600
日東製網	200	1,447.00	289,400
アツギ	5,300	421.00	2,231,300
ダイニック	900	812.00	730,800
セーレン	11,600	2,355.00	27,318,000
ソトー	1,500	751.00	1,126,500
東海染工	200	1,042.00	208,400
小松マテーレ	10,300	714.00	7,354,200
ワコールホールディングス	9,900	3,121.00	30,897,900
ホギメディカル	6,700	3,170.00	21,239,000
クラウドディアホールディングス	2,700	896.00	2,419,200
T S I ホールディングス	17,700	696.00	12,319,200
マツオカコーポレーション	200	1,334.00	266,800
ワールド	6,200	1,646.00	10,205,200
三陽商会	1,500	1,864.00	2,796,000
ナイガイ	4,100	286.00	1,172,600
オンワードホールディングス	33,300	563.00	18,747,900
ルックホールディングス	400	2,024.00	809,600
キムラタン	49,700	20.00	994,000
ゴールドウイン	9,500	10,240.00	97,280,000
デサント	8,900	3,665.00	32,618,500

キング	4,700	654.00	3,073,800
ヤマトインターナショナル	5,400	298.00	1,609,200
特種東海製紙	2,700	3,355.00	9,058,500
王子ホールディングス	223,900	585.90	131,183,010
日本製紙	25,900	1,261.00	32,659,900
三菱製紙	8,500	515.00	4,377,500
北越コーポレーション	35,200	855.00	30,096,000
中越パルプ工業	600	1,242.00	745,200
巴川製紙所	200	675.00	135,000
大王製紙	25,100	1,220.50	30,634,550
阿波製紙	2,500	515.00	1,287,500
レンゴー	46,300	930.70	43,091,410
トーモク	3,100	2,178.00	6,751,800
ザ・パック	5,000	3,155.00	15,775,000
北の達人コーポレーション	20,600	245.00	5,047,000
クラレ	77,700	1,471.50	114,335,550
旭化成	332,500	931.60	309,757,000
共和レザー	5,300	586.00	3,105,800
レゾナック・ホールディングス	51,300	2,310.00	118,503,000
住友化学	393,400	405.50	159,523,700
住友精化	1,600	4,320.00	6,912,000
日産化学	24,800	6,358.00	157,678,400
ラサ工業	1,200	2,005.00	2,406,000
クレハ	4,400	8,360.00	36,784,000
多木化学	1,600	3,975.00	6,360,000
テイカ	5,100	1,309.00	6,675,900
石原産業	11,100	1,397.00	15,506,700
片倉コープアグリ	200	1,172.00	234,400
日本曹達	5,500	5,190.00	28,545,000
東ソー	70,100	1,854.50	130,000,450
トクヤマ	16,500	2,325.00	38,362,500
セントラル硝子	9,200	2,864.00	26,348,800
東亜合成	27,600	1,333.50	36,804,600
大阪ソーダ	3,100	7,440.00	23,064,000
関東電化工業	11,500	811.00	9,326,500
デンカ	18,700	2,623.00	49,050,100
信越化学工業	442,300	4,559.00	2,016,445,700
日本カーバイド工業	200	1,540.00	308,000
堺化学工業	4,700	1,871.00	8,793,700
第一稀元素化学工業	5,500	967.00	5,318,500

エア・ウォーター	50,200	1,777.50	89,230,500
日本酸素ホールディングス	51,500	3,385.00	174,327,500
日本化学工業	800	1,830.00	1,464,000
東邦アセチレン	200	1,528.00	305,600
日本パーカライジング	24,700	1,109.00	27,392,300
高圧ガス工業	9,700	740.00	7,178,000
チタン工業	200	1,380.00	276,000
四国化成ホールディングス	7,100	1,397.00	9,918,700
戸田工業	200	1,995.00	399,000
ステラ ケミファ	4,400	3,080.00	13,552,000
保土谷化学工業	900	3,175.00	2,857,500
日本触媒	7,800	5,371.00	41,893,800
大日精化工業	4,200	2,180.00	9,156,000
カネカ	12,900	4,016.00	51,806,400
三菱瓦斯化学	39,000	1,983.50	77,356,500
三井化学	44,300	4,108.00	181,984,400
J S R	49,700	4,068.00	202,179,600
東京応化工業	8,600	9,340.00	80,324,000
大阪有機化学工業	5,400	2,505.00	13,527,000
三菱ケミカルグループ	356,600	857.80	305,891,480
KHネオケム	8,700	2,233.00	19,427,100
ダイセル	74,100	1,181.50	87,549,150
住友ベークライト	8,500	6,840.00	58,140,000
積水化学工業	108,700	2,235.00	242,944,500
日本ゼオン	31,900	1,542.00	49,189,800
アイカ工業	13,200	3,297.00	43,520,400
U B E	26,700	2,464.00	65,788,800
積水樹脂	8,500	2,475.00	21,037,500
タキロンシーアイ	11,300	596.00	6,734,800
旭有機材	4,700	4,260.00	20,022,000
ニチバン	4,400	1,998.00	8,791,200
リケンテクノス	14,100	659.00	9,291,900
大倉工業	2,700	2,424.00	6,544,800
積水化成品工業	7,200	443.00	3,189,600
群栄化学工業	600	3,200.00	1,920,000
タイガースポリマー	5,100	775.00	3,952,500
ミライアル	600	1,458.00	874,800
ダイキアクシス	1,300	705.00	916,500
ダイキョーニシカワ	11,300	817.00	9,232,100
竹本容器	300	811.00	243,300

森六ホールディングス	3,100	2,088.00	6,472,800
恵和	3,100	1,084.00	3,360,400
日本化薬	41,800	1,281.00	53,545,800
カーリットホールディングス	5,700	850.00	4,845,000
日本精化	5,200	2,632.00	13,686,400
扶桑化学工業	4,500	4,250.00	19,125,000
トリケミカル研究所	7,000	2,668.00	18,676,000
ADEKA	18,000	2,732.00	49,176,000
日油	16,200	6,066.00	98,269,200
新日本理化	10,800	224.00	2,419,200
ハリマ化成グループ	5,400	832.00	4,492,800
花王	120,400	5,751.00	692,420,400
第一工業製薬	900	1,622.00	1,459,800
石原ケミカル	2,500	1,605.00	4,012,500
日華化学	600	843.00	505,800
ニイタカ	600	1,972.00	1,183,200
三洋化成工業	3,500	4,065.00	14,227,500
有機合成薬品工業	5,400	291.00	1,571,400
大日本塗料	5,700	940.00	5,358,000
日本ペイントホールディングス	282,800	1,138.50	321,967,800
関西ペイント	42,800	2,389.00	102,249,200
神東塗料	5,700	126.00	718,200
中国塗料	14,100	1,345.00	18,964,500
日本特殊塗料	2,800	1,208.00	3,382,400
藤倉化成	6,100	457.00	2,787,700
太陽ホールディングス	8,500	2,670.00	22,695,000
D I C	20,600	2,462.00	50,717,200
サカタインクス	11,400	1,353.00	15,424,200
東洋インキSCホールディングス	11,200	2,077.00	23,262,400
T&K TOKA	5,400	1,060.00	5,724,000
富士フイルムホールディングス	102,100	8,341.00	851,616,100
資生堂	111,400	6,374.00	710,063,600
ライオン	69,800	1,526.00	106,514,800
高砂香料工業	4,700	2,822.00	13,263,400
マンダム	11,300	1,436.00	16,226,800
ミルボン	7,700	4,460.00	34,342,000
ファンケル	22,300	2,687.00	59,920,100
コーセー	10,800	12,890.00	139,212,000
コタ	6,000	1,619.00	9,714,000
シーボン	200	1,540.00	308,000

ポーラ・オルビスホールディングス	26,500	1,927.00	51,065,500
ノエビアホールディングス	5,100	5,590.00	28,509,000
アジュバンホールディングス	200	924.00	184,800
新日本製薬	2,700	1,592.00	4,298,400
アクシージア	2,600	1,210.00	3,146,000
エステー	4,700	1,526.00	7,172,200
アグロ カネショウ	900	1,410.00	1,269,000
コニシ	10,300	2,435.00	25,080,500
長谷川香料	10,000	3,275.00	32,750,000
星光PMC	5,300	561.00	2,973,300
小林製薬	15,600	7,715.00	120,354,000
荒川化学工業	5,400	1,002.00	5,410,800
メック	4,900	3,680.00	18,032,000
日本高純度化学	600	2,500.00	1,500,000
タカラバイオ	15,200	1,411.00	21,447,200
JCU	5,900	3,170.00	18,703,000
新田ゼラチン	2,900	716.00	2,076,400
OATアグリオ	400	1,702.00	680,800
デクセリアルズ	15,200	3,329.00	50,600,800
アース製薬	4,600	4,930.00	22,678,000
北興化学工業	5,600	891.00	4,989,600
大成ラミック	1,100	2,989.00	3,287,900
クミアイ化学工業	22,300	1,061.00	23,660,300
日本農薬	11,400	658.00	7,501,200
アキレス	4,900	1,469.00	7,198,100
有沢製作所	8,900	1,005.00	8,944,500
日東電工	38,700	9,709.00	375,738,300
レック	5,700	938.00	5,346,600
三光合成	5,900	657.00	3,876,300
きもと	11,100	182.00	2,020,200
藤森工業	5,200	3,630.00	18,876,000
前澤化成工業	5,100	1,499.00	7,644,900
未来工業	2,400	2,990.00	7,176,000
ウェーブロックホールディングス	2,000	628.00	1,256,000
JSP	4,700	1,951.00	9,169,700
エフピコ	10,200	2,749.00	28,039,800
天馬	4,900	2,538.00	12,436,200
信越ポリマー	11,000	1,347.00	14,817,000
東リ	15,800	357.00	5,640,600
ニフコ	18,500	4,156.00	76,886,000

バルカー	5,200	3,900.00	20,280,000
ユニ・チャーム	111,200	5,784.00	643,180,800
ショーエイコーポレーション	200	596.00	119,200
協和キリン	64,200	2,706.00	173,725,200
武田薬品工業	471,500	4,449.00	2,097,703,500
アステラス製薬	503,400	2,213.50	1,114,275,900
住友ファーマ	36,500	505.00	18,432,500
塩野義製薬	67,200	6,309.00	423,964,800
わかもと製薬	6,800	225.00	1,530,000
日本新薬	12,600	5,885.00	74,151,000
中外製薬	166,600	4,288.00	714,380,800
科研製薬	8,900	3,581.00	31,870,900
エーザイ	64,600	9,535.00	615,961,000
ロート製薬	51,000	3,662.00	186,762,000
小野薬品工業	102,600	2,806.50	287,946,900
久光製薬	11,500	4,863.00	55,924,500
持田製薬	6,700	3,350.00	22,445,000
参天製薬	95,800	1,361.00	130,383,800
扶桑薬品工業	800	2,036.00	1,628,800
日本ケミファ	200	1,835.00	367,000
ツムラ	16,700	2,643.00	44,138,100
キッセイ薬品工業	8,500	3,520.00	29,920,000
生化学工業	11,000	798.00	8,778,000
栄研化学	10,600	1,439.00	15,253,400
鳥居薬品	3,100	3,650.00	11,315,000
JCRファーマ	16,700	1,252.50	20,916,750
東和薬品	8,600	2,132.00	18,335,200
富士製薬工業	5,100	1,107.00	5,645,700
ゼリア新薬工業	7,200	2,413.00	17,373,600
そーせいグループ	17,800	1,700.00	30,260,000
第一三共	464,100	4,381.00	2,033,222,100
杏林製薬	11,400	1,744.00	19,881,600
大幸薬品	8,900	341.00	3,034,900
ダイト	4,400	2,469.00	10,863,600
大塚ホールディングス	111,000	5,618.00	623,598,000
大正製薬ホールディングス	11,400	6,200.00	70,680,000
ペプチドリーム	25,200	1,810.00	45,612,000
あすか製薬ホールディングス	5,700	1,680.00	9,576,000
サワイグループホールディングス	11,700	3,745.00	43,816,500
日本コークス工業	51,600	113.00	5,830,800

ニチレキ	5,800	2,160.00	12,528,000
ユシロ化学工業	4,700	1,413.00	6,641,100
ビーピー・カストロール	300	880.00	264,000
富士石油	15,300	310.00	4,743,000
MORESCO	500	1,187.00	593,500
出光興産	59,100	3,058.00	180,727,800
ENEOSホールディングス	904,000	532.00	480,928,000
コスモエネルギーホールディングス	20,600	4,947.00	101,908,200
横浜ゴム	27,000	2,952.00	79,704,000
TOYO TIRE	29,100	2,085.00	60,673,500
ブリヂストン	156,200	5,592.00	873,470,400
住友ゴム工業	50,500	1,461.00	73,780,500
藤倉コンポジット	3,100	979.00	3,034,900
オカモト	3,100	4,455.00	13,810,500
フコク	4,800	1,462.00	7,017,600
ニッタ	5,700	3,320.00	18,924,000
住友理工	11,100	915.00	10,156,500
三ツ星ベルト	7,600	4,550.00	34,580,000
バンドー化学	11,000	1,519.00	16,709,000
日東紡績	7,300	3,925.00	28,652,500
AGC	49,700	4,888.00	242,933,600
日本板硝子	27,500	806.00	22,165,000
石塚硝子	200	2,134.00	426,800
日本山村硝子	2,100	1,717.00	3,605,700
日本電気硝子	21,300	2,505.00	53,356,500
オハラ	1,500	1,345.00	2,017,500
住友大阪セメント	7,300	4,045.00	29,528,500
太平洋セメント	33,900	2,822.00	95,665,800
日本ヒューム	5,500	755.00	4,152,500
日本コンクリート工業	11,500	325.00	3,737,500
三谷セキサン	1,800	4,795.00	8,631,000
アジアパイルホールディングス	9,300	639.00	5,942,700
東海カーボン	49,300	1,133.00	55,856,900
日本カーボン	3,200	4,320.00	13,824,000
東洋炭素	3,200	6,010.00	19,232,000
ノリタケカンパニーリミテド	2,700	6,130.00	16,551,000
TOTO	35,000	3,951.00	138,285,000
日本碍子	61,300	1,911.00	117,144,300
日本特殊陶業	40,100	3,295.00	132,129,500
ダントーホールディングス	4,500	890.00	4,005,000

MARUWA	1,900	26,710.00	50,749,000
品川リフラクトリーズ	1,500	7,170.00	10,755,000
黒崎播磨	1,000	10,390.00	10,390,000
ヨータイ	5,500	1,501.00	8,255,500
東京窯業	8,200	344.00	2,820,800
ニッカトー	4,200	610.00	2,562,000
フジミインコーポレーテッド	11,900	3,295.00	39,210,500
クニミネ工業	800	1,005.00	804,000
エーアンドエーマテリアル	200	1,187.00	237,400
ニチアス	12,800	2,962.00	37,913,600
ニチハ	6,700	3,235.00	21,674,500
日本製鉄	245,400	3,390.00	831,906,000
神戸製鋼所	110,500	1,770.00	195,585,000
中山製鋼所	9,000	880.00	7,920,000
合同製鐵	4,400	4,200.00	18,480,000
J F Eホールディングス	146,600	2,251.00	329,996,600
東京製鐵	17,200	1,668.00	28,689,600
共英製鋼	5,700	1,951.00	11,120,700
大和工業	8,900	7,113.00	63,305,700
東京鐵鋼	1,600	3,390.00	5,424,000
大阪製鐵	4,700	1,605.00	7,543,500
淀川製鋼所	5,800	3,510.00	20,358,000
中部鋼板	4,400	2,033.00	8,945,200
丸一鋼管	16,900	3,546.00	59,927,400
モリ工業	200	3,405.00	681,000
大同特殊鋼	6,700	5,852.00	39,208,400
日本高周波鋼業	4,300	434.00	1,866,200
日本冶金工業	5,200	4,385.00	22,802,000
山陽特殊製鋼	5,200	2,691.00	13,993,200
愛知製鋼	4,400	3,640.00	16,016,000
日本金属	200	911.00	182,200
大平洋金属	3,600	1,497.00	5,389,200
新日本電工	35,600	273.00	9,718,800
栗本鐵工所	3,100	2,899.00	8,986,900
虹技	200	1,414.00	282,800
日本鑄鉄管	100	1,071.00	107,100
三菱製鋼	5,400	1,415.00	7,641,000
日亜鋼業	9,500	310.00	2,945,000
日本精線	200	4,760.00	952,000
エンビプロ・ホールディングス	5,500	562.00	3,091,000

シンニッタン	9,600	244.00	2,342,400
新家工業	200	2,690.00	538,000
大紀アルミニウム工業所	7,100	1,429.00	10,145,900
日本軽金属ホールディングス	14,800	1,540.00	22,792,000
三井金属鉱業	15,700	3,550.00	55,735,000
東邦亜鉛	4,400	1,693.00	7,449,200
三菱マテリアル	36,500	2,360.00	86,140,000
住友金属鉱山	63,000	4,436.00	279,468,000
DOWAホールディングス	12,000	4,649.00	55,788,000
古河機械金属	9,900	1,704.00	16,869,600
エス・サイエンス	39,500	23.00	908,500
大阪チタニウムテクノロジーズ	7,800	3,060.00	23,868,000
東邦チタニウム	11,100	1,937.00	21,500,700
UACJ	7,500	3,110.00	23,325,000
CKサンエツ	1,200	3,955.00	4,746,000
古河電気工業	17,300	2,385.00	41,260,500
住友電気工業	189,300	1,780.50	337,048,650
フジクラ	57,000	1,164.00	66,348,000
SWCC	5,700	1,879.00	10,710,300
タツタ電線	9,900	710.00	7,029,000
カナレ電気	200	1,395.00	279,000
平河ヒューテック	4,200	1,615.00	6,783,000
リョービ	5,700	2,711.00	15,452,700
アーレスティ	6,200	761.00	4,718,200
AREホールディングス	21,400	1,870.00	40,018,000
稲葉製作所	4,700	1,541.00	7,242,700
宮地エンジニアリンググループ	1,400	5,780.00	8,092,000
トーカロ	16,200	1,421.00	23,020,200
アルファCo	400	1,391.00	556,400
SUMCO	97,500	1,900.50	185,298,750
川田テクノロジーズ	1,200	5,320.00	6,384,000
RS Technologies	3,100	2,791.00	8,652,100
ジェイテックコーポレーション	300	2,430.00	729,000
信和	4,700	755.00	3,548,500
東洋製罐グループホールディングス	32,100	2,384.50	76,542,450
ホッカンホールディングス	4,500	1,530.00	6,885,000
コロナ	4,900	906.00	4,439,400
横河ブリッジホールディングス	8,500	2,677.00	22,754,500
駒井ハルテック	200	1,837.00	367,400
高田機工	100	2,943.00	294,300

三和ホールディングス	51,800	2,043.00	105,827,400
文化シャッター	16,700	1,070.00	17,869,000
三協立山	5,800	887.00	5,144,600
アルインコ	5,400	1,066.00	5,756,400
東洋シャッター	200	624.00	124,800
L I X I L	78,800	1,813.50	142,903,800
日本ファイルコン	5,400	469.00	2,532,600
ノーリツ	7,400	1,588.00	11,751,200
長府製作所	5,600	2,140.00	11,984,000
リンナイ	29,000	2,781.00	80,649,000
ダイニチ工業	5,000	735.00	3,675,000
日東精工	7,000	550.00	3,850,000
三洋工業	200	2,085.00	417,000
岡部	11,300	727.00	8,215,100
ジーテクト	5,800	1,839.00	10,666,200
東プレ	9,000	1,651.00	14,859,000
高周波熱錬	11,000	974.00	10,714,000
東京製綱	5,400	1,188.00	6,415,200
サンコー	5,300	477.00	2,528,100
モリテック スチール	5,400	300.00	1,620,000
パイオラックス	6,800	2,172.00	14,769,600
エイチワン	5,600	773.00	4,328,800
日本発條	49,700	1,124.50	55,887,650
中央発條	3,100	702.00	2,176,200
アドバネクス	200	1,007.00	201,400
立川ブラインド工業	2,700	1,330.00	3,591,000
三益半導体工業	5,100	2,732.00	13,933,200
日本ドライケミカル	200	2,046.00	409,200
日本製鋼所	15,500	2,998.50	46,476,750
三浦工業	22,600	3,260.00	73,676,000
タクマ	17,300	1,566.00	27,091,800
ツガミ	11,300	1,177.00	13,300,100
オークマ	5,800	6,802.00	39,451,600
芝浦機械	5,700	4,205.00	23,968,500
アマダ	84,500	1,446.50	122,229,250
アイダエンジニアリング	14,400	993.00	14,299,200
TAKI S A W A	200	2,533.00	506,600
F U J I	24,300	2,395.00	58,198,500
牧野フライス製作所	5,700	6,170.00	35,169,000
オーエスジー	26,200	1,850.00	48,470,000

ダイジェット工業	200	922.00	184,400
旭ダイヤモンド工業	16,100	870.00	14,007,000
DMG森精機	32,600	2,474.00	80,652,400
ソディック	13,100	690.00	9,039,000
ディスコ	26,400	25,865.00	682,836,000
日東工器	4,400	1,944.00	8,553,600
日進工具	3,500	1,129.00	3,951,500
パンチ工業	5,500	445.00	2,447,500
富士ダイス	4,100	622.00	2,550,200
豊和工業	2,500	789.00	1,972,500
石川製作所	200	1,352.00	270,400
東洋機械金属	5,400	681.00	3,677,400
津田駒工業	200	396.00	79,200
エンシュウ	200	767.00	153,400
島精機製作所	8,900	1,925.00	17,132,500
オプトラン	7,900	1,894.00	14,962,600
NCホールディングス	1,400	1,944.00	2,721,600
イワキポンプ	4,500	1,792.00	8,064,000
フリー	5,500	1,635.00	8,992,500
ヤマシンフィルタ	11,600	320.00	3,712,000
日阪製作所	5,800	937.00	5,434,600
やまびこ	10,900	1,403.00	15,292,700
野村マイクロ・サイエンス	1,700	5,660.00	9,622,000
平田機工	2,400	7,430.00	17,832,000
PEGASUS	5,800	564.00	3,271,200
マルマエ	1,000	1,730.00	1,730,000
タツモ	3,100	2,366.00	7,334,600
ナブテスコ	33,600	2,707.50	90,972,000
三井海洋開発	5,700	1,560.00	8,892,000
レオン自動機	5,600	1,366.00	7,649,600
SMC	17,400	70,440.00	1,225,656,000
ホソカワミクロン	4,100	3,615.00	14,821,500
ユニオンツール	1,700	3,515.00	5,975,500
瑞光	3,900	1,409.00	5,495,100
オイレス工業	6,500	2,030.00	13,195,000
日精エー・エス・ビー機械	2,400	4,005.00	9,612,000
サトーホールディングス	6,300	2,005.00	12,631,500
技研製作所	5,100	2,002.00	10,210,200
日本エアータック	3,100	1,168.00	3,620,800
カワタ	200	1,049.00	209,800

日精樹脂工業	5,400	1,024.00	5,529,600
オカダアイヨン	300	2,266.00	679,800
ワイエイシイホールディングス	2,300	2,607.00	5,996,100
小松製作所	251,300	4,057.00	1,019,524,100
住友重機械工業	32,200	3,454.00	111,218,800
日立建機	21,700	4,323.00	93,809,100
日工	7,100	656.00	4,657,600
巴工業	1,300	2,912.00	3,785,600
井関農機	5,600	1,183.00	6,624,800
TOWA	5,600	2,986.00	16,721,600
丸山製作所	200	2,143.00	428,600
北川鉄工所	1,800	1,362.00	2,451,600
ローツェ	3,100	11,300.00	35,030,000
タカキタ	1,600	486.00	777,600
クボタ	283,800	2,194.50	622,799,100
荏原実業	1,800	2,760.00	4,968,000
三菱化工機	800	2,691.00	2,152,800
月島ホールディングス	10,000	1,322.00	13,220,000
帝国電機製作所	5,400	2,560.00	13,824,000
東京機械製作所	3,800	413.00	1,569,400
新東工業	11,600	1,057.00	12,261,200
澁谷工業	5,200	2,493.00	12,963,600
アイチ コーポレーション	9,700	907.00	8,797,900
小森コーポレーション	14,400	1,123.00	16,171,200
鶴見製作所	5,100	2,780.00	14,178,000
日本ギア工業	4,300	444.00	1,909,200
酒井重工業	200	5,020.00	1,004,000
荏原製作所	22,000	6,786.00	149,292,000
石井鐵工所	200	2,768.00	553,600
西島製作所	5,600	1,790.00	10,024,000
北越工業	5,700	1,848.00	10,533,600
ダイキン工業	63,900	24,680.00	1,577,052,000
オルガノ	7,300	3,930.00	28,689,000
トーヨーカネツ	1,400	3,400.00	4,760,000
栗田工業	29,900	5,790.00	173,121,000
椿本チェイン	7,100	3,805.00	27,015,500
大同工業	1,500	718.00	1,077,000
木村化工機	5,400	732.00	3,952,800
アネスト岩田	10,500	1,227.00	12,883,500
ダイフク	82,700	2,739.50	226,556,650

サムコ	1,400	4,870.00	6,818,000
加藤製作所	1,800	1,236.00	2,224,800
油研工業	200	2,115.00	423,000
タダノ	27,600	1,139.00	31,436,400
フジテック	18,100	3,637.00	65,829,700
CKD	16,000	2,019.00	32,304,000
平和	17,800	2,255.00	40,139,000
理想科学工業	5,500	2,213.00	12,171,500
SANKYO	10,400	6,206.00	64,542,400
日本金銭機械	5,700	1,012.00	5,768,400
マースグループホールディングス	4,800	2,723.00	13,070,400
フクシマガリレイ	4,400	4,860.00	21,384,000
オーイズミ	4,500	438.00	1,971,000
ダイコク電機	3,400	4,950.00	16,830,000
竹内製作所	9,300	4,355.00	40,501,500
アマノ	15,200	3,079.00	46,800,800
JUKI	7,600	589.00	4,476,400
サンデン	8,800	194.00	1,707,200
ジャノメ	5,600	657.00	3,679,200
マックス	6,400	2,771.00	17,734,400
グローリー	14,400	2,977.50	42,876,000
新晃工業	5,600	1,908.00	10,684,800
大和冷機工業	8,900	1,386.00	12,335,400
セガサミーホールディングス	42,800	2,983.50	127,693,800
日本ピストンリング	500	1,642.00	821,000
リケン	1,500	3,185.00	4,777,500
TPR	5,900	1,768.00	10,431,200
ツバキ・ナカシマ	11,200	805.00	9,016,000
ホシザキ	31,800	5,418.00	172,292,400
大豊工業	5,400	805.00	4,347,000
日本精工	101,500	845.20	85,787,800
NTN	109,100	290.30	31,671,730
ジェイテクト	50,200	1,280.00	64,256,000
不二越	4,400	3,955.00	17,402,000
日本トムソン	16,000	563.00	9,008,000
THK	30,900	2,611.00	80,679,900
ユーシン精機	5,400	687.00	3,709,800
前澤給装工業	3,800	1,184.00	4,499,200
イーグル工業	5,900	1,705.00	10,059,500
前澤工業	5,300	961.00	5,093,300

日本ピラー工業	5,600	4,125.00	23,100,000
キット	20,500	996.00	20,418,000
マキタ	66,900	4,134.00	276,564,600
三井E & S	22,000	490.00	10,780,000
日立造船	44,500	861.00	38,314,500
三菱重工業	94,100	7,771.00	731,251,100
I H I	33,200	3,473.00	115,303,600
サノヤスホールディングス	10,500	135.00	1,417,500
スター精密	9,400	1,776.00	16,694,400
日清紡ホールディングス	41,700	1,100.00	45,870,000
イビデン	30,600	8,288.00	253,612,800
コニカミノルタ	119,500	464.10	55,459,950
ブラザー工業	70,800	2,545.00	180,186,000
ミネベアミツミ	93,200	2,504.00	233,372,800
日立製作所	260,800	9,350.00	2,438,480,000
東芝	103,100	4,601.00	474,363,100
三菱電機	554,600	1,844.00	1,022,682,400
富士電機	32,400	6,652.00	215,524,800
東洋電機製造	300	956.00	286,800
安川電機	63,400	5,768.00	365,691,200
シンフォニアテクノロジー	5,800	1,560.00	9,048,000
明電舎	8,500	2,199.00	18,691,500
オリジン	200	1,253.00	250,600
山洋電気	1,900	7,180.00	13,642,000
デンヨー	5,300	2,050.00	10,865,000
PHCホールディングス	7,300	1,409.00	10,285,700
ソシオネクスト	7,200	16,620.00	119,664,000
東芝テック	7,800	3,535.00	27,573,000
芝浦メカトロニクス	900	23,630.00	21,267,000
マブチモーター	12,700	4,417.00	56,095,900
ニデック	130,600	7,786.00	1,016,851,600
ユー・エム・シー・エレクトロニクス	5,300	508.00	2,692,400
トレックス・セミコンダクター	2,400	2,292.00	5,500,800
東光高岳	4,900	2,255.00	11,049,500
ダブル・スコープ	16,300	1,158.00	18,875,400
ダイヘン	5,600	5,080.00	28,448,000
ヤーマン	10,200	1,039.00	10,597,800
JVCケンウッド	47,500	615.00	29,212,500
ミマキエンジニアリング	5,600	782.00	4,379,200
I - P E X	3,200	1,389.00	4,444,800

大崎電気工業	11,100	624.00	6,926,400
オムロン	49,400	7,013.00	346,442,200
日東工業	6,600	3,660.00	24,156,000
I D E C	7,800	3,070.00	23,946,000
正興電機製作所	200	1,085.00	217,000
不二電機工業	200	1,127.00	225,400
ジーエス・ユアサ コーポレーション	17,900	2,681.50	47,998,850
サクサホールディングス	200	2,263.00	452,600
メルコホールディングス	900	3,090.00	2,781,000
テクノメディカ	200	2,101.00	420,200
ダイヤモンドエレクトリックホールディングス	300	817.00	245,100
日本電気	75,700	7,263.00	549,809,100
富士通	53,300	18,140.00	966,862,000
沖電気工業	22,600	896.00	20,249,600
岩崎通信機	3,200	823.00	2,633,600
電気興業	2,700	2,408.00	6,501,600
サンケン電気	5,100	10,640.00	54,264,000
ナカヨ	200	1,234.00	246,800
アイホン	4,700	2,877.00	13,521,900
ルネサスエレクトロニクス	350,200	2,462.50	862,367,500
セイコーエプソン	67,800	2,353.50	159,567,300
ワコム	43,600	588.00	25,636,800
アルバック	12,400	5,697.00	70,642,800
アクセル	2,700	1,753.00	4,733,100
E I Z O	5,000	4,800.00	24,000,000
ジャパンディスプレイ	184,300	38.00	7,003,400
日本信号	12,900	976.00	12,590,400
京三製作所	11,700	455.00	5,323,500
能美防災	5,900	1,716.00	10,124,400
ホーチキ	5,200	1,633.00	8,491,600
星和電機	4,700	474.00	2,227,800
エレコム	11,200	1,712.00	19,174,400
パナソニック ホールディングス	633,800	1,609.00	1,019,784,200
シャープ	64,900	880.70	57,157,430
アンリツ	36,700	1,019.50	37,415,650
富士通ゼネラル	15,100	2,845.50	42,967,050
ソニーグループ	375,800	12,220.00	4,592,276,000
TDK	84,900	5,177.00	439,527,300
帝国通信工業	2,700	1,772.00	4,784,400

タムラ製作所	20,600	582.00	11,989,200
アルプスアルパイン	49,500	1,185.50	58,682,250
池上通信機	300	700.00	210,000
日本電波工業	5,500	1,467.00	8,068,500
鈴木	4,900	1,092.00	5,350,800
メイコー	6,000	2,996.00	17,976,000
日本トリム	600	2,941.00	1,764,600
ローランド ディー. ジー.	3,500	3,355.00	11,742,500
フォスター電機	5,700	880.00	5,016,000
SMK	600	2,478.00	1,486,800
ヨコオ	4,500	1,817.00	8,176,500
ティアック	8,900	114.00	1,014,600
ホシデン	14,400	1,738.00	25,027,200
ヒロセ電機	8,900	17,205.00	153,124,500
日本航空電子工業	11,300	2,963.00	33,481,900
TOA	5,600	1,052.00	5,891,200
マクセル	11,400	1,528.00	17,419,200
古野電気	5,800	1,282.00	7,435,600
スミダコーポレーション	5,500	1,672.00	9,196,000
アイコム	2,300	2,931.00	6,741,300
リオン	1,300	2,130.00	2,769,000
横河電機	58,500	2,837.50	165,993,750
新電元工業	1,400	2,988.00	4,183,200
アズビル	37,000	4,748.00	175,676,000
東亜ディーケーケー	4,200	835.00	3,507,000
日本光電工業	23,800	3,672.00	87,393,600
チノー	2,100	2,031.00	4,265,100
共和電業	5,700	355.00	2,023,500
日本電子材料	3,100	1,494.00	4,631,400
堀場製作所	10,100	7,445.00	75,194,500
アドバンテスト	41,700	18,120.00	755,604,000
小野測器	4,700	451.00	2,119,700
エスペック	5,500	2,264.00	12,452,000
キーエンス	53,000	59,790.00	3,168,870,000
日置電機	2,900	7,750.00	22,475,000
シスメックス	45,700	7,944.00	363,040,800
日本マイクロニクス	10,200	2,086.00	21,277,200
メガチップス	5,400	4,155.00	22,437,000
OBARA GROUP	2,700	3,890.00	10,503,000
澤藤電機	200	1,270.00	254,000

原田工業	3,700	817.00	3,022,900
コーセル	5,500	1,292.00	7,106,000
イリソ電子工業	5,100	3,900.00	19,890,000
オプテックスグループ	10,400	1,705.00	17,732,000
千代田インテグレ	1,000	2,516.00	2,516,000
レーザーテック	24,200	21,610.00	522,962,000
スタンレー電気	38,500	2,571.50	99,002,750
ウシオ電機	29,300	1,808.50	52,989,050
岡谷電機産業	5,400	304.00	1,641,600
ヘリオス テクノ ホールディング	5,600	449.00	2,514,400
エノモト	200	1,683.00	336,600
日本セラミック	5,600	2,486.00	13,921,600
遠藤照明	1,700	1,232.00	2,094,400
古河電池	5,200	952.00	4,950,400
双信電機	5,200	336.00	1,747,200
山一電機	5,100	1,911.00	9,746,100
函研	4,500	3,850.00	17,325,000
日本電子	12,900	4,669.00	60,230,100
カシオ計算機	38,700	1,276.00	49,381,200
ファナック	259,400	4,094.00	1,061,983,600
日本シイエムケイ	12,000	556.00	6,672,000
エンプラス	1,600	10,630.00	17,008,000
大真空	5,600	737.00	4,127,200
ローム	24,400	12,395.00	302,438,000
浜松ホトニクス	42,900	6,455.00	276,919,500
三井ハイテック	5,400	9,520.00	51,408,000
新光電気工業	18,300	5,855.00	107,146,500
京セラ	82,800	7,334.00	607,255,200
太陽誘電	26,000	4,007.00	104,182,000
村田製作所	160,900	8,072.00	1,298,784,800
双葉電子工業	10,500	497.00	5,218,500
北陸電気工業	800	1,413.00	1,130,400
ニチコン	10,500	1,400.00	14,700,000
日本ケミコン	5,100	1,427.00	7,277,700
KOA	7,200	1,816.00	13,075,200
市光工業	8,900	516.00	4,592,400
小糸製作所	63,700	2,550.50	162,466,850
ミツバ	11,100	743.00	8,247,300
SCREENホールディングス	9,200	14,485.00	133,262,000
キヤノン電子	5,600	1,860.00	10,416,000

キヤノン	265,200	3,579.00	949,150,800
リコー	131,600	1,193.00	156,998,800
象印マホービン	15,800	1,810.00	28,598,000
MUTOHホールディングス	200	2,030.00	406,000
東京エレクトロン	112,600	20,610.00	2,320,686,000
イノテック	4,700	1,522.00	7,153,400
トヨタ紡織	22,000	2,714.00	59,708,000
芦森工業	200	2,032.00	406,400
ユニプレス	10,300	1,176.00	12,112,800
豊田自動織機	38,800	10,145.00	393,626,000
モリタホールディングス	10,500	1,598.00	16,779,000
三櫻工業	7,900	834.00	6,588,600
デンソー	109,400	9,752.00	1,066,868,800
東海理化電機製作所	15,900	2,263.00	35,981,700
川崎重工業	39,500	3,588.00	141,726,000
名村造船所	10,400	880.00	9,152,000
日本車輛製造	900	2,014.00	1,812,600
三菱ロジスネクスト	7,000	1,389.00	9,723,000
近畿車輛	200	1,727.00	345,400
日産自動車	754,700	608.80	459,461,360
いすゞ自動車	154,400	1,778.50	274,600,400
トヨタ自動車	2,916,900	2,419.00	7,055,981,100
日野自動車	68,500	579.30	39,682,050
三菱自動車工業	204,300	566.10	115,654,230
エフテック	5,400	755.00	4,077,000
レシップホールディングス	3,100	520.00	1,612,000
GMB	200	1,571.00	314,200
ファルテック	200	600.00	120,000
武蔵精密工業	12,000	1,724.00	20,688,000
日産車体	11,200	872.00	9,766,400
新明和工業	16,200	1,310.00	21,222,000
極東開発工業	10,900	1,796.00	19,576,400
トピー工業	5,400	2,185.00	11,799,000
ティラド	300	2,072.00	621,600
曙ブレーキ工業	32,900	133.00	4,375,700
タチエス	10,700	1,614.00	17,269,800
NOK	23,300	1,937.00	45,132,100
フタバ産業	16,700	622.00	10,387,400
KYB	5,700	4,795.00	27,331,500
大同メタル工業	11,000	525.00	5,775,000

プレス工業	27,100	652.00	17,669,200
ミクニ	8,200	453.00	3,714,600
太平洋工業	11,200	1,408.00	15,769,600
河西工業	8,800	243.00	2,138,400
アイシン	40,900	4,634.00	189,530,600
マツダ	175,700	1,411.50	248,000,550
今仙電機製作所	5,600	636.00	3,561,600
本田技研工業	431,800	4,503.00	1,944,395,400
スズキ	97,400	5,232.00	509,596,800
SUBARU	168,200	2,620.50	440,768,100
安永	1,700	862.00	1,465,400
ヤマハ発動機	76,700	3,828.00	293,607,600
TBK	5,900	391.00	2,306,900
エクセディ	8,800	2,515.00	22,132,000
豊田合成	17,000	3,082.00	52,394,000
愛三工業	10,800	1,218.00	13,154,400
盟和産業	200	1,008.00	201,600
日本プラスト	5,400	469.00	2,532,600
ヨロズ	5,600	885.00	4,956,000
エフ・シー・シー	10,200	1,928.00	19,665,600
シマノ	21,800	21,190.00	461,942,000
テイ・エス テック	23,800	1,706.50	40,614,700
ジャムコ	2,100	1,487.00	3,122,700
テルモ	163,500	4,315.00	705,502,500
クリエートメディック	300	898.00	269,400
日機装	15,200	980.00	14,896,000
日本エム・ディ・エム	4,500	818.00	3,681,000
島津製作所	64,500	4,245.00	273,802,500
JMS	5,500	522.00	2,871,000
クボテック	2,800	253.00	708,400
長野計器	5,300	2,339.00	12,396,700
ブイ・テクノロジー	2,100	2,221.00	4,664,100
東京計器	5,100	1,409.00	7,185,900
愛知時計電機	600	1,521.00	912,600
インターアクション	4,200	1,024.00	4,300,800
オーバル	5,800	402.00	2,331,600
東京精密	11,300	7,820.00	88,366,000
マニー	20,800	1,887.00	39,249,600
ニコン	76,000	1,532.50	116,470,000
トプコン	26,900	1,644.00	44,223,600

オリンパス	327,200	1,970.00	644,584,000
理研計器	3,100	5,130.00	15,903,000
タムロン	5,200	4,810.00	25,012,000
HOYA	112,700	16,265.00	1,833,065,500
シード	3,300	653.00	2,154,900
ノーリツ銅機	5,000	2,751.00	13,755,000
A&Dホロンホールディングス	6,300	1,588.00	10,004,400
朝日インテック	59,600	2,743.50	163,512,600
シチズン時計	49,000	880.00	43,120,000
リズム	500	1,593.00	796,500
大研医器	5,400	545.00	2,943,000
メニコン	17,700	2,104.00	37,240,800
シンシア	400	576.00	230,400
松風	1,400	2,120.00	2,968,000
セイコーグループ	8,500	2,683.00	22,805,500
ニプロ	44,300	1,108.00	49,084,400
KYORITSU	10,400	170.00	1,768,000
中本パックス	200	1,638.00	327,600
スノーピーク	8,800	1,590.00	13,992,000
パラマウントベッドホールディングス	11,400	2,268.00	25,855,200
トランザクション	4,700	1,932.00	9,080,400
粧美堂	2,700	455.00	1,228,500
ニホンフラッシュ	5,000	911.00	4,555,000
前田工織	4,400	3,150.00	13,860,000
永大産業	8,500	216.00	1,836,000
アートネイチャー	5,700	794.00	4,525,800
バンダイナムコホールディングス	145,700	3,412.00	497,128,400
アイフィスジャパン	200	589.00	117,800
SHOEI	11,900	2,510.00	29,869,000
フランスベッドホールディングス	6,100	1,237.00	7,545,700
パイロットコーポレーション	7,800	4,609.00	35,950,200
萩原工業	4,600	1,581.00	7,272,600
フジシールインターナショナル	12,900	1,645.00	21,220,500
タカラトミー	23,400	2,312.00	54,100,800
広済堂ホールディングス	2,900	2,615.00	7,583,500
エステールホールディングス	400	627.00	250,800
タカノ	1,300	804.00	1,045,200
プロネクサス	5,500	1,047.00	5,758,500
ホクシン	5,700	126.00	718,200
ウッドワン	300	1,040.00	312,000

大建工業	5,000	3,030.00	15,150,000
凸版印刷	65,600	3,276.00	214,905,600
大日本印刷	57,900	3,909.00	226,331,100
共同印刷	800	3,230.00	2,584,000
N I S S H A	11,300	1,737.00	19,628,100
光村印刷	100	1,228.00	122,800
TAKARA & COMPANY	3,400	2,292.00	7,792,800
アシックス	45,300	5,227.00	236,783,100
ツツミ	1,100	2,337.00	2,570,700
ローランド	4,400	3,795.00	16,698,000
小松ウオール工業	1,800	2,907.00	5,232,600
ヤマハ	33,500	4,580.00	153,430,000
河合楽器製作所	1,000	3,235.00	3,235,000
クリナップ	5,600	699.00	3,914,400
ピジョン	32,700	1,761.00	57,584,700
キングジム	4,300	866.00	3,723,800
リンテック	11,600	2,319.00	26,900,400
イトーキ	11,200	1,372.00	15,366,400
任天堂	335,300	6,294.00	2,110,378,200
三菱鉛筆	6,900	1,870.00	12,903,000
タカラスタンダード	11,300	1,843.00	20,825,900
コクヨ	23,000	2,235.00	51,405,000
ナカバヤシ	5,600	507.00	2,839,200
グローブライド	5,000	1,981.00	9,905,000
オカムラ	17,700	2,237.00	39,594,900
美津濃	5,500	4,505.00	24,777,500
東京電力ホールディングス	479,100	600.90	287,891,190
中部電力	195,900	1,826.00	357,713,400
関西電力	205,100	1,900.00	389,690,000
中国電力	84,600	941.60	79,659,360
北陸電力	50,500	811.50	40,980,750
東北電力	128,900	949.00	122,326,100
四国電力	49,200	991.50	48,781,800
九州電力	122,600	915.60	112,252,560
北海道電力	50,900	628.70	32,000,830
沖縄電力	11,100	1,131.00	12,554,100
電源開発	39,200	2,229.50	87,396,400
エフオン	5,200	508.00	2,641,600
イーレックス	9,100	984.00	8,954,400
レノバ	14,400	1,418.00	20,419,200

東京瓦斯	112,400	3,289.00	369,683,600
大阪瓦斯	107,700	2,282.50	245,825,250
東邦瓦斯	20,600	2,503.50	51,572,100
北海道瓦斯	4,500	2,313.00	10,408,500
広島ガス	11,300	381.00	4,305,300
西部ガスホールディングス	5,600	1,986.00	11,121,600
静岡ガス	11,100	1,051.00	11,666,100
メタウォーター	6,000	1,880.00	11,280,000
SBSホールディングス	5,000	3,115.00	15,575,000
東武鉄道	58,200	4,017.00	233,789,400
相鉄ホールディングス	17,000	2,872.50	48,832,500
東急	148,700	1,847.50	274,723,250
京浜急行電鉄	59,400	1,323.00	78,586,200
小田急電鉄	79,300	2,184.00	173,191,200
京王電鉄	28,100	5,028.00	141,286,800
京成電鉄	34,200	5,753.00	196,752,600
富士急行	6,600	5,470.00	36,102,000
東日本旅客鉄道	90,200	8,105.00	731,071,000
西日本旅客鉄道	67,800	6,156.00	417,376,800
東海旅客鉄道	40,800	18,395.00	750,516,000
西武ホールディングス	63,000	1,617.50	101,902,500
鴻池運輸	8,900	1,970.00	17,533,000
西日本鉄道	14,800	2,682.00	39,693,600
ハマキョウレックス	4,900	4,120.00	20,188,000
サカイ引越センター	2,100	5,340.00	11,214,000
近鉄グループホールディングス	52,900	4,716.00	249,476,400
阪急阪神ホールディングス	70,600	5,038.00	355,682,800
南海電気鉄道	24,700	2,960.00	73,112,000
京阪ホールディングス	28,800	4,126.00	118,828,800
神戸電鉄	800	3,080.00	2,464,000
名古屋鉄道	58,400	2,229.50	130,202,800
山陽電気鉄道	4,600	2,219.00	10,207,400
アルプス物流	4,200	1,512.00	6,350,400
ヤマトホールディングス	67,200	2,671.00	179,491,200
山九	13,600	5,062.00	68,843,200
丸運	5,200	247.00	1,284,400
丸全昭和運輸	3,100	4,030.00	12,493,000
センコーグループホールディングス	26,400	1,029.00	27,165,600
トナミホールディングス	600	4,785.00	2,871,000
ニッコンホールディングス	17,300	3,171.00	54,858,300

日本石油輸送	100	2,535.00	253,500
福山通運	4,300	3,715.00	15,974,500
セイノーホールディングス	29,800	2,033.00	60,583,400
エスライングループ本社	200	846.00	169,200
神奈川中央交通	800	3,280.00	2,624,000
AZ-COM丸和ホールディングス	11,800	2,180.00	25,724,000
C&Fロジホールディングス	5,600	1,303.00	7,296,800
九州旅客鉄道	38,000	3,155.00	119,890,000
SGホールディングス	101,900	2,115.00	215,518,500
NIPPON EXPRESSホールディングス	18,000	7,791.00	140,238,000
日本郵船	141,900	3,839.00	544,754,100
商船三井	93,700	4,058.00	380,234,600
川崎汽船	39,300	4,951.00	194,574,300
NSユナイテッド海運	3,100	4,010.00	12,431,000
明治海運	5,500	783.00	4,306,500
飯野海運	22,700	982.00	22,291,400
共栄タンカー	300	846.00	253,800
乾汽船	5,000	1,140.00	5,700,000
日本航空	130,300	3,108.00	404,972,400
ANAホールディングス	144,100	3,383.00	487,490,300
パスコ	200	1,681.00	336,200
トランコム	1,200	7,460.00	8,952,000
日新	5,300	2,536.00	13,440,800
三菱倉庫	11,000	3,816.00	41,976,000
三井倉庫ホールディングス	5,600	4,080.00	22,848,000
住友倉庫	14,800	2,431.00	35,978,800
澁澤倉庫	2,100	3,230.00	6,783,000
東陽倉庫	10,300	273.00	2,811,900
日本トランスシティ	11,300	648.00	7,322,400
ケイヒン	200	1,667.00	333,400
中央倉庫	5,000	1,093.00	5,465,000
川西倉庫	200	1,037.00	207,400
安田倉庫	5,400	1,012.00	5,464,800
ファイズホールディングス	200	1,166.00	233,200
東洋埠頭	200	1,379.00	275,800
上組	25,200	3,292.00	82,958,400
サンリツ	200	726.00	145,200
キムラユニティー	1,800	1,313.00	2,363,400
キューソー流通システム	3,000	928.00	2,784,000

東海運	5,200	287.00	1,492,400
エーアイテイー	5,100	1,933.00	9,858,300
内外トランスライン	1,800	2,665.00	4,797,000
日本コンセプト	700	1,761.00	1,232,700
NEC ネットズ エスアイ	17,300	1,918.00	33,181,400
クロスキャット	3,300	1,032.00	3,405,600
システナ	87,800	264.00	23,179,200
デジタルアーツ	3,200	4,745.00	15,184,000
日鉄ソリューションズ	10,100	3,895.00	39,339,500
キューブシステム	4,800	1,158.00	5,558,400
コア	1,000	1,765.00	1,765,000
手間いらず	800	3,420.00	2,736,000
ラクーンホールディングス	4,900	722.00	3,537,800
ソリトンシステムズ	4,200	1,100.00	4,620,000
ソフトクリエイティブホールディングス	4,500	1,848.00	8,316,000
T I S	58,100	3,300.00	191,730,000
J N S ホールディングス	3,000	454.00	1,362,000
グリー	14,500	640.00	9,280,000
GMOペパボ	300	1,433.00	429,900
コーエーテクモホールディングス	32,700	2,269.50	74,212,650
三菱総合研究所	2,500	5,060.00	12,650,000
ボルテージ	3,000	289.00	867,000
電算	100	1,551.00	155,100
AGS	4,300	696.00	2,992,800
ファインデックス	5,300	661.00	3,503,300
ブレインパッド	3,200	923.00	2,953,600
K L a b	11,000	298.00	3,278,000
ポールトゥウィンホールディングス	8,100	674.00	5,459,400
ネクソン	119,000	2,740.50	326,119,500
アイスタイル	15,900	460.00	7,314,000
エムアップホールディングス	6,500	1,362.00	8,853,000
エイチーム	5,300	670.00	3,551,000
エニグモ	5,100	377.00	1,922,700
テクノスジャパン	5,400	722.00	3,898,800
e n i s h	4,900	276.00	1,352,400
コロプラ	18,300	622.00	11,382,600
オルトプラス	5,400	230.00	1,242,000
ブロードリーフ	28,800	451.00	12,988,800
クロス・マーケティンググループ	3,100	788.00	2,442,800
デジタルハーツホールディングス	3,100	1,218.00	3,775,800

システム情報	5,000	716.00	3,580,000
メディアドゥ	1,400	1,165.00	1,631,000
じげん	14,900	603.00	8,984,700
ブイキューブ	4,500	394.00	1,773,000
エンカレッジ・テクノロジー	200	494.00	98,800
サイバーリンクス	400	671.00	268,400
ディー・エル・イー	5,500	254.00	1,397,000
フィックスターズ	5,600	1,216.00	6,809,600
CARTA HOLDINGS	2,100	1,164.00	2,444,400
オプティム	4,200	913.00	3,834,600
セレス	1,300	1,015.00	1,319,500
SHIFT	3,600	31,590.00	113,724,000
ティーガイア	5,400	1,684.00	9,093,600
セック	200	3,230.00	646,000
テクマトリックス	9,000	1,484.00	13,356,000
プロシップ	900	1,220.00	1,098,000
ガンホー・オンライン・エンターテイメント	13,900	2,472.50	34,367,750
GMOペイメントゲートウェイ	10,600	9,493.00	100,625,800
ザッパラス	4,400	472.00	2,076,800
システムリサーチ	800	2,615.00	2,092,000
インターネットイニシアティブ	30,300	2,582.00	78,234,600
さくらインターネット	5,700	973.00	5,546,100
ヴィンクス	200	1,332.00	266,400
GMOグローバルサイン・ホールディングス	1,200	2,812.00	3,374,400
SRAホールディングス	3,700	3,225.00	11,932,500
システムインテグレータ	1,500	423.00	634,500
朝日ネット	5,300	614.00	3,254,200
eBASE	6,000	699.00	4,194,000
アバントグループ	5,400	1,410.00	7,614,000
アドソル日進	1,200	1,690.00	2,028,000
ODKソリューションズ	600	568.00	340,800
フリービット	5,000	1,149.00	5,745,000
コムチュア	6,200	2,266.00	14,049,200
サイバーコム	200	1,325.00	265,000
アステリア	5,200	811.00	4,217,200
アイル	3,700	2,608.00	9,649,600
マークラインズ	3,200	2,848.00	9,113,600
メディカル・データ・ビジョン	5,900	619.00	3,652,100
gumi	8,000	675.00	5,400,000

ショーケース	200	368.00	73,600
モバイルファクトリー	200	801.00	160,200
テラスカイ	1,400	2,070.00	2,898,000
デジタル・インフォメーション・テクノロジー	2,900	1,895.00	5,495,500
P C Iホールディングス	2,000	1,020.00	2,040,000
アイビーシー	200	613.00	122,600
ネオジャパン	200	999.00	199,800
P R T I M E S	200	1,750.00	350,000
ラクス	25,900	2,311.50	59,867,850
ランドコンピュータ	300	1,255.00	376,500
ダブルスタンダード	1,500	1,793.00	2,689,500
オーブドア	4,300	1,187.00	5,104,100
マイネット	2,900	336.00	974,400
アカツキ	1,600	1,908.00	3,052,800
ベネフィットジャパン	100	1,221.00	122,100
U b i c o mホールディングス	1,400	1,358.00	1,901,200
カナミックネットワーク	4,400	510.00	2,244,000
ノムラシステムコーポレーション	8,700	119.00	1,035,300
チェンジホールディングス	11,800	2,033.00	23,989,400
シンクロ・フード	5,200	555.00	2,886,000
オークネット	3,700	1,740.00	6,438,000
キャピタル・アセット・プランニング	600	803.00	481,800
セグエグループ	300	904.00	271,200
エイトレッド	200	1,446.00	289,200
マクロミル	11,100	786.00	8,724,600
ビーグリー	200	1,084.00	216,800
オロ	1,000	1,978.00	1,978,000
ユーザーローカル	1,500	2,181.00	3,271,500
テモナ	900	280.00	252,000
ニーズウェル	800	700.00	560,000
マネーフォワード	11,800	5,194.00	61,289,200
サインポスト	300	437.00	131,100
S u n A s t e r i s k	3,100	1,378.00	4,271,800
電算システムホールディングス	2,400	2,696.00	6,470,400
A p p i e r G r o u p	19,900	1,650.00	32,835,000
ソルクシーズ	4,400	400.00	1,760,000
フェイス	600	496.00	297,600
プロトコーポレーション	5,400	1,241.00	6,701,400
ハイマックス	200	1,433.00	286,600

野村総合研究所	106,300	4,006.00	425,837,800
サイバネットシステム	5,400	732.00	3,952,800
C Eホールディングス	4,300	551.00	2,369,300
日本システム技術	400	1,924.00	769,600
インテージホールディングス	5,900	1,668.00	9,841,200
東邦システムサイエンス	200	1,734.00	346,800
ソースネクスト	27,100	193.00	5,230,300
インフォコム	5,900	2,720.00	16,048,000
シンプレクス・ホールディングス	8,900	2,573.00	22,899,700
HERO Z	1,100	1,686.00	1,854,600
ラクスル	11,600	1,351.00	15,671,600
メルカリ	31,900	3,174.00	101,250,600
I P S	700	2,212.00	1,548,400
F I G	5,800	289.00	1,676,200
システムサポート	900	1,926.00	1,733,400
イーソル	3,800	755.00	2,869,000
東海ソフト	100	1,055.00	105,500
ウイングアーク 1 s t	5,500	2,714.00	14,927,000
ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス	200	1,512.00	302,400
サーバーワークス	300	3,405.00	1,021,500
東名	200	2,484.00	496,800
ヴィッツ	100	1,070.00	107,000
トビラシステムズ	300	934.00	280,200
S a n s a n	16,900	1,364.50	23,060,050
L i n k - U	200	926.00	185,200
ギフトィ	4,700	1,673.00	7,863,100
メドレー	6,900	5,490.00	37,881,000
ベース	1,800	4,370.00	7,866,000
J M D C	8,900	4,482.00	39,889,800
フォーカスシステムズ	5,200	952.00	4,950,400
クレスコ	4,400	1,879.00	8,267,600
フジ・メディア・ホールディングス	50,800	1,562.50	79,375,000
オービック	17,700	24,185.00	428,074,500
ジャストシステム	7,000	3,165.00	22,155,000
T D C ソフト	5,500	1,660.00	9,130,000
Zホールディングス	758,400	417.70	316,783,680
トレンドマイクロ	25,200	6,276.00	158,155,200
I Dホールディングス	3,100	1,321.00	4,095,100
日本オラクル	10,100	9,826.00	99,242,600

アルファシステムズ	1,100	2,932.00	3,225,200
フューチャー	12,200	1,480.00	18,056,000
CAC Holdings	5,000	1,651.00	8,255,000
SBテクノロジー	1,400	2,451.00	3,431,400
トーセ	200	750.00	150,000
オービックビジネスコンサルタント	10,100	5,850.00	59,085,000
伊藤忠テクノソリューションズ	28,100	4,317.00	121,307,700
アイティフォー	5,800	1,099.00	6,374,200
東計電算	400	6,230.00	2,492,000
エックスネット	200	1,020.00	204,000
大塚商会	26,400	6,080.00	160,512,000
サイボウズ	6,300	2,113.00	13,311,900
電通国際情報サービス	6,100	5,560.00	33,916,000
ACCESS	5,100	898.00	4,579,800
デジタルガレージ	9,500	3,785.00	35,957,500
EMシステムズ	9,100	701.00	6,379,100
ウェザーニューズ	1,500	6,430.00	9,645,000
C I J	12,600	530.00	6,678,000
ビジネスエンジニアリング	200	3,105.00	621,000
日本エンタープライズ	8,500	130.00	1,105,000
WOWOW	3,100	1,147.00	3,555,700
スカラ	5,400	733.00	3,958,200
インテリジェント ウェイブ	4,300	900.00	3,870,000
ANYCOLOR	1,900	3,105.00	5,899,500
IMAGICA GROUP	5,400	610.00	3,294,000
ネットワンシステムズ	20,600	2,713.50	55,898,100
システムソフト	18,600	82.00	1,525,200
アルゴグラフィックス	5,000	3,500.00	17,500,000
マーベラス	9,500	682.00	6,479,000
エイベックス	10,800	1,446.00	15,616,800
BIPROGY	19,100	3,565.00	68,091,500
都築電気	3,100	2,161.00	6,699,100
TBSホールディングス	29,100	2,708.50	78,817,350
日本テレビホールディングス	45,700	1,374.00	62,791,800
朝日放送グループホールディングス	5,600	681.00	3,813,600
テレビ朝日ホールディングス	13,300	1,706.00	22,689,800
スカパーJ SATホールディングス	46,400	665.00	30,856,000
テレビ東京ホールディングス	5,100	3,085.00	15,733,500
日本BS放送	300	923.00	276,900
ビジョン	7,100	1,631.00	11,580,100

スマートバリュー	300	382.00	114,600
USEN-NEXT HOLDINGS	5,400	3,510.00	18,954,000
ワイヤレスゲート	4,200	202.00	848,400
日本通信	47,900	235.00	11,256,500
クロップス	200	1,017.00	203,400
日本電信電話	17,068,100	164.00	2,799,168,400
KDDI	411,800	4,233.00	1,743,149,400
ソフトバンク	856,100	1,623.00	1,389,450,300
光通信	6,100	22,780.00	138,958,000
エムティーアイ	5,700	543.00	3,095,100
GMOインターネットグループ	19,300	2,264.00	43,695,200
ファイバーゲート	3,000	1,364.00	4,092,000
アイドママーケティングコミュニケーション	3,000	262.00	786,000
KADOKAWA	27,600	3,449.00	95,192,400
学研ホールディングス	7,300	822.00	6,000,600
ゼンリン	11,200	896.00	10,035,200
昭文社ホールディングス	5,200	304.00	1,580,800
インプレスホールディングス	5,900	184.00	1,085,600
アイネット	4,400	1,668.00	7,339,200
松竹	3,100	10,905.00	33,805,500
東宝	33,300	5,484.00	182,617,200
東映	1,300	18,150.00	23,595,000
NTTデータグループ	167,300	1,881.00	314,691,300
ピー・シー・エー	3,100	1,235.00	3,828,500
ビジネスブレイン太田昭和	2,100	2,062.00	4,330,200
DTS	11,400	3,155.00	35,967,000
スクウェア・エニックス・ホールディングス	26,500	5,440.00	144,160,000
シーイーシー	6,300	1,640.00	10,332,000
カプコン	52,800	6,113.00	322,766,400
アイ・エス・ビー	3,100	1,367.00	4,237,700
ジャステック	5,000	1,374.00	6,870,000
SCSK	43,100	2,420.50	104,323,550
NSW	2,000	2,606.00	5,212,000
アイネス	5,800	1,540.00	8,932,000
TKC	8,600	3,630.00	31,218,000
富士ソフト	10,700	4,635.00	49,594,500
NSD	18,900	2,722.00	51,445,800
コナミグループ	22,800	8,382.00	191,109,600
福井コンピュータホールディングス	3,600	2,633.00	9,478,800

J B C Cホールディングス	5,000	2,362.00	11,810,000	
ミロク情報サービス	5,300	1,544.00	8,183,200	
ソフトバンクグループ	262,700	6,675.00	1,753,522,500	
高千穂交易	600	3,110.00	1,866,000	
オルパヘルスケアホールディングス	300	1,760.00	528,000	
伊藤忠食品	800	5,730.00	4,584,000	
エレマテック	5,000	1,776.00	8,880,000	
あらた	5,000	5,490.00	27,450,000	
トーメンデバイス	500	4,780.00	2,390,000	
東京エレクトロン デバイス	2,000	9,760.00	19,520,000	
円谷フィールズホールディングス	11,000	2,511.00	27,621,000	
双日	55,400	3,106.00	172,072,400	
アルフレッサ ホールディングス	55,500	2,467.50	136,946,250	
横浜冷凍	15,300	1,286.00	19,675,800	
神栄	200	1,303.00	260,600	
ラサ商事	1,800	1,501.00	2,701,800	
アルコニックス	5,700	1,362.00	7,763,400	
神戸物産	43,400	3,772.00	163,704,800	
ハイパー	400	375.00	150,000	
あい ホールディングス	9,100	2,237.00	20,356,700	
ディーブイエックス	400	822.00	328,800	
ダイワボウホールディングス	24,500	2,679.50	65,647,750	
マクニカホールディングス	13,400	6,360.00	85,224,000	
ラクト・ジャパン	1,300	2,070.00	2,691,000	
グリムス	2,700	2,501.00	6,752,700	
バイタルケーエスケー・ホールディングス	10,800	999.00	10,789,200	
八洲電機	5,400	1,288.00	6,955,200	
メディアスホールディングス	5,000	751.00	3,755,000	
レスターホールディングス	5,700	2,268.00	12,927,600	
ジュートックホールディングス	200	1,179.00	235,800	
大光	3,300	598.00	1,973,400	
O C H Iホールディングス	200	1,351.00	270,200	
T O K A Iホールディングス	28,200	914.00	25,774,800	
黒谷	400	629.00	251,600	
C o m i n i x	200	833.00	166,600	
三洋貿易	4,800	1,322.00	6,345,600	
ビューティガレージ	200	4,485.00	897,000	
ウイン・パートナーズ	5,300	1,066.00	5,649,800	
ミタチ産業	400	1,055.00	422,000	

シップヘルスケアホールディングス	20,400	2,462.00	50,224,800
明治電機工業	900	1,485.00	1,336,500
デリカフーズホールディングス	2,700	600.00	1,620,000
スターティアホールディングス	200	1,513.00	302,600
コメダホールディングス	13,600	2,869.00	39,018,400
ピーバンドットコム	100	456.00	45,600
アセンテック	1,200	620.00	744,000
富士興産	400	1,818.00	727,200
協栄産業	200	2,105.00	421,000
フルサト・マルカホールディングス	5,800	2,588.00	15,010,400
ヤマエグループホールディングス	4,800	3,675.00	17,640,000
小野建	5,500	1,636.00	8,998,000
南陽	200	2,081.00	416,200
佐鳥電機	2,900	1,499.00	4,347,100
エコートレーディング	200	1,225.00	245,000
伯東	3,600	5,030.00	18,108,000
コンドーテック	5,300	1,180.00	6,254,000
中山福	5,300	341.00	1,807,300
ナガイレーベン	6,300	2,303.00	14,508,900
三菱食品	5,700	4,055.00	23,113,500
松田産業	5,000	2,266.00	11,330,000
第一興商	21,200	2,819.00	59,762,800
メディパルホールディングス	53,300	2,483.00	132,343,900
S P K	1,300	1,985.00	2,580,500
萩原電気ホールディングス	1,300	3,775.00	4,907,500
アズワン	7,600	5,742.00	43,639,200
スズデン	900	2,158.00	1,942,200
尾家産業	200	1,762.00	352,400
シモジマ	4,900	1,191.00	5,835,900
ドウシシャ	5,500	2,248.00	12,364,000
小津産業	200	1,590.00	318,000
高速	4,800	2,026.00	9,724,800
たけびし	900	1,801.00	1,620,900
リックス	200	3,040.00	608,000
丸文	5,500	1,097.00	6,033,500
ハピネット	5,400	2,403.00	12,976,200
橋本総業ホールディングス	400	1,138.00	455,200
日本ライフライン	16,500	1,081.00	17,836,500
タカショー	4,000	662.00	2,648,000
I D O M	16,700	786.00	13,126,200

進和	4,400	2,237.00	9,842,800
エスケイジャパン	500	698.00	349,000
ダイترون	2,100	2,770.00	5,817,000
シークス	6,600	1,533.00	10,117,800
田中商事	500	662.00	331,000
オーハシテクニカ	4,400	1,591.00	7,000,400
白銅	1,100	2,229.00	2,451,900
ダイコー通産	200	1,123.00	224,600
伊藤忠商事	346,300	5,710.00	1,977,373,000
丸紅	438,600	2,428.00	1,064,920,800
高島	200	3,635.00	727,000
長瀬産業	26,400	2,467.00	65,128,800
蝶理	4,800	2,951.00	14,164,800
豊田通商	49,500	8,384.00	415,008,000
三共生興	9,600	679.00	6,518,400
兼松	21,300	2,025.00	43,132,500
ツカモトコーポレーション	200	1,261.00	252,200
三井物産	398,900	5,582.00	2,226,659,800
日本紙パルプ商事	3,200	4,740.00	15,168,000
カメイ	5,800	1,493.00	8,659,400
東都水産	200	6,320.00	1,264,000
OUGホールディングス	200	2,490.00	498,000
スターゼン	3,400	2,483.00	8,442,200
山善	14,800	1,147.00	16,975,600
椿本興業	500	5,000.00	2,500,000
住友商事	342,600	2,970.50	1,017,693,300
内田洋行	1,900	6,160.00	11,704,000
三菱商事	342,800	7,170.00	2,457,876,000
第一実業	1,600	5,150.00	8,240,000
キャノンマーケティングジャパン	12,300	3,832.00	47,133,600
西華産業	2,800	1,881.00	5,266,800
佐藤商事	5,500	1,443.00	7,936,500
菱洋エレクトロ	4,400	3,300.00	14,520,000
東京産業	5,500	831.00	4,570,500
ユアサ商事	5,500	4,235.00	23,292,500
神鋼商事	1,300	5,750.00	7,475,000
トルク	5,400	239.00	1,290,600
阪和興業	10,700	4,780.00	51,146,000
正栄食品工業	4,500	4,505.00	20,272,500
カナデン	5,400	1,302.00	7,030,800

RYODEN	5,100	2,286.00	11,658,600
岩谷産業	12,500	7,399.00	92,487,500
ナイス	800	1,508.00	1,206,400
ニチモウ	200	3,890.00	778,000
極東貿易	2,600	1,844.00	4,794,400
アステナホールディングス	8,900	450.00	4,005,000
三愛オブリ	13,800	1,638.00	22,604,400
稲畑産業	11,500	3,250.00	37,375,000
G S I クレオス	3,100	2,189.00	6,785,900
明和産業	5,600	646.00	3,617,600
クワザワホールディングス	2,700	510.00	1,377,000
ワキタ	11,300	1,344.00	15,187,200
東邦ホールディングス	14,100	2,902.00	40,918,200
サンゲツ	15,800	2,862.00	45,219,600
ミツウロコグループホールディングス	6,400	1,318.00	8,435,200
シナネンホールディングス	1,100	4,025.00	4,427,500
伊藤忠エネクス	13,000	1,485.00	19,305,000
サンリオ	16,000	8,100.00	129,600,000
サンワテクノス	5,400	2,164.00	11,685,600
リョーサン	5,700	4,015.00	22,885,500
新光商事	8,400	1,121.00	9,416,400
トーヨー	2,300	3,055.00	7,026,500
三信電気	2,700	2,127.00	5,742,900
東陽テクニカ	5,700	1,330.00	7,581,000
モスフードサービス	7,400	3,410.00	25,234,000
加賀電子	4,400	6,480.00	28,512,000
ソーダニッカ	5,600	868.00	4,860,800
立花エレテック	5,100	2,649.00	13,509,900
フォーバル	2,300	1,209.00	2,780,700
PAL TAC	8,900	4,501.00	40,058,900
三谷産業	8,800	316.00	2,780,800
太平洋興発	2,700	768.00	2,073,600
西本W i s m e t t a cホールディングス	1,400	4,450.00	6,230,000
ヤマシタヘルスケアホールディングス	100	1,942.00	194,200
コア商事ホールディングス	3,200	694.00	2,220,800
K P P グループホールディングス	12,200	590.00	7,198,000
ヤマタネ	2,700	1,842.00	4,973,400
丸紅建材リース	100	2,527.00	252,700
泉州電業	2,500	3,995.00	9,987,500

トラスコ中山	11,300	2,314.00	26,148,200
オートバックスセブン	19,600	1,578.50	30,938,600
モリト	5,400	1,230.00	6,642,000
加藤産業	7,100	4,035.00	28,648,500
北恵	200	800.00	160,000
イエローハット	10,800	1,854.00	20,023,200
J Kホールディングス	5,500	957.00	5,263,500
日伝	5,400	2,461.00	13,289,400
北沢産業	5,400	307.00	1,657,800
杉本商事	2,900	2,191.00	6,353,900
因幡電機産業	14,800	3,065.00	45,362,000
東テク	1,400	5,010.00	7,014,000
ミスミグループ本社	84,700	2,443.50	206,964,450
アルテック	5,400	250.00	1,350,000
タキヒヨー	200	1,134.00	226,800
蔵王産業	200	2,472.00	494,400
スズケン	16,100	4,189.00	67,442,900
ジェコス	5,300	943.00	4,997,900
グローセル	5,600	419.00	2,346,400
ローソン	13,600	7,164.00	97,430,400
サンエー	4,200	4,875.00	20,475,000
カワチ薬品	4,000	2,321.00	9,284,000
エービーシー・マート	8,000	8,102.00	64,816,000
ハードオフコーポレーション	2,700	1,532.00	4,136,400
アスクル	11,900	1,932.00	22,990,800
ゲオホールディングス	5,700	2,416.00	13,771,200
アダストリア	6,200	3,060.00	18,972,000
ジーフット	5,300	287.00	1,521,100
シー・ヴィ・エス・ベイエリア	400	836.00	334,400
くら寿司	5,900	3,115.00	18,378,500
キャンドゥ	1,500	2,921.00	4,381,500
I Kホールディングス	2,900	376.00	1,090,400
パルグループホールディングス	5,600	4,290.00	24,024,000
エディオン	23,900	1,464.00	34,989,600
サーラコーポレーション	11,300	728.00	8,226,400
ワッツ	3,400	627.00	2,131,800
ハローズ	1,900	3,950.00	7,505,000
フジオフードグループ本社	5,100	1,364.00	6,956,400
あみやき亭	600	3,470.00	2,082,000
ひらまつ	13,300	241.00	3,205,300

大黒天物産	1,300	6,430.00	8,359,000
ハニーズホールディングス	5,500	1,650.00	9,075,000
ファーマライズホールディングス	200	645.00	129,000
アルペン	5,100	1,893.00	9,654,300
ハブ	600	958.00	574,800
クオールホールディングス	6,200	1,839.00	11,401,800
ジズホールディングス	4,200	3,545.00	14,889,000
ビックカメラ	29,100	1,118.00	32,533,800
DCMホールディングス	32,700	1,234.00	40,351,800
ペッパーフードサービス	9,400	118.00	1,109,200
M o n o t a R O	78,700	1,759.00	138,433,300
東京一番フーズ	400	523.00	209,200
DDグループ	3,000	1,483.00	4,449,000
きちりホールディングス	1,900	860.00	1,634,000
アークランドサービスホールディングス	5,200	3,075.00	15,990,000
J. フロント リテイリング	68,500	1,605.50	109,976,750
ドトール・日レスホールディングス	9,200	2,298.00	21,141,600
マツキヨココカラ&カンパニー	34,000	9,122.00	310,148,000
ブロンコビリー	4,400	2,984.00	13,129,600
Z O Z O	36,800	2,709.50	99,709,600
トレジャー・ファクトリー	1,000	1,519.00	1,519,000
物語コーポレーション	9,400	3,945.00	37,083,000
三越伊勢丹ホールディングス	94,800	1,787.00	169,407,600
H a m e e	1,200	1,090.00	1,308,000
マーケットエンタープライズ	300	1,227.00	368,100
ウエルシアホールディングス	28,600	2,741.50	78,406,900
クリエイトSDホールディングス	9,000	3,635.00	32,715,000
丸善CHIホールディングス	6,000	336.00	2,016,000
ミサワ	200	613.00	122,600
ティーライフ	200	1,415.00	283,000
エー・ピーホールディングス	400	988.00	395,200
チムニー	200	1,445.00	289,000
シュッピン	5,400	1,239.00	6,690,600
オイシックス・ラ・大地	8,200	1,880.00	15,416,000
ネクステージ	11,800	3,335.00	39,353,000
ジョイフル本田	16,900	1,690.00	28,561,000
鳥貴族ホールディングス	2,000	2,903.00	5,806,000
ホットランド	5,300	1,604.00	8,501,200
すかいらーくホールディングス	77,100	2,083.50	160,637,850
S F Pホールディングス	4,200	2,414.00	10,138,800

綿半ホールディングス	4,500	1,367.00	6,151,500
ヨシックスホールディングス	200	2,765.00	553,000
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス	16,400	1,148.00	18,827,200
ゴルフダイジェスト・オンライン	4,000	753.00	3,012,000
BEENOS	2,900	1,702.00	4,935,800
あさひ	4,700	1,288.00	6,053,600
日本調剤	4,200	1,340.00	5,628,000
コスモス薬品	5,500	17,050.00	93,775,000
トーエル	1,800	746.00	1,342,800
セブン&アイ・ホールディングス	193,700	6,116.00	1,184,669,200
クリエイト・レストランツ・ホールディングス	42,600	1,188.00	50,608,800
ツルハホールディングス	11,700	10,920.00	127,764,000
サンマルクホールディングス	5,200	1,909.00	9,926,800
フェリシモ	200	1,005.00	201,000
トリドールホールディングス	14,500	3,980.00	57,710,000
TOKYO BASE	5,600	287.00	1,607,200
ウイルプラスホールディングス	200	1,150.00	230,000
JMホールディングス	4,900	1,935.00	9,481,500
サツドラホールディングス	2,700	783.00	2,114,100
アレンザホールディングス	4,400	1,018.00	4,479,200
串カツ田中ホールディングス	300	1,560.00	468,000
バロックジャパンリミテッド	5,400	868.00	4,687,200
クスリのアオキホールディングス	4,900	8,822.00	43,227,800
力の源ホールディングス	2,300	2,323.00	5,342,900
FOOD & LIFE COMPANIES	29,500	2,691.00	79,384,500
メディカルシステムネットワーク	5,700	382.00	2,177,400
一家ホールディングス	200	695.00	139,000
ジャパングラフトホールディングス	900	238.00	214,200
はるやまホールディングス	4,900	495.00	2,425,500
ノジマ	18,300	1,266.00	23,167,800
カッパ・クリエイト	8,100	1,629.00	13,194,900
ライトオン	5,400	579.00	3,126,600
良品計画	60,200	1,974.50	118,864,900
パリミキホールディングス	8,500	349.00	2,966,500
アドヴァングループ	6,300	980.00	6,174,000
アルビス	1,300	2,460.00	3,198,000
コナカ	6,100	429.00	2,616,900
ハウス オブ ローゼ	200	1,606.00	321,200

G-7ホールディングス	7,000	1,216.00	8,512,000
イオン北海道	8,900	875.00	7,787,500
コジマ	10,500	666.00	6,993,000
ヒマラヤ	400	960.00	384,000
コーナン商事	7,600	3,560.00	27,056,000
エコス	1,300	2,066.00	2,685,800
ワタミ	5,800	1,007.00	5,840,600
マルシェ	2,400	250.00	600,000
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	113,500	3,042.00	345,267,000
西松屋チェーン	11,300	1,730.00	19,549,000
ゼンショーホールディングス	30,600	7,291.00	223,104,600
幸楽苑ホールディングス	4,800	1,012.00	4,857,600
ハークスレイ	2,500	723.00	1,807,500
サイゼリヤ	8,000	4,710.00	37,680,000
VTホールディングス	21,700	515.00	11,175,500
魚力	700	2,198.00	1,538,600
ポプラ	3,100	212.00	657,200
フジ・コーポレーション	3,100	1,883.00	5,837,300
ユニテッドアローズ	5,700	2,243.00	12,785,100
ハイデイ日高	7,900	2,705.00	21,369,500
YU-WA Creation Holdings	5,400	183.00	988,200
コロワイド	26,100	2,368.50	61,817,850
壱番屋	4,600	5,690.00	26,174,000
トップカルチャー	5,100	192.00	979,200
PLANT	200	776.00	155,200
スギホールディングス	11,000	6,754.00	74,294,000
薬王堂ホールディングス	3,100	2,553.00	7,914,300
ヴィア・ホールディングス	8,900	88.00	783,200
スクロール	9,400	988.00	9,287,200
ヨンドシーホールディングス	5,600	1,924.00	10,774,400
木曾路	8,900	2,592.00	23,068,800
SRSホールディングス	7,800	1,057.00	8,244,600
千趣会	11,100	397.00	4,406,700
タカキュー	8,700	89.00	774,300
リテールパートナーズ	7,800	1,521.00	11,863,800
ケーヨー	11,200	859.00	9,620,800
上新電機	5,700	2,101.00	11,975,700
日本瓦斯	30,000	2,145.00	64,350,000
ロイヤルホールディングス	10,500	2,791.00	29,305,500

東天紅	100	845.00	84,500
いなげや	5,800	1,476.00	8,560,800
チョダ	5,700	993.00	5,660,100
ライフコーポレーション	5,400	3,680.00	19,872,000
リンガーハット	6,300	2,460.00	15,498,000
MrMaxHD	7,200	602.00	4,334,400
テンアライド	5,600	313.00	1,752,800
AOKIホールディングス	11,200	1,000.00	11,200,000
オークワ	8,800	874.00	7,691,200
コメリ	9,000	3,055.00	27,495,000
青山商事	11,100	1,379.00	15,306,900
しまむら	6,400	14,950.00	95,680,000
はせがわ	5,200	354.00	1,840,800
高島屋	42,700	2,239.00	95,605,300
松屋	11,300	1,156.00	13,062,800
エイチ・ツー・オー リテイリング	26,400	1,732.00	45,724,800
近鉄百貨店	1,500	2,498.00	3,747,000
丸井グループ	40,600	2,467.00	100,160,200
アクシアル リテイリング	5,000	3,740.00	18,700,000
井筒屋	5,400	416.00	2,246,400
イオン	190,700	3,121.00	595,174,700
イズミ	8,900	3,683.00	32,778,700
平和堂	8,700	2,429.00	21,132,300
フジ	8,900	1,862.00	16,571,800
ヤオコー	6,500	7,776.00	50,544,000
ゼビオホールディングス	6,000	1,007.00	6,042,000
ケーズホールディングス	38,800	1,309.00	50,789,200
Olympicグループ	4,100	520.00	2,132,000
日産東京販売ホールディングス	10,100	440.00	4,444,000
シルバーライフ	200	1,201.00	240,200
Genky DrugStores	2,700	5,080.00	13,716,000
ナルミヤ・インターナショナル	300	1,095.00	328,500
ブックオフグループホールディングス	3,000	1,269.00	3,807,000
ギフトホールディングス	1,400	2,462.00	3,446,800
アインホールディングス	7,300	5,048.00	36,850,400
元気寿司	1,500	4,955.00	7,432,500
ヤマダホールディングス	227,000	452.80	102,785,600
アークランズ	9,000	1,659.00	14,931,000
ニトリホールディングス	22,700	15,870.00	360,249,000
グルメ杵屋	5,300	1,123.00	5,951,900

愛眼	5,500	181.00	995,500	
ケーユーホールディングス	5,000	1,165.00	5,825,000	
吉野家ホールディングス	22,000	2,871.50	63,173,000	
松屋フーズホールディングス	2,700	4,205.00	11,353,500	
サガミホールディングス	8,900	1,372.00	12,210,800	
関西フードマーケット	5,400	1,426.00	7,700,400	
王将フードサービス	4,200	7,020.00	29,484,000	
ミニストップ	5,100	1,498.00	7,639,800	
アークス	11,200	2,579.00	28,884,800	
バローホールディングス	11,300	2,147.00	24,261,100	
ベルク	3,100	6,660.00	20,646,000	
大庄	2,600	1,143.00	2,971,800	
ファーストリテイリング	25,100	34,160.00	857,416,000	
サンドラッグ	21,100	4,340.00	91,574,000	
サックスバー ホールディングス	5,400	945.00	5,103,000	
ヤマザワ	200	1,268.00	253,600	
やまや	200	2,899.00	579,800	
ベルーナ	12,000	675.00	8,100,000	
いよぎんホールディングス	62,100	981.90	60,975,990	
しずおかフィナンシャルグループ	118,300	1,156.50	136,813,950	
ちゅうぎんフィナンシャルグループ	44,100	913.20	40,272,120	
楽天銀行	17,300	2,070.00	35,811,000	
島根銀行	2,000	501.00	1,002,000	
じもとホールディングス	4,500	403.00	1,813,500	
めぶきフィナンシャルグループ	259,700	389.40	101,127,180	
東京きらぼしフィナンシャルグループ	5,900	3,665.00	21,623,500	
九州フィナンシャルグループ	99,800	669.90	66,856,020	
ゆうちょ銀行	145,000	1,153.50	167,257,500	
富山第一銀行	14,800	810.00	11,988,000	
コンコルディア・フィナンシャルグループ	281,800	624.30	175,927,740	
西日本フィナンシャルホールディングス	31,400	1,424.00	44,713,600	
三十三フィナンシャルグループ	5,400	1,688.00	9,115,200	
第四北越フィナンシャルグループ	8,400	3,560.00	29,904,000	
ひろぎんホールディングス	72,600	847.10	61,499,460	
おきなわフィナンシャルグループ	5,100	2,163.00	11,031,300	
十六フィナンシャルグループ	6,100	3,495.00	21,319,500	
北國フィナンシャルホールディングス	5,700	4,865.00	27,730,500	
プロクレアホールディングス	7,100	1,961.00	13,923,100	
あいちフィナンシャルグループ	6,300	2,433.00	15,327,900	

SBI 新生銀行	10,900	2,814.50	30,678,050
あおぞら銀行	32,200	2,816.50	90,691,300
三菱UFJフィナンシャル・グループ	3,276,900	1,121.50	3,675,043,350
りそなホールディングス	661,500	721.30	477,139,950
三井住友トラスト・ホールディングス	95,200	5,257.00	500,466,400
三井住友フィナンシャルグループ	372,300	6,401.00	2,383,092,300
千葉銀行	144,000	983.90	141,681,600
群馬銀行	97,000	644.00	62,468,000
武蔵野銀行	6,000	2,520.00	15,120,000
千葉興業銀行	9,400	714.00	6,711,600
筑波銀行	24,500	215.00	5,267,500
七十七銀行	15,900	2,979.00	47,366,100
秋田銀行	4,900	1,808.00	8,859,200
山形銀行	5,700	1,098.00	6,258,600
岩手銀行	4,500	2,190.00	9,855,000
東邦銀行	48,600	254.00	12,344,400
東北銀行	3,700	1,065.00	3,940,500
ふくおかフィナンシャルグループ	42,300	3,349.00	141,662,700
スルガ銀行	52,800	570.00	30,096,000
八十二銀行	113,700	753.70	85,695,690
山梨中央銀行	5,700	1,431.00	8,156,700
大垣共立銀行	11,000	1,945.00	21,395,000
福井銀行	5,300	1,507.00	7,987,100
清水銀行	400	1,528.00	611,200
富山銀行	200	1,705.00	341,000
滋賀銀行	8,900	3,000.00	26,700,000
南都銀行	8,500	2,580.00	21,930,000
百五銀行	50,000	501.00	25,050,000
京都銀行	16,300	7,951.00	129,601,300
紀陽銀行	17,300	1,498.00	25,915,400
ほくほくフィナンシャルグループ	34,000	1,252.50	42,585,000
山陰合同銀行	33,100	895.00	29,624,500
鳥取銀行	300	1,199.00	359,700
百十四銀行	5,700	2,235.00	12,739,500
四国銀行	8,900	908.00	8,081,200
阿波銀行	8,500	2,203.00	18,725,500
大分銀行	4,400	2,394.00	10,533,600
宮崎銀行	3,300	2,523.00	8,325,900
佐賀銀行	4,900	1,753.00	8,589,700
琉球銀行	11,500	1,022.00	11,753,000

セブン銀行	183,700	300.20	55,146,740
みずほフィナンシャルグループ	756,400	2,311.00	1,748,040,400
高知銀行	600	965.00	579,000
山口フィナンシャルグループ	51,300	1,104.00	56,635,200
名古屋銀行	3,300	3,940.00	13,002,000
北洋銀行	80,700	289.00	23,322,300
大光銀行	300	1,197.00	359,100
愛媛銀行	5,900	851.00	5,020,900
トマト銀行	600	1,080.00	648,000
京葉銀行	22,800	569.00	12,973,200
栃木銀行	27,600	275.00	7,590,000
北日本銀行	800	2,083.00	1,666,400
東和銀行	11,000	560.00	6,160,000
福島銀行	7,500	215.00	1,612,500
大東銀行	4,500	661.00	2,974,500
トモニホールディングス	43,900	385.00	16,901,500
フィデアホールディングス	5,500	1,468.00	8,074,000
池田泉州ホールディングス	63,600	253.00	16,090,800
F P G	17,200	1,415.00	24,338,000
ジャパンインベストメントアドバイザー	3,900	1,422.00	5,545,800
マーキュリアホールディングス	3,100	742.00	2,300,200
S B I ホールディングス	75,600	2,930.00	221,508,000
日本アジア投資	5,700	262.00	1,493,400
ジャフコ グループ	16,900	1,742.50	29,448,250
大和証券グループ本社	371,600	773.90	287,581,240
野村ホールディングス	943,700	539.00	508,654,300
岡三証券グループ	45,100	546.00	24,624,600
丸三証券	16,700	497.00	8,299,900
東洋証券	20,800	324.00	6,739,200
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	60,600	428.00	25,936,800
光世証券	200	590.00	118,000
水戸証券	16,600	405.00	6,723,000
いちよし証券	11,100	670.00	7,437,000
松井証券	29,600	782.00	23,147,200
マネックスグループ	56,700	522.00	29,597,400
極東証券	6,000	738.00	4,428,000
岩井コスモホールディングス	5,600	1,655.00	9,268,000
アイザワ証券グループ	10,100	816.00	8,241,600
マネーパートナーズグループ	6,700	285.00	1,909,500

スパークス・グループ	5,200	1,467.00	7,628,400
小林洋行	3,900	231.00	900,900
かんぽ生命保険	61,100	2,301.50	140,621,650
SOMPOホールディングス	89,900	6,195.00	556,930,500
アニコムホールディングス	17,900	621.00	11,115,900
MS&ADインシュアランスグループ ホールディングス	106,600	5,136.00	547,497,600
第一生命ホールディングス	255,500	2,706.50	691,510,750
東京海上ホールディングス	517,000	3,106.00	1,605,802,000
T&Dホールディングス	140,500	2,239.00	314,579,500
アドバンスクリエイト	3,100	1,136.00	3,521,600
全国保証	13,500	5,000.00	67,500,000
あんしん保証	3,200	267.00	854,400
ジェイリース	1,500	2,146.00	3,219,000
イントラスト	2,400	952.00	2,284,800
日本モーゲージサービス	3,100	560.00	1,736,000
C a s a	300	864.00	259,200
アルヒ	8,500	947.00	8,049,500
プレミアグループ	10,200	1,593.00	16,248,600
ネットプロテクションズホールディング ス	17,300	361.00	6,245,300
クレディセゾン	32,200	2,104.50	67,764,900
芙蓉総合リース	4,900	12,210.00	59,829,000
みずほリース	8,300	4,580.00	38,014,000
東京センチュリー	9,400	5,339.00	50,186,600
日本証券金融	22,200	1,147.00	25,463,400
アイフル	87,500	330.00	28,875,000
リコーリース	5,000	4,200.00	21,000,000
イオンフィナンシャルサービス	30,000	1,257.00	37,710,000
アコム	91,400	341.10	31,176,540
ジャックス	5,700	4,855.00	27,673,500
オリエントコーポレーション	14,500	1,097.00	15,906,500
オリックス	343,600	2,615.00	898,514,000
三菱HCキャピタル	201,200	903.00	181,683,600
九州リースサービス	1,800	825.00	1,485,000
日本取引所グループ	147,100	2,636.50	387,829,150
イー・ギャランティ	8,900	1,999.00	17,791,100
アサックス	4,600	643.00	2,957,800
NECキャピタルソリューション	1,700	3,085.00	5,244,500
大東建託	19,000	15,345.00	291,555,000
いちご	66,600	273.00	18,181,800

日本駐車場開発	60,900	218.00	13,276,200	
スター・マイカ・ホールディングス	7,700	595.00	4,581,500	
SREホールディングス	2,400	3,270.00	7,848,000	
ADワークスグループ	14,400	201.00	2,894,400	
ヒューリック	120,600	1,235.00	148,941,000	
三栄建築設計	1,900	1,716.00	3,260,400	
野村不動産ホールディングス	32,200	3,513.00	113,118,600	
三重交通グループホールディングス	11,300	593.00	6,700,900	
サムティ	8,900	2,245.00	19,980,500	
ディア・ライフ	7,600	868.00	6,596,800	
コーセーアールイー	400	811.00	324,400	
地主	4,800	1,871.00	8,980,800	
プレサンスコーポレーション	7,800	1,887.00	14,718,600	
THEグローバル社	5,200	392.00	2,038,400	
ハウコム	300	904.00	271,200	
JPMC	4,600	1,059.00	4,871,400	
サンセイランディック	300	968.00	290,400	
エストラスト	200	634.00	126,800	
フージャースホールディングス	9,300	1,053.00	9,792,900	
オープンハウスグループ	19,000	4,905.00	93,195,000	
東急不動産ホールディングス	158,700	873.80	138,672,060	
飯田グループホールディングス	44,900	2,336.50	104,908,850	
イーグランド	200	1,498.00	299,600	
ムゲンエステート	5,400	938.00	5,065,200	
ビーロット	4,200	879.00	3,691,800	
ファーストブラザーズ	200	1,076.00	215,200	
And Doホールディングス	4,900	1,022.00	5,007,800	
シーアールイー	1,600	1,448.00	2,316,800	
プロパティエージェント	200	1,394.00	278,800	
ケイアイスター不動産	2,100	4,455.00	9,355,500	
アグレ都市デザイン	200	1,507.00	301,400	
グッドコムアセット	5,300	855.00	4,531,500	
ジェイ・エス・ビー	1,200	5,470.00	6,564,000	
ロードスターキャピタル	2,400	1,692.00	4,060,800	
テンポイノベーション	300	1,216.00	364,800	
グローバル・リンク・マネジメント	200	1,713.00	342,600	
フェイスネットワーク	800	1,357.00	1,085,600	
パーク24	34,000	2,049.00	69,666,000	
パラカ	800	2,030.00	1,624,000	
宮越ホールディングス	1,500	1,018.00	1,527,000	

三井不動産	223,400	3,027.00	676,231,800
三菱地所	315,900	1,719.00	543,032,100
平和不動産	8,900	3,730.00	33,197,000
東京建物	45,700	1,861.50	85,070,550
京阪神ビルディング	8,900	1,248.00	11,107,200
住友不動産	94,800	3,664.00	347,347,200
テーオーシー	11,200	608.00	6,809,600
東京楽天地	500	4,090.00	2,045,000
レオパレス21	54,400	350.00	19,040,000
スターツコーポレーション	7,600	2,957.00	22,473,200
フジ住宅	5,700	687.00	3,915,900
空港施設	5,700	573.00	3,266,100
明和地所	1,800	1,030.00	1,854,000
ゴールドクレスト	5,200	1,914.00	9,952,800
エスリード	2,300	2,924.00	6,725,200
日神グループホールディングス	10,800	503.00	5,432,400
日本エスコン	11,100	803.00	8,913,300
MIRARTHホールディングス	25,300	448.00	11,334,400
AVANTIA	4,900	903.00	4,424,700
イオンモール	27,500	1,757.00	48,317,500
毎日コムネット	800	733.00	586,400
ファースト住建	600	1,119.00	671,400
ランド	340,100	9.00	3,060,900
カチタス	14,000	2,329.00	32,606,000
トーセイ	7,600	1,694.00	12,874,400
穴吹興産	300	1,979.00	593,700
サンフロンティア不動産	7,400	1,408.00	10,419,200
FJネクストホールディングス	5,500	1,048.00	5,764,000
インテリックス	400	505.00	202,000
ランドビジネス	4,200	260.00	1,092,000
サンネクスタグループ	400	932.00	372,800
グランディハウス	5,400	580.00	3,132,000
日本空港ビルデング	18,400	7,213.00	132,719,200
明豊ファシリティワークス	4,000	728.00	2,912,000
LIFULL	19,200	242.00	4,646,400
MIXI	12,700	2,488.00	31,597,600
ジェイエイシーリクルートメント	5,000	2,647.00	13,235,000
日本M&Aセンターホールディングス	91,800	731.60	67,160,880
メンバーズ	1,300	1,220.00	1,586,000
中広	200	410.00	82,000

UTグループ	7,200	2,512.00	18,086,400
アイティメディア	2,700	1,153.00	3,113,100
E・Jホールディングス	3,100	1,632.00	5,059,200
オープンアップグループ	15,900	2,214.00	35,202,600
コシダカホールディングス	14,800	1,326.00	19,624,800
アルトナー	200	1,733.00	346,600
パソナグループ	5,700	1,626.00	9,268,200
CDS	200	1,714.00	342,800
リンクアンドモチベーション	12,800	447.00	5,721,600
エス・エム・エス	20,600	2,825.00	58,195,000
サニーサイドアップグループ	1,100	704.00	774,400
パーソルホールディングス	60,200	2,545.50	153,239,100
リニカル	4,600	713.00	3,279,800
クックパッド	17,100	164.00	2,804,400
エスクリ	3,100	330.00	1,023,000
アイ・ケイ・ケイホールディングス	5,100	669.00	3,411,900
学情	1,300	1,837.00	2,388,100
スタジオアリス	3,100	2,216.00	6,869,600
シミックホールディングス	3,800	1,744.00	6,627,200
エプコ	300	753.00	225,900
NJS	200	3,005.00	601,000
総合警備保障	101,800	884.80	90,072,640
カカクコム	40,800	1,703.00	69,482,400
アイロムグループ	900	1,804.00	1,623,600
セントケア・ホールディング	5,300	786.00	4,165,800
サイネックス	200	631.00	126,200
ルネサンス	5,000	915.00	4,575,000
ディップ	9,500	3,335.00	31,682,500
デジタルホールディングス	5,000	1,012.00	5,060,000
新日本科学	5,800	2,281.00	13,229,800
キャリアデザインセンター	200	1,950.00	390,000
ベネフィット・ワン	25,100	1,192.50	29,931,750
エムスリー	107,900	2,886.50	311,453,350
ツカダ・グローバルホールディング	5,400	529.00	2,856,600
プラス	300	846.00	253,800
アウトソーシング	32,600	1,071.50	34,930,900
ウェルネット	5,600	594.00	3,326,400
ワールドホールディングス	1,600	2,425.00	3,880,000
ディー・エヌ・エー	21,000	1,502.50	31,552,500
博報堂DYホールディングス	68,200	1,413.50	96,400,700

ぐるなび	10,200	340.00	3,468,000
タカミヤ	6,100	506.00	3,086,600
ジャパンベストレスキューシステム	5,400	751.00	4,055,400
ファンコミュニケーションズ	14,400	393.00	5,659,200
ライク	900	1,530.00	1,377,000
ビジネス・ブレークスルー	5,100	412.00	2,101,200
エスプール	15,800	486.00	7,678,800
WDBホールディングス	2,300	2,068.00	4,756,400
ティア	5,200	448.00	2,329,600
CDG	100	1,310.00	131,000
アドウェイズ	7,700	610.00	4,697,000
バリューコマース	4,400	1,215.00	5,346,000
インフォマート	59,600	430.00	25,628,000
J Pホールディングス	16,800	323.00	5,426,400
エコナックホールディングス	14,400	86.00	1,238,400
CLホールディングス	200	817.00	163,400
プレステージ・インターナショナル	20,600	590.00	12,154,000
アミューズ	4,400	1,648.00	7,251,200
ドリームインキュベータ	1,600	2,767.00	4,427,200
クイック	4,900	2,062.00	10,103,800
TAC	5,300	200.00	1,060,000
電通グループ	53,600	4,200.00	225,120,000
テイクアンドギヴ・ニーズ	2,700	1,104.00	2,980,800
ぴあ	1,400	3,615.00	5,061,000
イオンファンタジー	2,300	3,110.00	7,153,000
シーティーエス	5,700	721.00	4,109,700
ネクシィーズグループ	200	681.00	136,200
H. U. グループホールディングス	15,200	2,580.00	39,216,000
アルプス技研	5,300	2,525.00	13,382,500
サニックス	11,000	306.00	3,366,000
日本空調サービス	5,600	778.00	4,356,800
オリエンタルランド	288,900	5,359.00	1,548,215,100
ダスキン	11,600	3,248.00	37,676,800
明光ネットワークジャパン	5,700	665.00	3,790,500
ファルコホールディングス	2,600	1,978.00	5,142,800
秀英予備校	400	406.00	162,400
田谷	200	474.00	94,800
ラウンドワン	44,600	595.00	26,537,000
リゾートトラスト	22,500	2,370.50	53,336,250
ビー・エム・エル	6,200	2,666.00	16,529,200

リソー教育	26,400	252.00	6,652,800
早稲田アカデミー	3,100	1,377.00	4,268,700
ユー・エス・エス	55,400	2,531.50	140,245,100
東京個別指導学院	3,200	473.00	1,513,600
サイバーエージェント	119,000	903.50	107,516,500
楽天グループ	467,900	574.00	268,574,600
クリーク・アンド・リバー社	4,500	2,135.00	9,607,500
SBIグローバルアセットマネジメント	8,900	545.00	4,850,500
テー・オー・ダブリュー	11,000	307.00	3,377,000
山田コンサルティンググループ	4,500	1,582.00	7,119,000
セントラルスポーツ	1,200	2,409.00	2,890,800
フルキャストホールディングス	5,400	2,107.00	11,377,800
エン・ジャパン	9,000	2,466.00	22,194,000
リソルホールディングス	100	4,795.00	479,500
テクノプロ・ホールディングス	32,100	3,691.00	118,481,100
アトラグループ	3,200	179.00	572,800
アイ・アールジャパンホールディングス	3,100	2,027.00	6,283,700
Ke e P e r 技研	4,400	6,460.00	28,424,000
ファーストロジック	400	551.00	220,400
三機サービス	200	1,051.00	210,200
G u n o s y	5,100	589.00	3,003,900
デザインワン・ジャパン	4,100	168.00	688,800
イー・ガーディアン	1,300	2,632.00	3,421,600
リブセンス	5,300	303.00	1,605,900
ジャパンマテリアル	16,500	2,294.00	37,851,000
ベクトル	7,500	1,294.00	9,705,000
ウチヤマホールディングス	5,200	338.00	1,757,600
チャーム・ケア・コーポレーション	4,400	1,248.00	5,491,200
キャリアリンク	1,300	2,518.00	3,273,400
I B J	5,400	651.00	3,515,400
アサンテ	1,800	1,658.00	2,984,400
バリューHR	4,600	1,213.00	5,579,800
M&Aキャピタルパートナーズ	5,000	2,722.00	13,610,000
ライドオンエクスプレスホールディングス	1,300	1,033.00	1,342,900
ERIホールディングス	400	2,099.00	839,600
アピスト	200	3,390.00	678,000
シグマクシス・ホールディングス	8,900	1,495.00	13,305,500
ウィルグループ	5,300	1,052.00	5,575,600
エスクロー・エージェント・ジャパン	10,000	139.00	1,390,000

メドピア	4,400	989.00	4,351,600
レアジョブ	400	1,085.00	434,000
リクルートホールディングス	404,300	4,960.00	2,005,328,000
エラン	7,000	795.00	5,565,000
土木管理総合試験所	5,200	336.00	1,747,200
日本郵政	657,000	1,084.00	712,188,000
ベルシステム24ホールディングス	8,500	1,464.00	12,444,000
鎌倉新書	5,400	674.00	3,639,600
SMN	200	396.00	79,200
一蔵	400	557.00	222,800
グローバルキッズCOMPANY	200	630.00	126,000
エアトリ	4,300	2,549.00	10,960,700
アトラエ	3,300	850.00	2,805,000
ストライク	2,700	3,125.00	8,437,500
ソラスト	14,100	676.00	9,531,600
セラク	200	1,370.00	274,000
インソース	12,200	1,138.00	13,883,600
ベイカレント・コンサルティング	43,500	4,500.00	195,750,000
Orchestra Holdings	1,000	999.00	999,000
アイモバイル	2,100	1,226.00	2,574,600
キャリアインデックス	3,100	257.00	796,700
MS-Japan	1,500	1,073.00	1,609,500
船場	200	805.00	161,000
ジャパンエレベーターサービスホールディングス	18,900	2,164.00	40,899,600
フルテック	200	1,091.00	218,200
グリーンズ	2,200	1,763.00	3,878,600
ツナググループ・ホールディングス	2,700	725.00	1,957,500
GameWith	2,500	327.00	817,500
MS&Consulting	300	700.00	210,000
ウェルビー	3,100	535.00	1,658,500
エル・ティー・エス	300	3,500.00	1,050,000
ミダックホールディングス	3,200	1,673.00	5,353,600
日総工産	4,800	803.00	3,854,400
キュービーネットホールディングス	2,900	1,533.00	4,445,700
RPAホールディングス	7,500	354.00	2,655,000
スプリックス	200	776.00	155,200
マネジメントソリューションズ	3,000	3,675.00	11,025,000
プロレド・パートナーズ	400	496.00	198,400
and factory	1,300	334.00	434,200

テノ・ホールディングス	300	600.00	180,000
フロンティア・マネジメント	600	1,284.00	770,400
ピアラ	200	415.00	83,000
コプロ・ホールディングス	400	2,445.00	978,000
ギークス	300	663.00	198,900
アンビスホールディングス	5,700	2,881.00	16,421,700
カーブスホールディングス	14,800	747.00	11,055,600
フォーラムエンジニアリング	4,400	1,251.00	5,504,400
Fast Fitness Japan	700	1,520.00	1,064,000
ダイレクトマーケティングミックス	4,700	624.00	2,932,800
ポピンズ	800	1,383.00	1,106,400
LITALICO	4,100	2,101.00	8,614,100
コンフィデンス・インターワークス	553	1,668.00	922,404
アドバンテッジリスクマネジメント	4,300	471.00	2,025,300
リロググループ	30,300	1,715.50	51,979,650
東祥	4,900	1,250.00	6,125,000
ID&Eホールディングス	4,200	3,425.00	14,385,000
ビーウィズ	1,300	2,348.00	3,052,400
TREホールディングス	9,500	1,191.00	11,314,500
人・夢・技術グループ	2,400	1,573.00	3,775,200
大栄環境	13,500	2,235.00	30,172,500
日本管財ホールディングス	5,700	2,622.00	14,945,400
エイチ・アイ・エス	14,700	2,105.00	30,943,500
ラックランド	2,100	3,015.00	6,331,500
共立メンテナンス	9,000	6,235.00	56,115,000
イチネンホールディングス	5,600	1,332.00	7,459,200
建設技術研究所	3,100	4,100.00	12,710,000
スペース	5,200	902.00	4,690,400
燦ホールディングス	1,200	2,133.00	2,559,600
スバル興業	100	10,440.00	1,044,000
東京テアトル	300	1,121.00	336,300
タナベコンサルティンググループ	2,200	1,002.00	2,204,400
ナガワ	1,300	7,120.00	9,256,000
東京都競馬	4,400	3,855.00	16,962,000
常磐興産	400	1,291.00	516,400
カナモト	9,800	2,462.00	24,127,600
ニシオホールディングス	5,400	3,660.00	19,764,000
アゴーラ ホスピタリティグループ	49,300	26.00	1,281,800
トランス・コスモス	6,500	3,245.00	21,092,500
乃村工藝社	22,500	860.00	19,350,000

藤田観光	2,400	4,795.00	11,508,000
KNT-C Tホールディングス	5,200	1,551.00	8,065,200
トーカイ	5,500	1,877.00	10,323,500
白洋舎	100	2,891.00	289,100
セコム	55,600	10,030.00	557,668,000
セントラル警備保障	3,100	2,950.00	9,145,000
丹青社	11,100	789.00	8,757,900
メイテック	20,600	2,560.00	52,736,000
応用地質	5,700	2,797.00	15,942,900
船井総研ホールディングス	11,100	2,519.00	27,960,900
進学会ホールディングス	3,700	290.00	1,073,000
オオバ	5,400	896.00	4,838,400
いであ	200	1,650.00	330,000
学究社	2,100	1,950.00	4,095,000
ベネッセホールディングス	20,600	1,833.00	37,759,800
イオンディライト	5,700	3,095.00	17,641,500
ナック	4,900	971.00	4,757,900
ダイセキ	11,100	4,385.00	48,673,500
ステップ	900	1,770.00	1,593,000
合 計	79,787,153		173,258,925,414

②株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「(3) 注記表 (デリバティブ取引等に関する注記)」に開示しておりますので、記載を省略しております。

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

(2023年 8月31日現在)

I 資産総額	182,146,633,804円
II 負債総額	5,190,096,519円
III 純資産総額 (I - II)	176,956,537,285円
IV 発行済口数	74,495,488口
V 100口当たり純資産額 (III / IV)	237,540円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

(1) 受益証券の名義書換手続き

該当事項はありません。

ファンドの受益権は、振替受益権であり、委託者は、この信託の受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

なお、受益者は、委託者がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

(2) 受益者に対する特典

該当事項はありません。

(3) 受益権の譲渡

① 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

② 上記①の申請のある場合には、上記①の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記①の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

③ 上記①の振替について、委託者は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託者が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(4) 受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託者および受託者に対抗することができません。

(5) 受益権の再分割

社振法に定めるところにしたがい、受託者と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

(6) 質権口記載又は記録の受益権の取り扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権に係る収益分配金の支払い、交換請求の受付け、交換有価証券の交付等については、この約款によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額（2023年8月31日現在）

1,466百万円

発行する株式の総数：92,330株（普通株式92,328株、A種優先株式1株、B種優先株式1株）

発行済株式総数：29,330株（普通株式29,328株、A種優先株式1株、B種優先株式1株）

最近5年間における資本金の額の増減

- ・2021年9月3日に普通株式9,072株を消却、またA種優先株式1株およびB種優先株式1株を発行し2円増資。2021年9月8日に1,953,600,000円減資（資本金1,466百万円）

（注）A種優先株式およびB種優先株式は議決権を有しません。

(2) 委託会社等の機構

a. 委託会社等の機構（委託会社等の意思決定機構）

定款に基づき、10名以内の取締役が、株主総会において選任されます。取締役の選任は、総株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもってこれを行い、累積投票によらないものとします。

取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結のときまでとし、補欠により選任された取締役の任期は、退任者の残存期間とします。

取締役会はその決議をもって、取締役の中より取締役社長1名を置くとともに、取締役会長1名、取締役副社長、専務取締役および常務取締役若干名を選任することができます。また取締役の中より代表取締役を選任します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表取締役が招集します。また、取締役会長が取締役会の議長となります。取締役会長に事故がある時は、あらかじめ取締役会の定めた順序により、他の取締役がこれに代わります。取締役会の招集通知は、開催日の3日前までに発することとします。また、取締役および監査役全員の同意がある場合は、招集の手続きを経ないで取締役会を開催することができます。

取締役会は、法令または定款に定められた事項を決議します。その決議は、取締役の過半数が出席し、その出席取締役の過半数をもって行います。

b. 運用プロセス（投資運用の意思決定機構）

① 運用に関する会議等

1. 投資戦略委員会

原則として月1回以上開催し、投資環境や市場動向等を踏まえ、最適な資産配分を決定します。

2. 資産ポートフォリオ委員会

原則として月1回以上開催し、個別資産毎にセクター、スタイル、ファクター等のリスク配分を決定します。

3. 銘柄会議

必要に応じ開催し、ポートフォリオ構築に必要な銘柄の相対的な優位性等を決定します。

4. 運用リスク管理会議

原則として月1回開催し、ファンド運用資産に係るリスクを的確に把握・管理することを目的に、運用リスクや運用パフォーマンスの状況ならびに、コンプライアンス委員会において報告される事項を除く、法令、協会ルール、信託約款、契約細則等の遵守状況の検証および、運用計画と実績の検証結果について報告・審議を行います。

5. コンプライアンス委員会

原則として年4回開催し、ファンドの法令等（法令、協会ルール、信託約款等）の遵守状況など運用の適切性確保に関する遵守状況の報告・審議を行います。

② 運用の流れ

1. 運用方針の決定

経済環境や市場環境等グローバルな投資情報の分析等に基づき、最適な資産配分を決定した後、個別資産毎のリスク配分および資産構成銘柄等を組織的な意思決定プロセスを通じて決定しています。

2. 運用の実践

ファンドマネージャーは、ファンド毎のリスク許容度やガイドライン等を考慮しながら、上記決定を受けた運用方針に基づいた運用を行います。

3. 運用状況の評価

ファンドの運用状況については、運用リスク管理会議やコンプライアンス委員会による運用状況等の評価を通じ、最適な投資行動を実践しているかの確認を行っています。

2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務および第二種金融商品取引業を行っています。

2023年8月31日現在、委託者が運用を行っている証券投資信託は以下のとおりです。

種類別（基本的性格）	本数	純資産総額
株式投資信託	247本	4,033,342百万円
公社債投資信託	63本	239,175百万円
合計	310本	4,272,517百万円

3【委託会社等の経理状況】

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）により、作成しております。
2. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

独立監査人の監査報告書

2023年6月16日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所
指定有限責任社員
業務執行社員
公認会計士 細野 和也
指定有限責任社員
業務執行社員
公認会計士 長尾 充洋

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの第30期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2023年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

(1) 【貸借対照表】

区分	注記 番号	前事業年度 (2022年3月31日)		当事業年度 (2023年3月31日)	
		金額 (千円)		金額 (千円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	※1	3,147,271		18,266,544	
分別金信託		100,000		100,000	
有価証券		33,575		—	
1年内償還予定のその他の関係 会社有価証券		1,000,000		1,000,000	
立替金	※1	40,418,740		—	
前払費用		296,359		344,367	
未収委託者報酬		2,043,613		1,872,978	
未収運用受託報酬	※1	2,409,291		2,021,600	
未収投資助言報酬	※1	616,280		982,868	
未収収益		365		188	
その他		62,975		42,838	
流動資産計		50,128,473		24,631,387	
固定資産					
有形固定資産		208,271		812,781	
建物	※2	104,560		578,104	
器具備品	※2	95,075		234,676	
建設仮勘定		8,635		—	
無形固定資産		6,269		5,599	
商標権		3,875		3,205	
電話加入権等		2,394		2,394	
投資その他の資産		2,334,916		1,663,601	
投資有価証券		654,731		645,029	
その他の関係会社有価証券		1,000,000		—	
長期差入保証金		284,060		493,713	
長期前払費用		2,572		6,563	
会員権		6,700		6,700	
繰延税金資産		386,850		511,594	
固定資産計		2,549,457		2,481,982	
資産合計		52,677,930		27,113,369	

		前事業年度 (2022年3月31日)		当事業年度 (2023年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		金額 (千円)	
(負債の部)					
流動負債	※ 1				
借入金			28,400,000		—
預り金			913,572		1,060,990
未払金			1,425,372		1,327,197
未払収益分配金			13		13
未払償還金			3,132		3,132
未払手数料			316,788		331,839
未払運用委託料			1,098,003		982,867
その他未払金			7,434		9,343
未払費用			200,231		260,450
未払法人税等			2,889,055		2,638,545
未払消費税等			1,144,493		572,179
賞与引当金			332,279		390,393
流動負債計			35,305,006		6,249,758
固定負債					
退職給付引当金			240,550		284,250
役員退任慰労引当金		17,500		18,800	
固定負債計		258,050		303,050	
負債合計			35,563,056		6,552,808
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			1,466,400		1,466,400
利益剰余金					
利益準備金		74,040		366,600	
その他利益剰余金		15,502,635		18,665,225	
別途積立金		8,538,121		8,538,121	
繰越利益剰余金		6,964,514		10,127,103	
利益剰余金計		15,576,675		19,031,825	
株主資本計		17,043,075		20,498,225	
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金			71,798		62,336
評価・換算差額等計			71,798		62,336
純資産合計			17,114,873		20,560,561
負債純資産合計			52,677,930		27,113,369

(2) 【損益計算書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)	
		金額 (千円)		金額 (千円)	
営業収益					
委託者報酬			8,662,282		8,014,624
運用受託報酬			6,906,006		7,559,541
投資助言報酬			5,021,561		9,671,667
その他営業収益			—		—
営業収益計	※1		20,589,849		25,245,832
営業費用					
支払手数料			1,284,554		1,267,282
広告宣伝費			25,851		32,905
調査費			936,533		1,227,550
調査費		908,553		1,180,041	
委託調査費		24,638		44,166	
図書費		3,341		3,343	
委託計算費			406,318		403,233
外部運用委託料			3,652,958		3,997,416
営業雑経費			141,882		177,368
通信費		42,916		59,900	
印刷費		59,864		65,113	
協会費		12,773		19,108	
諸会費		2,180		2,252	
その他営業雑経費		24,146		30,993	
営業費用計			6,448,099		7,105,757
一般管理費					
給料			2,314,181		2,680,109
役員報酬		118,226		104,475	
役員賞与		250		—	
給料・手当		1,524,985		1,803,065	
賞与		328,639		373,174	
賞与引当金繰入額		332,279		390,393	
役員退任慰労引当金繰入額		9,800		9,000	
福利厚生費			281,385		336,941
交際費			3,101		14,008
旅費交通費			4,757		60,965
租税公課			181,041		219,965
不動産賃借料			235,876		271,157
役員退任慰労金			3,300		700
退職給付費用			74,445		96,457
固定資産減価償却費			104,378		154,811
資産除去債務（履行差額）			—		128,053
業務委託費			705,179		771,484
諸経費			275,839		381,294
一般管理費計			4,183,487		5,115,950
営業利益			9,958,262		13,024,124

		前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		金額 (千円)	
営業外収益					
受取配当金			20,755		24,564
有価証券利息	※1		1,962		1,358
受取利息			88		90
投資有価証券売却益			71,904		8,036
投資有価証券償還益			173		618
その他			165		92
営業外収益計			95,048		34,760
営業外費用					
支払利息	※1		8,210		373
投資有価証券売却損			62,414		—
投資有価証券償還損			5,994		2,105
その他			403		10,042
営業外費用計			77,022		12,521
經常利益			9,976,288		13,046,364
特別損失					
固定資産除却損	※2		102		25,679
特別損失計			102		25,679
税引前当期純利益			9,976,186		13,020,684
法人税、住民税及び事業税			3,197,366		4,114,491
法人税等調整額			△ 185,695		△ 120,567
法人税等合計			3,011,671		3,993,923
当期純利益			6,964,514		9,026,760

(3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
					別途積立金			
当期首残高	3,420,000	1,500,000	—	1,500,000	74,040	11,205,000	1,997,783	13,276,823
当期変動額								
新株の発行	0							
資本金から剰余金 への振替	△1,953,600		1,953,600	1,953,600				
準備金から剰余金 への振替		△1,500,000	1,500,000	—				
剰余金の配当							△1,512,732	△1,512,732
利益準備金の積立								
別途積立金の積立						400,000	△400,000	—
別途積立金の取崩						△3,066,878	3,066,878	—
当期純利益							6,964,514	6,964,514
自己株式の取得								
自己株式の消却			△6,605,530	△6,605,530				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			3,151,930	3,151,930			△3,151,930	△3,151,930
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	△1,953,599	△1,500,000	—	△1,500,000	—	△2,666,878	4,966,731	2,299,852
当期末残高	1,466,400	—	—	—	74,040	8,538,121	6,964,514	15,576,675

(単位：千円)

項目	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	18,196,823	64,701	64,701	18,261,524
当期変動額					
新株の発行		0			0
資本金から剰余金 への振替					—
準備金から剰余金 への振替					—
剰余金の配当		△1,512,732			△1,512,732
利益準備金の積立					—
別途積立金の積立		—			—
別途積立金の取崩		—			—
当期純利益		6,964,514			6,964,514
自己株式の取得	△6,605,530	△6,605,530			△6,605,530
自己株式の消却	6,605,530	—			—
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			7,096	7,096	7,096
当期変動額合計	—	△1,153,747	7,096	7,096	△1,146,650
当期末残高	—	17,043,075	71,798	71,798	17,114,873

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
						別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,466,400	—	—	—	74,040	8,538,121	6,964,514	15,576,675
当期変動額								
新株の発行								
資本金から剰余金 への振替								
準備金から剰余金 への振替								
剰余金の配当							△5,571,611	△5,571,611
利益準備金の積立					292,560		△292,560	—
別途積立金の積立								
別途積立金の取崩								
当期純利益							9,026,760	9,026,760
自己株式の取得								
自己株式の消却								
利益剰余金から資本 剰余金への振替								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	292,560	—	3,162,589	3,455,149
当期末残高	1,466,400	—	—	—	366,600	8,538,121	10,127,103	19,031,825

(単位：千円)

項目	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	17,043,075	71,798	71,798	17,114,873
当期変動額					
新株の発行					—
資本金から剰余金 への振替					—
準備金から剰余金 への振替					—
剰余金の配当		△ 5,571,611			△ 5,571,611
利益準備金の積立		—			—
別途積立金の積立					—
別途積立金の取崩					—
当期純利益		9,026,760			9,026,760
自己株式の取得					—
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本 剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△ 9,461	△ 9,461	△ 9,461
当期変動額合計	—	3,455,149	△ 9,461	△ 9,461	3,445,687
当期末残高	—	20,498,225	62,336	62,336	20,560,561

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- (1) 満期保有目的の債券
償却原価法（定額法）を採用しております。
- (2) その他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定）を採用しております。
市場価格のない株式等
総平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。ただし、建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物 1～50年
器具備品 3～15年
- (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
商標権 10年

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金
従業員に対する賞与の支払いに備えるため、支給見込額を計上しております。
- (2) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- (3) 役員退任慰労引当金
役員の退任慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. 収益の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

表示方法の変更

(貸借対照表)

前事業年度において、「流動負債」の「未払手数料」に含めて表示していた「未払運用委託料」は金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしました。この表示方法を変更するため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」の「未払手数料」に表示していた1,414,791千円は、「未払手数料」316,788千円、「未払運用委託料」1,098,003千円として組み替えております。

(損益計算書)

前事業年度において、「営業費用」の「委託調査費」に含めて表示していた「外部運用委託料」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より、独立掲記することとしました。この表示方法を変更するため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業費用」の「委託調査費」に表示していた3,677,597千円は、「外部運用委託料」3,652,958千円、「委託調査費」24,638千円として組み替えております。

会計上の見積りの変更に関する注記

当社は、2021年6月25日開催の取締役会、2022年6月27日開催の取締役会において、本社および事務所の移転に関する決議をいたしました。これにより、本社および事務所の移転に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、移転予定日までの期間で減価償却が完了するように耐用年数を変更しております。なお、この変更による、当事業年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益への金額の影響は軽微なものであります。

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)																				
<p>※1 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金</td> <td style="text-align: right;">2,982,931千円</td> </tr> <tr> <td>立替金</td> <td style="text-align: right;">40,418,740千円</td> </tr> <tr> <td>未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">2,222,326千円</td> </tr> <tr> <td>未収投資助言報酬</td> <td style="text-align: right;">616,280千円</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td style="text-align: right;">28,400,000千円</td> </tr> </table>	預金	2,982,931千円	立替金	40,418,740千円	未収運用受託報酬	2,222,326千円	未収投資助言報酬	616,280千円	借入金	28,400,000千円	<p>※1 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金</td> <td style="text-align: right;">18,065,313千円</td> </tr> <tr> <td>立替金</td> <td style="text-align: right;">－千円</td> </tr> <tr> <td>未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">1,548,805千円</td> </tr> <tr> <td>未収投資助言報酬</td> <td style="text-align: right;">894,529千円</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td style="text-align: right;">－千円</td> </tr> </table>	預金	18,065,313千円	立替金	－千円	未収運用受託報酬	1,548,805千円	未収投資助言報酬	894,529千円	借入金	－千円
預金	2,982,931千円																				
立替金	40,418,740千円																				
未収運用受託報酬	2,222,326千円																				
未収投資助言報酬	616,280千円																				
借入金	28,400,000千円																				
預金	18,065,313千円																				
立替金	－千円																				
未収運用受託報酬	1,548,805千円																				
未収投資助言報酬	894,529千円																				
借入金	－千円																				
<p>※2 有形固定資産の減価償却累計額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">131,712千円</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">150,993千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">282,706千円</td> </tr> </table>	建物	131,712千円	器具備品	150,993千円	合計	282,706千円	<p>※2 有形固定資産の減価償却累計額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">239,244千円</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">148,081千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">387,326千円</td> </tr> </table>	建物	239,244千円	器具備品	148,081千円	合計	387,326千円								
建物	131,712千円																				
器具備品	150,993千円																				
合計	282,706千円																				
建物	239,244千円																				
器具備品	148,081千円																				
合計	387,326千円																				

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)								
<p>※1 各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">営業収益</td> <td style="text-align: right;">11,067,606千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息</td> <td style="text-align: right;">8,210千円</td> </tr> </table>	営業収益	11,067,606千円	支払利息	8,210千円	<p>※1 各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">営業収益</td> <td style="text-align: right;">15,413,517千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息</td> <td style="text-align: right;">186千円</td> </tr> </table>	営業収益	15,413,517千円	支払利息	186千円
営業収益	11,067,606千円								
支払利息	8,210千円								
営業収益	15,413,517千円								
支払利息	186千円								
<p>※2 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">器具備品</td> <td style="text-align: right;">102千円</td> </tr> </table>	器具備品	102千円	<p>※2 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">器具備品</td> <td style="text-align: right;">25,679千円</td> </tr> </table>	器具備品	25,679千円				
器具備品	102千円								
器具備品	25,679千円								

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式（株）	38,400	—	9,072	29,328
A種種類株式（株）	15,000	—	15,000	—
A種優先株式（株）	—	1	—	1
B種優先株式（株）	—	1	—	1
合計（株）	53,400	2	24,072	29,330
自己株式				
普通株式（株）	—	9,072	9,072	—
A種種類株式（株）	—	15,000	15,000	—
合計（株）	—	24,072	24,072	—

(注) 1 普通株式の発行済株式数の減少9,072株は2021年9月3日に普通株式9,072株を自己株式として取得し、同日取得株数全株を消却したことによるものです。

2 A種種類株式の発行済株式数の減少15,000株は2021年7月27日にA種種類株式15,000株を自己株式として取得し、同日取得株数全株を消却したことによるものです。

3 A種優先株式1株の増加及びB種優先株式1株の増加は、いずれも2021年9月3日に新規発行したことによるものです。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	680,832	17,730	2021年3月31日	2021年6月28日
	A種種類株式	831,900	55,460	2021年3月31日	2021年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (千円)	基準日	効力発生日
2022年6月27日 定時株主総会	A種優先株式	4,916,947	利益剰余金	4,916,947	2022年3月31日	2022年6月28日
	B種優先株式	654,664	利益剰余金	654,664	2022年3月31日	2022年6月28日

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式（株）	29,328	—	—	29,328
A種種類株式（株）	—	—	—	—
A種優先株式（株）	1	—	—	1
B種優先株式（株）	1	—	—	1
合計（株）	29,330	—	—	29,330
自己株式				
普通株式（株）	—	—	—	—
A種種類株式（株）	—	—	—	—
合計（株）	—	—	—	—

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (千円)	基準日	効力発生日
2022年6月27日 定時株主総会	A種優先株式	4,916,947	4,916,947	2022年3月31日	2022年6月28日
	B種優先株式	654,664	654,664	2022年3月31日	2022年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議予定	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (千 円)	基準日	効力発生日
2023年6月26日 定時株主総会	A種優先株式	6,401,056	利益剰余金	6,401,056	2023年3月31日	2023年6月27日
	B種優先株式	820,352	利益剰余金	820,352	2023年3月31日	2023年6月27日

(リース取引関係)

前事業年度 2022年3月31日	当事業年度 2023年3月31日
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については主に安全性の高い金融商品により行っております。なお、投資有価証券に含まれる投資信託については、市場リスクに晒されておりますが、その取得については、社内規定により、取得金額の上限を定めるとともに、当社が設定する投資信託について、当初設定時における取得、または商品性を適正に維持するための取得に限定しており、毎月時価の把握を行っております。また、金融債での運用については、毎月時価の把握を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

前事業年度 (2022年3月31日)

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券 (*1)	686,620	686,620	—
(2)その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券 (*2)	2,000,000	2,001,350	1,350
資産計	2,686,620	2,687,970	1,350

(*) 「現金及び預金」、「立替金」、「未収委託者報酬」、「未収運用受託報酬」、「未収投資助言報酬」については、現金であること、あるいは短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。「借入金」については、短期借入金であり、短期間で返済されるため、時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(*1) 市場価格のない株式等は、「(1)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は1,687千円であります。

(*2) 1年内償還予定のその他の関係会社有価証券を含んでおります。

当事業年度 (2023年3月31日)

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券 (*1)	643,342	643,342	—
(2)その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券 (*2)	1,000,000	999,925	△75
資産計	1,643,342	1,643,267	△75

(*) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未収運用受託報酬」、「未収投資助言報酬」、「未払法人税等」については、現金であること、あるいは短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(*1) 市場価格のない株式等は、「(1)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は1,687千円であります。

(*2) 1年内償還予定のその他の関係会社有価証券を含んでおります。

3. 金融商品の時価等及び時価のレベルごとの内訳等に関する事項

当事業年度におけるレベルごとの時価は次のとおりであります。

金融商品の時価は、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル 1 の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル 2 の時価：レベル 1 のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル 3 の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 時価で貸借対照表に計上している金融商品

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券				
投資信託	—	643,342	—	643,342
資産計	—	643,342	—	643,342

(2) 時価で貸借対照表計上に計上している金融商品以外の金融商品

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
その他の関係会社有価証券				
満期保有目的の債券				
その他の関係会社社債	—	999,925	—	999,925
資産計	—	999,925	—	999,925

(注) 時価の算定に用いた評価技法および時価の算定に係るインプットの説明

投資信託

当社の保有している投資信託は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。なお、投資信託の時価は、基準価額によっております。

その他の関係会社社債

当社の保有しているその他の関係会社社債は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。なお、その他の関係会社社債の時価は、取引金融機関の提示する参考時価情報によっております。

4. 金銭債権および満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

前事業年度(2022年3月31日)

(単位：千円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	3,147,271	—	—	—
立替金	40,418,740	—	—	—
未収委託者報酬	2,043,613	—	—	—
未収運用受託報酬	2,409,291	—	—	—
未収投資助言報酬	616,280	—	—	—
有価証券及び投資有価証券 その他有価証券のうち満期 のあるもの	33,575	85,544	89,763	15,952
その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券	1,000,000	1,000,000	—	—
合計	49,668,772	1,085,544	89,763	15,952

当事業年度(2023年3月31日)

(単位：千円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	18,266,544	—	—	—
未収委託者報酬	1,872,978	—	—	—
未収運用受託報酬	2,021,600	—	—	—
未収投資助言報酬	982,868	—	—	—
有価証券及び投資有価証券 その他有価証券のうち満期 のあるもの	—	—	105,317	55,660
その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券	1,000,000	—	—	—
合計	24,143,992	—	105,317	55,660

5. 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の決済日後の返済予定

前事業年度(2022年3月31日)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
短期借入金	28,400,000	—	—	—	—	—
合計	28,400,000	—	—	—	—	—

当事業年度(2023年3月31日)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券

前事業年度 (2022年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	金融債	1,750,000	1,751,350	1,350
	小計	1,750,000	1,751,350	1,350
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	金融債	250,000	250,000	—
	小計	250,000	250,000	—
合計		2,000,000	2,001,350	1,350

当事業年度 (2023年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	金融債	—	—	—
	小計	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	金融債	1,000,000	999,925	△75
	小計	1,000,000	999,925	△75
合計		1,000,000	999,925	△75

2. その他有価証券

前事業年度 (2022年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他	530,192	410,805	119,387
	小計	530,192	410,805	119,387
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	156,427	172,330	△15,902
	小計	156,427	172,330	△15,902
合計		686,620	583,135	103,485

(注) 時価が取得原価に比べて著しく下落したものについては、回復可能性がある判断される銘柄を除き、当該時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）することとしておりますが、当事業年度においては、該当事項はありません。

また、時価が著しく下落したと判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

時価が取得原価の50%以下の銘柄

時価が取得原価の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

当事業年度 (2023年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他	524,473	410,805	113,668
	小計	524,473	410,805	113,668
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	118,869	142,690	△23,820
	小計	118,869	142,690	△23,820
合計		643,342	553,495	89,847

(注) 時価が取得原価に比べて著しく下落したものについては、回復可能性がある判断される銘柄を除き、当該時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）することとしておりますが、当事業年度においては、該当事項はありません。

また、時価が著しく下落したと判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

時価が取得原価の50%以下の銘柄

時価が取得原価の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

3. 売却したその他有価証券

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	488,800	71,904	62,414
合計	488,800	71,904	62,414

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	54,000	8,036	—
合計	54,000	8,036	—

（デリバティブ取引関係）

前事業年度（2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（2023年3月31日）

該当事項はありません。

（退職給付関係）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度（非積立型制度であります。）を採用しております。

当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表 （単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日）	当事業年度 （自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日）
退職給付引当金の期首残高	232,053	240,550
退職給付費用	36,120	45,110
退職給付の支払額	27,623	1,410
退職給付引当金の期末残高	240,550	284,250

(2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表 (単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
非積立型制度の退職給付債務	240,550	284,250
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	240,550	284,250
退職給付引当金	240,550	284,250
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	240,550	284,250

(3) 退職給付費用

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
簡便法で計算した退職給付費用	36,120	45,110

(税効果会計関係)

(単位：千円)

前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
繰延税金資産	繰延税金資産
ソフトウェア償却超過額 67,930	ソフトウェア償却超過額 78,112
敷金償却否認 22,696	敷金償却否認 30,554
本社移転費用否認 —	本社移転費用否認 74,687
会員権評価損否認 2,591	会員権評価損否認 2,591
電話加入権評価損 1,395	電話加入権評価損 1,395
賞与引当金 101,744	賞与引当金 119,538
役員退任慰労引当金 5,358	役員退任慰労引当金 5,756
退職給付引当金 73,656	退職給付引当金 87,037
その他有価証券評価差額金 4,869	その他有価証券評価差額金 7,293
未払事業税 139,109	未払事業税 127,691
その他 <u>4,056</u>	その他 <u>11,741</u>
繰延税金資産小計 423,407	繰延税金資産小計 546,399
評価性引当額 —	評価性引当額 —
繰延税金資産合計 423,407	繰延税金資産合計 546,399
繰延税金負債	繰延税金負債
その他有価証券評価差額金 <u>△36,556</u>	その他有価証券評価差額金 <u>△34,805</u>
繰延税金負債合計 <u>△36,556</u>	繰延税金負債合計 <u>△34,805</u>
繰延税金資産の純額 <u>386,850</u>	繰延税金資産の純額 <u>511,594</u>
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
当事業年度は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。	当事業年度は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

(資産除去債務関係)

前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
<p>本社は不動産賃貸借契約により、退去時における原状回復に係る債務を有しております。</p> <p>当該賃貸借契約については、敷金が資産計上されておりますので、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」第9項、第15項に基づき、資産除去債務の負債計上及びこれに対応する除去費用の資産計上に代えて、原状回復に係る費用を敷金の回収が見込めない金額として合理的に見積もり、そのうち当事業年度の負担に属する金額を費用に計上しております。</p>	<p>本社は不動産賃貸借契約により、退去時における原状回復に係る債務を有しております。</p> <p>当該賃貸借契約については、敷金が資産計上されておりますので、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」第9項、第15項に基づき、資産除去債務の負債計上及びこれに対応する除去費用の資産計上に代えて、原状回復に係る費用を敷金の回収が見込めない金額として合理的に見積もり、そのうち当事業年度の負担に属する金額を費用に計上しております。</p>

(収益認識に関する注記)

当社は、投資運用業により委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。

1. 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回、もしくは年1回受取ります。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。
2. 運用受託報酬は、投資顧問契約で定められた投資顧問報酬に基づき、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。
3. 投資助言報酬は、投資助言契約で定められた投資助言報酬に基づき、確定した報酬を顧問口座によって主に年1回受取ります。当該報酬は顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

当事業年度の顧客との契約から生じる収益を分解した情報は損益計算書記載の通りです。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

投資信託委託会社としての投資運用業、投資一任契約及び投資助言契約に係る投資運用業それぞれの営業収益は損益計算書に記載されております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	ケイマン	合計
19,756,670	833,179	20,589,849

(注) 営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント名
農林中央金庫	12,204,592	投資運用業
全国共済農業協同組合連合会	2,340,426	投資運用業

(注) 営業収益は、当社が直接募集により販売した投資信託に係る委託者報酬、投資一任契約による運用受託報酬及び投資助言契約による投資助言報酬を顧客ごとに集計しております。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

投資信託委託会社としての投資運用業、投資一任契約及び投資助言契約に係る投資運用業それぞれの営業収益は損益計算書に記載されております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	ケイマン	合計
23,537,958	1,707,874	25,245,832

(注) 営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント名
農林中央金庫	16,103,493	投資運用業
全国共済農業協同組合連合会	2,486,311	投資運用業

(注) 営業収益は、当社が直接募集により販売した投資信託に係る委託者報酬、投資一任契約による運用受託報酬及び投資助言契約による投資助言報酬を顧客ごとに集計しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとの負ののれんの発生益に関する情報]

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 関連当事者との取引

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称 又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容又 は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	農林中央 金庫	東京都 千代田区	4,040,198	金融業	被所有 直接 66.66%	当社投資信託の 購入・募集・販 売の取扱、投資 一任契約等の締 結、投資助言契 約の締結 役員の兼任	資金の借入 に係る利息 の支払 (注1)	8,210	短期借入 金	28,400,000
							運用受託報 酬の受取 (注2)	6,045,161	未収投資 一任報酬	2,221,441
							投資助言報 酬の受取 (注2)	5,021,561	未収投資 助言報酬	616,280
その他 の関連 会社	全国共済 農業協同 組合連合 会	東京都 千代田区	756,537	金融業	被所有 直接 33.34%	当社投資信託の 購入・募集・販 売の取扱、役員 の兼任	自己株式の 取得(注3)	3,605,530	—	—
							投資信託購 入の立替 (注4)	—	立替金追 加設定	40,418,740

(注1) 資金の借入については、アームズレングスルールにおけるガイドラインに従い、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保は差し入れておりません。

(注2) 取引条件は、アームズレングスルールにおけるガイドラインに従い、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

(注3) 自己株式の取得は、2021年3月31日に親会社との間で締結された株主間契約にもとづく取得価格により、2021年8月17日開催の当社株主総会の決定を経て、行われております。

(注4) 投資信託購入のための一時的な立替を行っています。取引条件については、当社と関連を有しない、他の取引先と同様の条件によっております。

2. 兄弟会社等

属性	会社等の名称 又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容又 は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社 の子会 社	農中信託 銀行株式 会社	東京都 千代田区	20,000	金融業	—	当社投資信託の 運用助言	自己株式の 取得(注)	3,000,000	—	—

(注) 自己株式取得については、2021年7月28日開催の当社取締役会での決定を経て、当社定款に定められた金額、方法により行われております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

農林中央金庫(非上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務情報

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 関連当事者との取引

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称 又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容又は 職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	農林中央 金庫	東京都 千代田区	4,040,198	金融業	被所有 直接 66.66%	当社投資信託 の購入・募 集・販売の取 扱、投資一任 契約等の締 結、投資助言 契約の締結 役員の兼任	運用受託報 酬の受取 (注1)	5,822,158	未収投資 一任報酬	1,548,805
							投資助言報 酬の受取 (注1)	9,591,359	未収投資 助言報酬	894,529

(注1) 取引条件は、アームズレングスルールにおけるガイドラインに従い、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

農林中央金庫（非上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	346,097円90銭	345,775円28銭
1株当たり当期純利益金額	－銭	－銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	17,114,873	20,560,561
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	6,964,514	10,419,663
(うちA種優先株式優先配当額・B種 優先株式優先配当額)	(6,964,514)	(9,026,760)
(うちA種優先株式未分配配当額・B 種優先株式未分配配当額)	(－)	(1,392,902)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	10,150,359	10,140,897
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	29,328	29,328

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
当期純利益金額 (千円)	6,964,514	9,026,760
普通株主に帰属しない金額 (千円)	6,964,514	9,026,760
(うちA種優先株式優先配当額・B種 優先株式優先配当額)	(6,964,514)	(9,026,760)
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	－	－
普通株式の期中平均株式数 (株)	33,180	29,328

4【利害関係人との取引制限】

委託者は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- ① 自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- ② 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- ③ 通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託者の親法人等（委託者の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下④⑤において同じ。）又は子法人等（委託者が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。
- ④ 委託者の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- ⑤ 上記③④に掲げるもののほか、委託者の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】

(1) 定款の変更、事業譲渡又は事業譲受、出資の状況その他の重要事項について該当事項はありません。

(2) 訴訟事件その他の重要事項

本書提出日現在、委託者およびファンドに重要な影響を与えた事実、または、与えると予想される事実はありません。

追加型証券投資信託
NZAM 上場投信 TOPIX

約 款

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

追加型証券投資信託
NZAM 上場投信 TOPIX 約款

(信託の種類、委託者および受託者)

第1条 この信託は、証券投資信託であり、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とします。

② この信託は、信託法（平成18年法律第108号）（以下「信託法」といいます。）の適用を受けます。

(信託事務の委託)

第2条 受託者は、信託法第28条第1号に基づく信託事務の委託として、信託事務の処理の一部について、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第1条第1項の規定による信託業務の兼営の認可を受けた一の金融機関（受託者の利害関係人（金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第2条第1項にて準用する信託業法第29条第2項第1号に規定する利害関係人をいいます。以下この条、第21条第1項、同条第2項および第25条において同じ。）を含みます。）と信託契約を締結し、これを委託することができます。

② 前項における利害関係人に対する業務の委託については、受益者の保護に支障を生じることがない場合に行うものとします。

(信託の目的、金額および信託金の限度額)

第3条 委託者は、金1,000億円に相当する有価証券および金銭を上限として、受益者のために利殖の目的をもって信託し、受託者はこれを引き受けます。

② 委託者は、受託者と合意のうえ、金10兆円に相当する有価証券および金銭を限度として追加信託することができます。

③ 委託者は、受託者と合意のうえ、第2項の限度額を変更することができます。

(信託期間)

第4条 この信託は、期間の定めを設けません。ただし、第46条第1項、同条第2項、第47条第1項、第48条第1項および第50条第2項の規定により信託を終了させる場合があります。

(受益権の取得申込みの勧誘の種類)

第5条 この信託に係る受益権の取得申込みの勧誘は、金融商品取引法第2条第3項第1号に掲げる場合に該当し、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第8項で定める公募により行われます。

(当初の受益者)

第6条 この信託契約締結当初および追加信託当初の受益者は、委託者の指定する受益権取得申込者とし、第7条の規定により分割された受益権は、その取得申込口数に応じて取得申込者に帰属します。ただし、別に定める金融商品取引清算機関（金融商品取引法第2条第29項に規定する金融商品取引清算機関とし、以下、「清算機関」といいます。）の業務方法書に定めるところにより、第12条に定める取得申込みを受付けた販売会社が、当該取得申込みの受付によって生じる有価証券の委託者への受渡しまたは支払いの債務の負担を当該清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合の追加信託当初の受益者は当該清算機関とします。

(受益権の分割および再分割)

第7条 委託者は、第3条第1項の規定による受益権については、同条同項において信託された金額を信託契約締結日の前営業日の「東証株価指数 (TOPIX)」(以下「対象株価指数」といいます。)の終値の1ポイントを1円に換算した額(小数点以下は切り上げ)で除した口数に、追加信託によって生じた受益権についてはこれを追加信託のつど第8条第1項の追加口数に、それぞれ均等に分割します。

② 委託者は、受託者と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

(追加信託の価額および口数、基準価額の計算方法)

第8条 追加信託に相当する金額は、追加信託を行う日の前営業日の基準価額に、当該追加信託に係る受益権の口数を乗じて得た額（第12条第5項に規定する必要な経費に相当する金額を加えた額）とし、追加信託は、当該金額に相当する有価証券および金銭によるものとします。

- ② この約款において基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除して得た金額をいいます。

（信託日時の異なる受益権の内容）

第9条 この信託の受益権は、信託の日時を異にすることにより差異を生じることはありません。

（受益権の帰属と受益証券の不発行）

第10条 この信託のすべての受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受けることとし、受益権の帰属は、委託者があらかじめこの投資信託の受益権を取り扱うことについて同意した一の振替機関（社振法第2条に規定する「振替機関」をいい、以下「振替機関」といいます。）および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。

- ② 委託者は、この信託の受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

なお、受益者は、委託者がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

- ③ 委託者は、第7条の規定により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託者から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。

（受益権の設定に係る受託者の通知）

第11条 受託者は、第3条第1項の規定による受益権については信託契約締結日に、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、有価証券および金銭（第12条第5項に規定する株式の個別銘柄時価総額に相当する金額および必要な経費に相当する金額を含みます。）について受入れまたは振替済の通知を受けた場合には、振替機関に対し当該受益権に係る信託が行われた旨の通知を行います。ただし、第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、当該有価証券の委託者への受渡しまたは支払いの債務を清算機関が負担する場合には、受託者は、委託者の指図に基づき、当該有価証券についての受入れまたは振替済の通知にかかわらず、振替機関に対し追加信託が行われた旨を通知するものとします。

（受益権の申込単位および価額）

第12条 販売会社（委託者の指定する金融商品取引法第28条第1項に規定する第一種金融商品取引業を行う者をいいます。以下同じ。）は、その取得申込者に対し、第7条第1項の規定により分割される受益権の取得の申込に応じることができるものとします。

- ② 受益権の取得申込者は、委託者が指定する一定口数の整数倍の受益権の取得を申し込むものとします。この場合、取得申込みは、対象株価指数を構成する各銘柄の株式の数の構成比率に相当する比率により構成される各銘柄の株式をもって行うものとします。ただし、当該株式の評価額が、一定口数の整数倍の受益権の評価額に満たない場合は、その差額に相当する金銭を支払うものとします。なお、一定口数は、当該銘柄によって構成される、委託者が対象株価指数に連動すると想定する1単位のポートフォリオに相当する口数とします。

- ③ 受益権の価額は、第4項に規定する取得申込受付日の基準価額とします。
- ④ 販売会社は受益権の取得申込者に対し、その申込みの当日（委託者が別に定める時限を過ぎて申込みを受領した場合は翌営業日）（第3条第1項の規定に係る取得については信託契約締結日とします。）を取得申込受付日として当該取得申込を受け付けます。
- ⑤ 取得申込者が対象株価指数の構成銘柄である株式の発行会社またはその子会社（会社法第2条第3号に規定する子会社をいい、当該発行会社またはその子会社を以下「発行会社等」といいます。）である場合には、第2項の規定にかかわらず、原則として取得申込みに係る当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する金額を当該株式に代えて金銭をもって取得することができるものとします。この場合の個別銘柄時価総額は、第3項の基準価額の計算日における当該発行会社の株式の金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号口に規定する外国金融商品市場をいいます。以下同じ。）の終値（終値のないものについてはそれに準ずる価額とします。）に第1項の取得申込に係る有価証券に含まれる当該発行会社の株数を乗じて得た金額とします。なお、委託者は、当該発行会社の株式を投資信託財産において取得するために必要な経費に相当する金額を徴することができるものとします。
- ⑥ 前項に該当する場合には、受益権の取得申込者は、販売会社を通じてその旨を委託者に通知するものとします。この通知が取得申込の際に行われなかった場合において、そのことによつて投資信託財産その他に損害が生じた場合には、販売会社がすべての責を負うものとします。
- ⑦ 第1項の取得申込者は販売会社に、取得申込と同時にまたは予め、自己のために開設されたこの信託の受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込に係る有価証券ならびに第2項ただし書きおよび第5項に規定する金銭の受渡または支払いと引き換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録を行うことができます。また、第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、取得申込みを受付けた販売会社が、当該取得申込みの受付によって生じる有価証券の委託者への受渡または支払いの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、振替機関等における当該清算機関の名義の口座に口数の増加の記載または記録が行われ、取得申込者が自己のために開設されたこの信託の受益権の振替を行うための振替機関等の口座における口数の増加の記載または記録は、当該清算機関と販売会社（販売会社による清算機関への債務の負担の申込みにおいて、当該販売会社の委託を受けて金融商品取引法第2条第27項に定める有価証券等清算取次ぎが行われる場合には、当該有価証券等清算取次ぎを行う金融商品取引業者または登録金融機関を含みます。）との間で振替機関等を介して行われます。
- ⑧ 第1項の規定にかかわらず、委託者は、原則として、次の各号に該当する場合は、受益権の取得申込の受付を停止します。ただし、委託者は、投資信託財産の状況、資金動向、市況動向等を鑑み、投資信託財産に及ぼす影響が軽微である等と判断される場合には、受益権の取得申込みの受け付けを行うことがあります。
1. 対象株価指数の構成銘柄の配当落日および権利落日の各々前営業日から起算して2営業日以内
 2. 対象株価指数の銘柄変更実施日および銘柄株数変更実施日の各々前々営業日から起算して3営業日以内
 3. 対象株価指数の構成銘柄の株式移転および合併等に伴う新規銘柄の対象株価指数への採用日ならびに存続銘柄の指数用株式数変更日の前営業日
 4. 第31条に定める計算期間終了日の3営業日前から起算して4営業日以内（ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、当該計算期間終了日の4営業日前から起算して4営業日以内）
 5. この信託が終了となる場合において、償還日の直前5営業日間
 6. 前各号のほか、委託者が、第19条に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたす

おそれがあると判断した場合その他やむを得ない事情があると認めた場合

- ⑨ 販売会社は、取得申込時において、当該販売会社が定める手数料ならびに当該手数料に係る消費税および地方消費税（以下「消費税等」といいます。）に相当する金額を、受益権の取得申込者から徴収することができるものとします。
- ⑩ 前各項の規定にかかわらず、委託者は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、第19条に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合、その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得の申込を中止すること、および既に受け付けた取得の申込の受付を取り消すことができます。

（金融商品取引所への上場）

第13条 委託者は、この信託の受益権について、金融商品取引所に上場申請を行うものとし、当該受益権は、当該金融商品取引所の定める諸規則等に基づき当該金融商品取引所の承認を得たうえで、当該金融商品取引所が開設する市場に上場されるものとします。

- ② 委託者は、この信託の受益権が上場された場合には、前項の金融商品取引所の定める諸規則等を遵守し、当該金融商品取引所が諸規則等に基づいて行う受益権に対する上場廃止または売買取引の停止その他の措置に従うものとします。

（受益権の譲渡に係る記載または記録）

第14条 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

- ② 前項の申請のある場合には、前項の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、前項の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。
- ③ 委託者は、第1項に規定する振替について、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託者が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

（受益権の譲渡の対抗要件）

第15条 受益権の譲渡は、第14条の規定による振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託者および受託者に対抗することができません。

（受益者名簿の作成と名義登録）

第16条 受託者は、この信託に係る受益者名簿を作成し、第6条の受益者について、その氏名または名称、住所および個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条に規定する個人番号をいいます。以下同じ。）または法人番号（同法同条に規定する法人番号をいいます。以下同じ。）（個人番号または法人番号を有しない者にあつては、氏名または名称および住所とします。）その他受託者が定める事項を、受益者名簿に名義登録するものとします。

- ② 受託者は、計算期間終了日において、社振法等関係法令、諸規則等に基づき、振替機関より通知を受けた受益権の帰属者を振替機関等の振替口座簿に記載または記録された受益権に係る受益者として、その氏名または名称、住所および個人番号または法人番号（個人番号もしくは法人番号を有しない者または収益の分配につき租税特別措置法第9条の3の2第1項に規定する支払いの取扱者を通じて交付を受ける者にあつては、氏名または名称および住所とします。）その他受託者の定める事項を受益者名簿に登録するものとします。なお、受託者は他の証券代行会社等、受託者が適当と認める者と委託契約を締結し、受益者名簿の作成および受益者名簿への名義登録を委託することができます。
- ③ 受益者は、この信託の受益権が上場されている金融商品取引所の会員（口座管理機関である

ものに限ります。以下同じ。)を經由して第1項の受益者名簿に名義を登録することを請求することができます。この場合、当該会員は、当該会員が定める手数料および当該手数料に係る消費税等に相当する金額を徴することができるものとします。

- ④ 前項に規定する名義登録は、第31条に規定する毎計算期間の末日の翌日から15日間停止するものとします。また、この信託が終了することとなる場合は、信託終了日の直前5営業日間において名義登録を停止するものとします。

(投資の対象とする資産の種類)

第17条 この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限ります。)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)
 - イ. 有価証券
 - ロ. デリバティブ取引に係る権利(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第23条に定めるものに限ります。)
 - ハ. 金銭債権
 - ニ. 約束手形
2. 次に掲げる特定資産以外の資産
 - イ. 為替手形

(運用の指図範囲)

第18条 委託者は、投資信託財産を、主として次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

1. 株式
 2. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。)
- ② 委託者は、投資信託財産を、第1項に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。
1. 預金
 2. 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)
 3. コール・ローン
 4. 手形割引市場において売買される手形

(運用の基本方針)

第19条 委託者は、投資信託財産の運用にあたっては、次の各号に掲げる運用の基本方針に従って、その指図を行います。

1. この信託は、投資信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象株価指数の変動率に一致させることを目的として、対象株価指数に採用されている銘柄(採用予定を含みます。)の株式を組入れることを原則とします。
2. 前号の基本方針に沿うよう、投資信託財産の構成を調整するための指図を行うこと(有価証券指数等先物取引等を利用することを含みます。)があります。
3. 市況動向や資産規模などによっては、上記の運用が行えないことがあります。
4. 投資信託財産の効率的な運用に資するため、投資信託財産に属する株式の貸付けを行うことができるものとします。
5. 株式への投資割合には、制限を設けません。
6. 外貨建資産への投資は、行いません。
7. デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

8. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

(収益分配方針)

第20条 毎計算期末に、経費等控除後の配当等収益（配当金、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額をいいます。以下同じ。）の全額を分配することを原則とします。ただし、分配金が零となる場合もあります。

- ② 売買益（評価益を含みます。）からの分配は行いません。
- ③ 収益の分配にあてなかった利益については、前条の規定に基づいて運用を行います。

(利害関係人等との取引等)

第21条 受託者は、受益者の保護に支障を生じることがないものであり、かつ信託業法、投資信託及び投資法人に関する法律ならびに関連法令に反しない場合には、委託者の指図により、投資信託財産と、受託者（第三者との間において投資信託財産のためにする取引その他の行為であって、受託者が当該第三者の代理人となって行うものを含みます。）および受託者の利害関係人、第25条第1項に定める信託業務の委託先およびその利害関係人または受託者における他の投資信託財産との間で、第17条および第18条に掲げる資産への投資等ならびに第23条、第24条、第27条および第28条に掲げる取引その他これらに類する行為を行うことができます。

- ② 受託者は、受託者がこの信託の受託者としての権限に基づいて信託事務の処理として行うことができる取引その他の行為について、受託者または受託者の利害関係人の計算で行うことができるものとします。なお、受託者の利害関係人が当該利害関係人の計算で行う場合も同様とします。
- ③ 委託者は、金融商品取引法、投資信託及び投資法人に関する法律ならびに関連法令に反しない場合には、投資信託財産と、委託者、その取締役、執行役および委託者の利害関係人等（金融商品取引法第31条の4第3項および同条第4項に規定する親法人等又は子法人等をいいます。）または委託者が運用の指図を行う他の投資信託財産との間で、第17条および第18条に掲げる資産への投資等ならびに第23条、第24条、第27条および第28条に掲げる取引その他これらに類する行為を行うことの指図をすることができ、受託者は、委託者の指図により、当該投資等ならびに当該取引、当該行為を行うことができます。
- ④ 前3項の場合、委託者および受託者は、受益者に対して信託法第31条第3項および同法第32条第3項の通知は行いません。

(投資する株式等の範囲)

第22条 委託者が投資することを指図する株式は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当により取得する株式等については、この限りではありません。

- ② 第1項の規定にかかわらず、上場予定の株式で目論見書等において上場されることが確認できるものについては、委託者が投資することを指図することができるものとします。

(先物取引等の運用指図)

第23条 委託者は、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします。

(株式の貸付けの指図および範囲)

第24条 委託者は、投資信託財産の効率的な運用に資するため、投資信託財産に属する株式を貸付時

点において、貸付株式の時価合計額が、投資信託財産で保有する株式の時価合計額を超えない範囲内で貸付けることの指図をすることができるものとします。

- ② 前項に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- ③ 委託者は、株式の貸付けにあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

(信託業務の委託等)

第 25 条 受託者は、委託者と協議のうえ、信託業務の一部について、信託業法第 22 条第 1 項に定める信託業務の委託をするときは、以下に掲げる基準のすべてに適合するもの（受託者の利害関係人を含みます。）を委託先として選定します。

1. 委託先の信用力に照らし、継続的に委託業務の遂行に懸念がないこと
 2. 委託先の委託業務に係る実績等に照らし、委託業務を確実に処理する能力があると認められること
 3. 委託される投資信託財産に属する財産と自己の固有財産その他の財産とを区分する等の管理を行う体制が整備されていること
 4. 内部管理に関する業務を適正に遂行するための体制が整備されていること
- ② 受託者は、前項に定める委託先の選定にあたっては、当該委託先が前項各号に掲げる基準に適合していることを確認するものとします。
- ③ 前 2 項にかかわらず、受託者は、次の各号に掲げる業務を、受託者および委託者が適当と認める者（受託者の利害関係人を含みます。）に委託することができるものとします。
1. 投資信託財産の保存に係る業務
 2. 投資信託財産の性質を変えない範囲内において、その利用または改良を目的とする業務
 3. 委託者のみの指図により投資信託財産の処分およびその他の信託の目的の達成のために必要な行為に係る業務
 4. 受託者が行う業務の遂行にとって補助的な機能を有する行為

(投資信託財産の登記等および記載等の留保等)

第 26 条 信託の登記または登録をすることができる投資信託財産については、信託の登記または登録をすることとします。ただし、受託者が認める場合は、信託の登記または登録を留保することができます。

- ② 前項ただし書きにかかわらず、受益者保護のために委託者または受託者が必要と認めるときは、速やかに登記または登録をするものとします。
- ③ 投資信託財産に属する旨の記載または記録をすることができる投資信託財産については、投資信託財産に属する旨の記載または記録をするとともに、その計算を明らかにする方法により分別して管理するものとします。ただし、受託者が認める場合は、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。
- ④ 動産（金銭を除きます。）については、外形上区別することができる方法によるほか、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。

(株式売却等の指図)

第 27 条 委託者は、投資信託財産に属する株式の売却等の指図ができます。

(再投資の指図)

第 28 条 委託者は、前条の規定による売却代金、株式の清算分配金、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

(損益の帰属)

第 29 条 委託者の指図に基づく行為により投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

(受託者による資金の立て替え)

第 30 条 投資信託財産に属する株式について、新株発行または株主割当がある場合で、委託者の申し

出があるときは、受託者は資金の立て替えをすることができます。

- ② 投資信託財産に属する株式の清算分配金、株式の配当金およびその他の未収入金で、信託終了日までにその金額を見積もりうるものがあるときは、受託者がこれを立て替えて投資信託財産に繰り入れることができます。
- ③ 第1項および第2項の立替金の決済および利息については、受託者と委託者との協議により、そのつど別にこれを定めます。

(信託の計算期間)

第31条 この信託の計算期間は、毎年2月16日から8月15日まで、8月16日から翌年2月15日までとすることを原則とします。ただし、第1計算期間は、信託契約締結日から2019年8月15日までとし、最終計算期間の終了日は第4条に定める信託期間の終了日とします。

(投資信託財産に関する報告等)

第32条 受託者は、毎計算期末に損益計算を行い、投資信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。

- ② 受託者は、信託終了のときに最終計算を行い、投資信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。
- ③ 受託者は、前2項の報告を行うことにより、受益者に対する信託法第37条第3項に定める報告は行わないこととします。
- ④ 受益者は、受託者に対し、信託法第37条第2項に定める書類または電磁的記録の作成に欠くことのできない情報その他の信託に関する重要な情報および当該受益者以外の者の利益を害するおそれのない情報を除き、信託法第38条第1項に定める閲覧または謄写の請求をすることはできないものとします。

(信託事務等の諸費用)

第33条 投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託者の立て替えた立替金の利息（以下「諸経費」といいます。）は、受益者の負担とし、投資信託財産中から支弁します。なお、受益権の上場に係る費用および対象株価指数の商標（これに類する商標を含みます。）の使用料ならびにこれらに係る消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、投資信託財産中から支弁することができます。

- ② 投資信託財産に係る監査費用および当該監査費用に係る消費税等に相当する金額は、毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産中より支弁します。

(信託報酬等の額および支弁の方法)

第34条 委託者および受託者の信託報酬の総額は、第31条に規定する計算期間を通じて毎日、次の第1号により計算した額に第2号により計算した額を加算して得た額とします。

1. 投資信託財産の純資産総額に年10,000分の7.5以内の率を乗じて得た額
 2. 第24条第1項の規定に基づく投資信託財産に属する株式の貸付に係る品貸料（貸付株式から発生する配当金相当額等を含まないものとします。）に100分の50以内の率を乗じて得た額。ただし、株式の貸付けにあたって担保として現金を受け入れた場合には、当該品貸料に、当該現金の運用により生じたとみなし得る収益を加算し、貸付けの相手方に支払う当該現金に対する利息額を控除して得た額（当該額が負数のときは零とします。）に100分の50以内の率を乗じて得た額
- ② 信託報酬は、毎計算期末または信託終了のとき投資信託財産中から支弁するものとし、委託者と受託者の間の配分は別に定めます。
 - ③ 信託報酬に係る消費税等に相当する金額を、信託報酬支弁のときに、投資信託財産中から支弁します。

(収益の分配)

第35条 投資信託財産から生じる配当等収益と前期から繰り越した分配準備積立金は、第33条各号の諸費用、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、前期から繰り越した負数の分配準備積立金があるときはその全額を補てんした後、その残額を受益者に分配

することができます。ただし、収益分配金額の調整のためその一部または全部を投資信託財産内に留保したときは分配準備積立金として積み立て、次期以降の分配にあてることができます。なお、諸費用、信託報酬等および負数の分配準備積立金を控除しきれないときは、その差額を負数の分配準備積立金として次期に繰り越します。

- ② 毎計算期末に投資信託財産から生じた第 1 号に掲げる利益の合計額は、第 2 号に掲げる損失を控除し、繰越欠損金があるときは、その全額を補てんした後、次期に繰越します。
 1. 有価証券売買益（評価益を含みます。）、先物取引等取引益（評価益を含みます。）、追加信託差益金、交換（解約）差益金
 2. 有価証券売買損（評価損を含みます。）、先物取引等取引損（評価損を含みます。）、追加信託差損金、交換（解約）差損金

（収益分配金の支払い）

第 36 条 受託者は、計算期間終了日現在において、第 16 条の受益者名簿に名義登録されている者を計算期間終了日における受益者（以下「名義登録受益者」といいます。）とし、収益分配金を当該名義登録受益者に支払います。

- ② 受託者は収益分配金の支払いについて、受益者名簿の作成した者にこれを委託することができます。
- ③ 第 1 項に規定する収益分配金の支払いは、原則として、毎計算期間終了後 40 日以内の委託者の指定する日に、名義登録受益者があらかじめ指定した預金口座等に当該収益分配金を振り込む方式により行うものとします。なお、名義登録受益者が第 16 条第 3 項に規定する金融商品取引所の会員と別途収益分配金の取扱いに係る契約を締結している場合は、当該契約に従い支払われるものとします。

（追加信託金および受益権と有価証券の交換の計理処理）

第 37 条 追加信託に相当する金額（追加信託に係る有価証券の評価額を含みます。）は、当該金額と元本に相当する金額との差額を、追加信託差金として処理します。

- ② 第 38 条に定める受益権と有価証券との交換にあたっては、交換に係る受益権口数に交換請求の受付日の基準価額を乗じて得た金額と元本に相当する金額との差額を、交換（解約）差金として処理します。

（交換の請求）

第 38 条 受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託者に対し、当該受益権と当該受益権の投資信託財産に対する持分に相当する有価証券との交換（以下「交換」といいます。）を請求することができます。

- ② 受益者が交換請求をするときは、販売会社に対し、委託者が定める一定口数の整数倍の振替受益権をもって行うものとします。
- ③ 受益者は、2019 年 3 月 5 日以降において、自己に帰属する受益権につき、その請求の当日（委託者が別に定める時限を過ぎて請求を受領した場合は翌営業日）を交換請求受付日として、交換を請求することができます。
- ④ 委託者は、交換に際し、投資信託財産に属する有価証券の評価額をもって、それに相当する口数の受益権と交換するものとします。交換に際し、受益権の価額は、交換請求受付日の基準価額とします。この場合において、受益者が交換によって取得する個別銘柄の有価証券は、交換請求受付日における当該有価証券の評価額に基づいて計算された数とし、取引所売買単位（金融商品取引所が定める 1 売買単位をいいます。）の整数倍とします。
- ⑤ 第 1 項の規定にかかわらず、委託者は、原則として、次の各号に該当する場合は、受益権の交換請求の受付を停止します。ただし、委託者は、投資信託財産の状況、資金動向、市況動向等を鑑み、投資信託財産に及ぼす影響が軽微である等と判断される場合には、受益権の交換請求の受け付けを行うことがあります。
 1. 対象株価指数の構成銘柄の配当落日および権利落日の各々前営業日
 2. 対象株価指数の銘柄変更実施日および銘柄株数変更実施日の各々前々営業日から起算し

- て3営業日以内
3. 対象株価指数の構成銘柄の株式移転および合併等に伴う新規銘柄の対象株価指数への採用日ならびに存続銘柄の指数用株式数変更日の前営業日
 4. 第31条に定める計算期間終了日の3営業日前から起算して4営業日以内（ただし、計算期間終了日が休業日の場合は、当該計算期間終了日の4営業日前から起算して4営業日以内）
 5. この信託が終了となる場合において、償還日の直前5営業日間
 6. 前各号のほか、委託者が、第19条に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合その他やむを得ない事情があると認めた場合
- ⑥ 第2項の販売会社は、振替機関の定める方法により、振替受益権の抹消に係る手続を行うものとします。なお、第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、当該販売会社が、振替受益権の委託者への受渡しの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、当該清算機関が振替受益権の抹消に係る手続を行います。当該抹消に係る手続および第39条第4項に掲げる交換有価証券に係る振替請求が行われた後に、振替機関は、第39条第1項または第2項に定める交換に係る受益権の口数と同口数の振替受益権を抹消するものとし、社振法の規定に従い振替機関等の口座に第1項の交換の請求を行った受益者に係る当該口数の減少の記載または記録が行われます。
- ⑦ 受託者は、第39条第1項または第2項の委託者の交換の指図に係る振替受益権については、振替口座簿における抹消の手続および第39条第5項に定める抹消の確認をもって、当該振替受益権を受け入れ、抹消したものとして取り扱います。
- ⑧ 販売会社は、当該販売会社が定める手数料および当該手数料に係る消費税等に相当する金額を交換請求者から徴収することができるものとします。
- ⑨ 委託者は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、第19条に定める運用の基本方針に沿った運用に支障をきたすおそれがあると判断した場合、その他やむを得ない事情があるときおよび委託者が必要と認めるときは、交換請求の受付の中止、交換請求の受付の取消しまたはその両方を行うことができます。
- ⑩ 前項の規定により交換請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の交換請求を撤回することができます。ただし、受益者がその交換請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に交換請求を受け付けたものとして計算されるものとします。

（交換の指図等）

- 第39条 委託者は、前条第1項の請求を受け付けた場合には、当該請求に係る受益権と、当該受益権の投資信託財産に対する持分に相当する有価証券として委託者が指定するものとの交換を行うよう受託者に指図します。
- ② 前項の規定にかかわらず、交換の請求を行った受益者が対象株価指数の構成銘柄である株式の発行会社等である場合には、原則として、委託者は、第1項の請求に係る受益権の口数から当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する金額に相当する口数を除いた口数の受益権と、当該受益権の持分に相当する有価証券（当該発行会社の株式を除きます。）を交換するよう受託者に指図するものとします。この場合の個別銘柄時価総額は、前条第3項の基準価額の計算日における当該発行会社の株式の金融商品取引所の終値（終値のないものについてはそれに準ずる価額とします。）に前条第1項の交換請求に係る有価証券に含まれる当該発行会社の株数を乗じて得た金額とします。なお、委託者は、当該発行会社の株式を投資信託財産において取得するために必要な経費に相当する金額を徴することができるものとします。
 - ③ 前項に該当する場合には、交換請求を行う受益者は、販売会社を通じてその旨を委託者に通知するものとします。この通知が交換請求の際に行われなかった場合において、そのことによって投資信託財産その他に損害が生じた場合には、販売会社がすべての責を負うものとします。
 - ④ 受託者は、前条第6項に掲げる手続が行われたことを確認したときには、委託者の指図に従

い、振替機関の定める方法により投資信託財産に属する交換有価証券に係る振替請求を行うものとし、第6条ただし書きに掲げる業務方法書に定めるところにより、前条第6項に掲げる交換の請求を受付けた販売会社が、振替受益権の委託者への受渡しの債務の負担を清算機関に申し込み、これを当該清算機関が負担する場合には、受託者は、同条同項に掲げる手続きにかかわらず、委託者の指図に従い、振替機関の定める方法により信託財産に属する交換有価証券に係る振替請求を行うものとし、受益者への交換有価証券の交付に際しては、原則として、交換請求受付日から起算して3営業日目から振替機関等の口座に前条第1項の交換の請求を行った受益者に係る有価証券の増加の記載または記録が行われます。

- ⑤ 委託者は、交換請求受付日の翌営業日以降、交換によって抹消されることとなる振替受益権と同口数の受益権を失効したものと取り扱うこととし、受託者は、当該受益権に係る振替受益権が交換有価証券の振替日に抹消済みであることを確認するものとし、

(受益権の買取り)

第40条 販売会社は、次の各号に該当する場合は、受益者の請求があるときは、その受益権を買取ります。ただし、第2号の場合の請求は、信託終了日の2営業日前までとします。

1. 交換により取引所売買単位未満の振替受益権が生じた場合
 2. 第13条の規定により受益権を上場したすべての金融商品取引所において上場廃止になった場合
- ② 前項の買取価額は、買取請求受付日の基準価額から、販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を控除した価額とすることができます。
- ③ 販売会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、委託者との協議に基づいて第1項による受益権の買取りを停止することおよびすでに受け付けた受益権の買取りを取り消すことができます。
- ④ 前項の規定により受益権の買取りが停止された場合には、受益者は買取停止以前に行った当日の買取請求を撤回することができます。ただし、受益者がその買取請求を撤回しない場合には、当該受益権の買取価額は、買取停止を解除した後の最初の基準価額の計算日に買取請求を受け付けたものとして、第2項の規定に準じて計算されたものとし、

(信託終了時の交換等)

第41条 委託者は、この信託が終了するときは、委託者が別に定める一定口数以上の受益権を有する受益者に対しては、投資信託財産に対する持分に相当する有価証券を当該受益権として振替口座簿に記載または記録されている振替受益権と引換えに交換するものとし、

- ② 前項の交換は、販売会社の営業所において行うものとし、
- ③ 第1項の交換に係る受益権の評価額は信託終了日の5営業日前の基準価額とします。この場合において、受益者が交換により取得する個別銘柄の有価証券は、信託終了日の5営業日前の日における当該有価証券の評価額に基づいて計算された数とし、取引所売買単位の整数倍とします。
- ④ 対象株価指数に採用されている銘柄の株式の発行会社等である受益者が、前項の定めによって交換する場合には、委託者は当該発行会社の株式の個別銘柄時価総額に相当する口数の受益権を買取ることを受託者に指図します。この場合の個別銘柄時価総額は、信託終了日の4営業日前の寄付き以降成行きの方法またはこれに準ずるものとして合理的な売却の方法によって当該株式を売却した額（売却するのに必要な経費を控除した後の金額）とします。
- ⑤ 前項の規定により投資信託財産が買取った受益権については、前項の個別銘柄時価総額が確定した日から4営業日目に金銭の交付を行います。
- ⑥ 販売会社は、第1項による交換を行うときは、当該受益者から販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を徴することができるものとし、
- ⑦ 第1項の有価証券の交換は、原則として、交換のための振替受益権の抹消の申請が振替機関に受け付けられたことを受託者が確認した日の翌営業日から起算して3営業日目から行います。
- ⑧ 委託者は、信託終了日の4営業日前の日以降、交換によって抹消されることとなる振替受益

権と同口数の受益権（前条の規定により買取りの対象となった受益権を含みます。）を失効したものと取り扱うこととし、受託者は、当該受益権に係る振替受益権が交換有価証券の振替日に抹消済みであることを確認するものとします。

⑨ 第1項および第3項の規定にかかわらず、次の各号の場合には信託終了時の受益権の価額をもとに販売会社を買取りを行うことを原則とします。

1. 第1項において、受益者の有する口数から有価証券の交換に要した口数を控除した後に残余の口数を生じた場合の残余の口数の振替受益権
2. 第1項における一定口数に満たない振替受益権（取引所売買単位未満の振替受益権を含みます。）

⑩ 販売会社は、前項の買取りを行うときは、販売会社が定める手数料および当該手数料に対する消費税等に相当する金額を徴することができるものとします。

⑪ 信託終了に係る金銭は、信託終了日後1ヵ月以内の委託者の指定する日から、信託終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者である販売会社に支払います。なお、販売会社は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託者がこの信託を終了するのと引換えに、信託終了に係る金銭に相当する受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

（収益分配金の払込みと支払いに関する受託者の免責）

第42条 受託者は、収益分配金について第36条第3項に規定する支払開始日から5年経過した後に、未払残高があるときは、当該金額を委託者の指定する預金口座に払い込みます。

② 受託者は、前項の規定により委託者の指定する預金口座に収益分配金を払い込んだ後は、受益者に対する支払いにつき、その責を負わないものとします。

（収益分配金および信託終了時の交換に係る時効）

第43条 受益者が、収益分配金について第36条第3項に規定する支払開始日から5年間その支払いを請求しないとき、ならびに信託終了時の交換については信託終了日から10年間その交換請求しないときは、その権利を失い、受託者から交付を受けた金銭は、委託者に帰属します。

（信託契約の一部解約の請求の禁止）

第44条 受益者は、自己に帰属する受益権（第52条の規定に基づき、受託者が書面決議において重大な約款の変更等に反対した受益者からの請求により買い取った受益権を除きます。）につき、信託期間中において、この信託の一部解約の実行を請求することはできません。

（質権口記載又は記録の受益権の取り扱い）

第45条 振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権に係る収益分配金の支払い、交換請求の受付、交換有価証券の交付等については、この約款によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

（信託契約の解約）

第46条 委託者は、信託期間中において、投資信託財産の一部を受益権と交換することにより、2021年8月15日以降の受益権の口数が300万口を下ることとなった場合もしくは、この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

② 委託者は、信託期間中において次の各号に該当することとなった場合は、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

1. 受益権を上場したすべての金融商品取引所において上場廃止となった場合
2. 対象株価指数が廃止された場合
3. 対象株価指数の計算方法その他の変更等に伴って委託者または受託者が必要と認めたこの信託約款の変更が第51条第2項に規定する書面決議により否決された場合

なお、第 1 号に掲げる事由によりこの信託契約を解約する場合には、その廃止された日に信託を終了するための手続を開始するものとします。

- ③ 委託者は、第 1 項の規定に基づいてこの信託契約を解約しようとする場合、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の 2 週間前までに、この信託契約に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- ④ 前項の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ⑤ 第 3 項の書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行います。
- ⑥ 第 3 項から前項までの規定は、第 2 項の規定に基づいてこの信託契約を解約するとき、または委託者が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、投資信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、第 3 項から前項までの手続を行うことが困難な場合も同じとします。

（信託契約に関する監督官庁の命令）

第 47 条 委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い、この信託契約を解約し信託を終了させます。

- ② 委託者は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、第 51 条の規定に従います。

（委託者の登録取り消しなどに伴う取り扱い）

第 48 条 委託者が監督官庁より登録の取り消しを受けたとき、解散したとき、または業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し、信託を終了させます。

- ② 第 1 項の規定にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、第 51 条第 2 項の書面決議において否決された場合を除き、当該投資信託委託会社と受託者との間において存続します。

（委託者の事業の譲渡および承継に伴う取り扱い）

第 49 条 委託者は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。

- ② 委託者は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

（受託者の辞任および解任に伴う取り扱い）

第 50 条 受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に違反して投資信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を申立てることができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は、第 51 条の規定に従い、新受託者を選任します。なお、受益者は上記によって行う場合を除き、受託者を解任することはできないものとします。

- ② 委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

（信託約款の変更等）

第 51 条 委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第 16 条第 2 号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をい

います。以下同じ。)を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は本条に定める以外の方法によって変更することができないものとします。

- ② 委託者は、前項の変更または併合(前項の変更にあつては、その変更の内容が重大なものに該当する場合に限り、併合事項にあつてはその併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除き、以下、合わせて「重大な約款の変更等」といいます。)について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- ③ 前項の書面決議において、受益者(委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ④ 第2項の書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- ⑤ 書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。
- ⑥ 第2項から前項までの規定は、委託者が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- ⑦ 前各項の規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあつても、当該併合に係る一または複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

(反対者の買取請求権)

第52条 第46条に規定する信託契約の解約または前条に規定する重大な約款の変更等を行う場合には、書面決議において当該解約または重大な約款の変更等に反対した受益者は、受託者に対し、自己に帰属する受益権を、投資信託財産をもって買取るべき旨を請求することができます。

(他の受益者の氏名等の開示の請求の制限)

第53条 この信託の受益者は、委託者または受託者に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行うことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

(公告)

第54条 委託者が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

(信託約款に関する疑義の取り扱い)

第55条 この信託約款の解釈について疑義が生じたときは、委託者と受託者との協議により定めます。

上記条項により信託契約を締結します。

2019年2月5日（信託契約締結日）

委託者 東京都千代田区平河町二丁目7番9号
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 吉田 一生

受託者 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
取締役社長 池谷 幹男

(附表)

1. 約款第 6 条の別に定める金融商品取引清算機関は、株式会社日本証券クリアリング機構とします。

